

# 横手市まちづくりアンケート

---

# 2022

---

第2次横手市総合計画後期基本計画の進行管理と行政評価制度の導入による新たな行財政マネジメントサイクルの一環として、各施策の成果や達成の度合い、また、市民からみた各施策の重要度・満足度を把握することを目的としたアンケートです。

**結果報告書**

**令和4年11月**

## 内容

I	調査の概要	2
1	調査の概要	2
2	回答者の属性	3
3	その他	5
II	アンケートの結果	7
1	住みよさ・定住意向について	7
2	横手産の農産物について	18
3	市ホームページについて	20
4	デジタル化について	24
5	横手北スマートIC（インターチェンジ）について	30
6	男女共同参画について	36
7	コロナ禍における日常生活について	39
8	各分野への「重要度」「満足度」	45
III	巻末資料	59
1	アンケート調査票	59

# I 調査の概要

## 1 調査の概要

---

### ■ 調査の目的

第2次横手市総合計画後期基本計画の進行管理と行政評価制度の導入による新たな行財政マネジメントサイクルの一環として、総合計画に位置付けられている各施策の成果や達成の度合い、また、市民からみた各施策の重要度・満足度の把握を行うことを目的とします。

### ■ 調査の設計

- ・調査対象：横手市在住の満18歳以上の市民（令和4年4月30日現在）
- ・抽出方法：住民基本台帳による無作為抽出（地域・男女・年代の層別サンプリング）
- ・標本数：3,000人
- ・調査方法：郵送またはウェブによる無記名回答調査
- ・調査時期：令和4年5月31日から6月20日まで

### ■ 回収の状況

- ・発送数：3,000通
- ・回収数：1,118通（うちウェブ回答137件）
- ・回収率：37.3%（うちウェブ回答4.57%）

## 2 回答者の属性

### ア. 性別

	発送数	回答数	回答率	回答者比率
女性	1,523人	581人	38.1%	52.0%
男性	1,477人	469人	31.8%	41.9%
無回答	—	68人	—	6.1%
合計	3,000人	1,118人	37.3%	100.0%

### イ. 年齢

	発送数	回答数	回答率	回答者比率
10歳代	430人	88人	20.5%	7.9%
20歳代	430人	133人	30.9%	11.9%
30歳代	430人	127人	29.5%	11.4%
40歳代	430人	157人	36.5%	14.0%
50歳代	430人	173人	40.2%	15.5%
60歳代	430人	206人	47.9%	18.4%
70歳代以上	420人	184人	43.8%	16.4%
無回答	—	50人	—	4.5%
合計	3,000人	1,118人	37.3%	100.0%

### ウ. お住まいの地域

	発送数	回答数	回答率	回答者比率
横手	1,241人	450人	36.3%	40.3%
増田	215人	67人	31.2%	6.0%
平鹿	395人	124人	31.4%	11.1%
雄物川	288人	101人	35.1%	9.0%
大森	185人	76人	41.1%	6.8%
十文字	424人	146人	34.4%	13.0%
山内	100人	42人	42.0%	3.8%
大雄	152人	62人	40.8%	5.5%
無回答	—	50人	—	4.5%
合計	3,000人	1,118人	37.3%	100.0%

**エ. 職業**

	回答数	回答者比率
1. 農林業	68人	6.1%
2. 自営業（商工業、サービス業など）	64人	5.7%
3. 会社員（常勤）	311人	27.8%
4. 会社員（パート・アルバイトなど）	155人	13.9%
5. 専業主婦（夫）	66人	5.9%
6. 公務員、団体職員	120人	10.7%
7. 学生	75人	6.7%
8. 無職	178人	15.9%
9. その他	23人	2.1%
無回答	58人	5.2%
合 計	1,118人	100.0%

**オ. 家族構成**

	回答数	回答者比率
1. 一人暮らし	103人	9.2%
2. 夫婦のみ	181人	16.2%
3. 二世帯同居（親と同居）	267人	23.9%
4. 二世帯同居（子と同居）	240人	21.5%
5. 三世帯同居	242人	21.6%
6. その他	29人	2.6%
無回答	56人	5.0%
合 計	1,118人	100.0%

**カ. 同居家族内における高校生以下の子どもの有無**

	回答数	回答者比率
1. 高校生以下の子どもがいる	298人	26.7%
2. 高校生以下の子どもがいない	754人	67.4%
無回答	66人	5.9%
合 計	1,118人	100.0%

## キ. 同居家族（自身を含む）における 65 歳以上の方の有無

	回答数	回答者比率
1. 65歳以上の方がいる	634人	56.7%
2. 65歳以上の方がいない	418人	37.4%
無回答	66人	5.9%
合 計	1,118人	100.0%

## 3 その他

### ク. 市の情報を知る手段（主なもの3つまで選択）

	回答数	回答者比率
1. 市報よこて	971人	86.9%
2. 市のホームページ	246人	22.0%
3. 市が発行するチラシ（お知らせ）や回覧	515人	46.1%
4. 横手市公式SNS（Facebook、LINE、Twitter）	112人	10.0%
5. 横手かまくらFM（ラジオ）	126人	11.3%
6. デジタルサイネージ（よこてれび）	3人	0.3%
7. 市議会議員や市職員など市政運営に関わりのある人	65人	5.8%
8. その他	36人	3.2%
合 計	2,074人	
回答者実人数	1,118人	

※複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると100%を超えます。

#### 【「8. その他」で記載された主な回答（順不同）】

- |        |          |
|--------|----------|
| ・新聞    | ・学校      |
| ・テレビ   | ・MINEBA  |
| ・家族    | ・インターネット |
| ・知人、友人 | ・商工会会報   |
| ・議会だより | ・保育園     |
| ・なし    |          |

## ケ. インターネット利用

	回答数	回答者比率
1. 利用している	866人	77.5%
2. 現在は利用していないが、今後利用したい	37人	3.3%
3. 現在も利用していないし、将来利用する見込みもない	165人	14.8%
無回答	50人	4.5%
合 計	1,118人	

## コ. 今後のまちづくりアンケートの回答方法

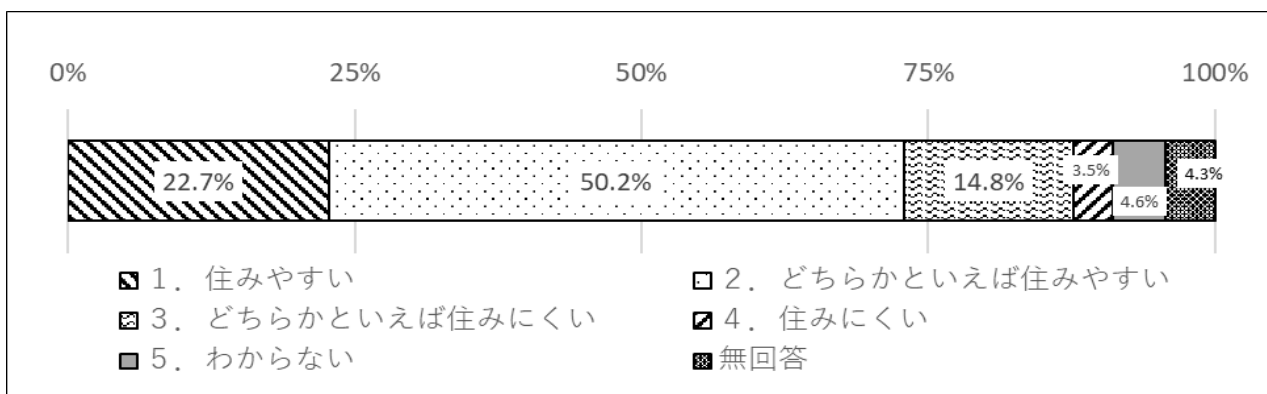
	回答数	回答者比率
1. 紙で回答したい	457人	40.9%
2. Web（インターネット）で回答したい	195人	17.4%
3. どちらでもよい	412人	36.9%
無回答	54人	4.8%
合 計	1,118人	

## II アンケートの結果

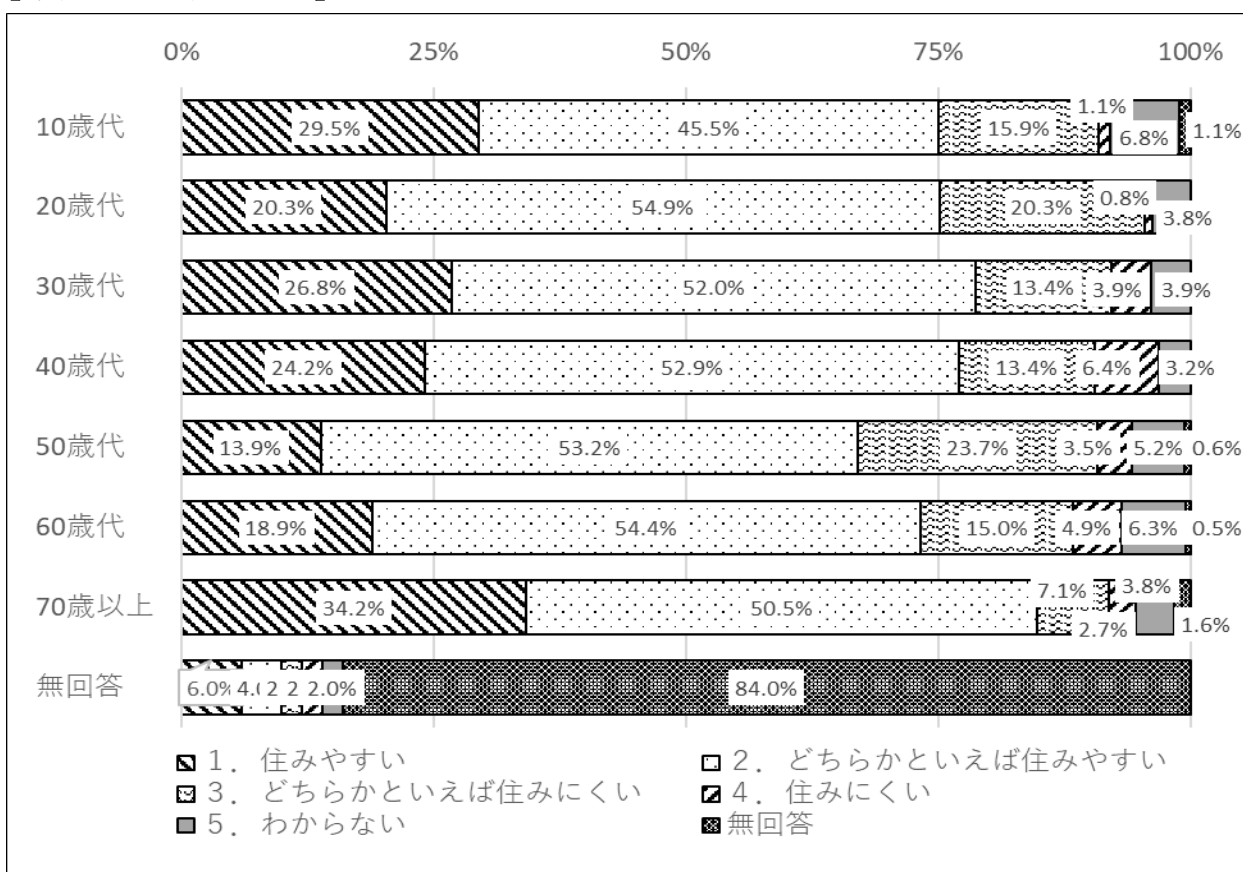
### 1 住みよさ・定住意向について

問1 あなたは、横手市が住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

- 全体の72.9%が「1. 住みやすい」「2. どちらかといえば住みやすい」と回答。
- 全体の18.3%が「3. どちらかといえば住みにくい」「4. 住みにくい」と回答。
- 10歳代～30歳代、70歳代以上の75%以上が「1. 住みやすい」「2. どちらかといえば住みやすい」と回答。

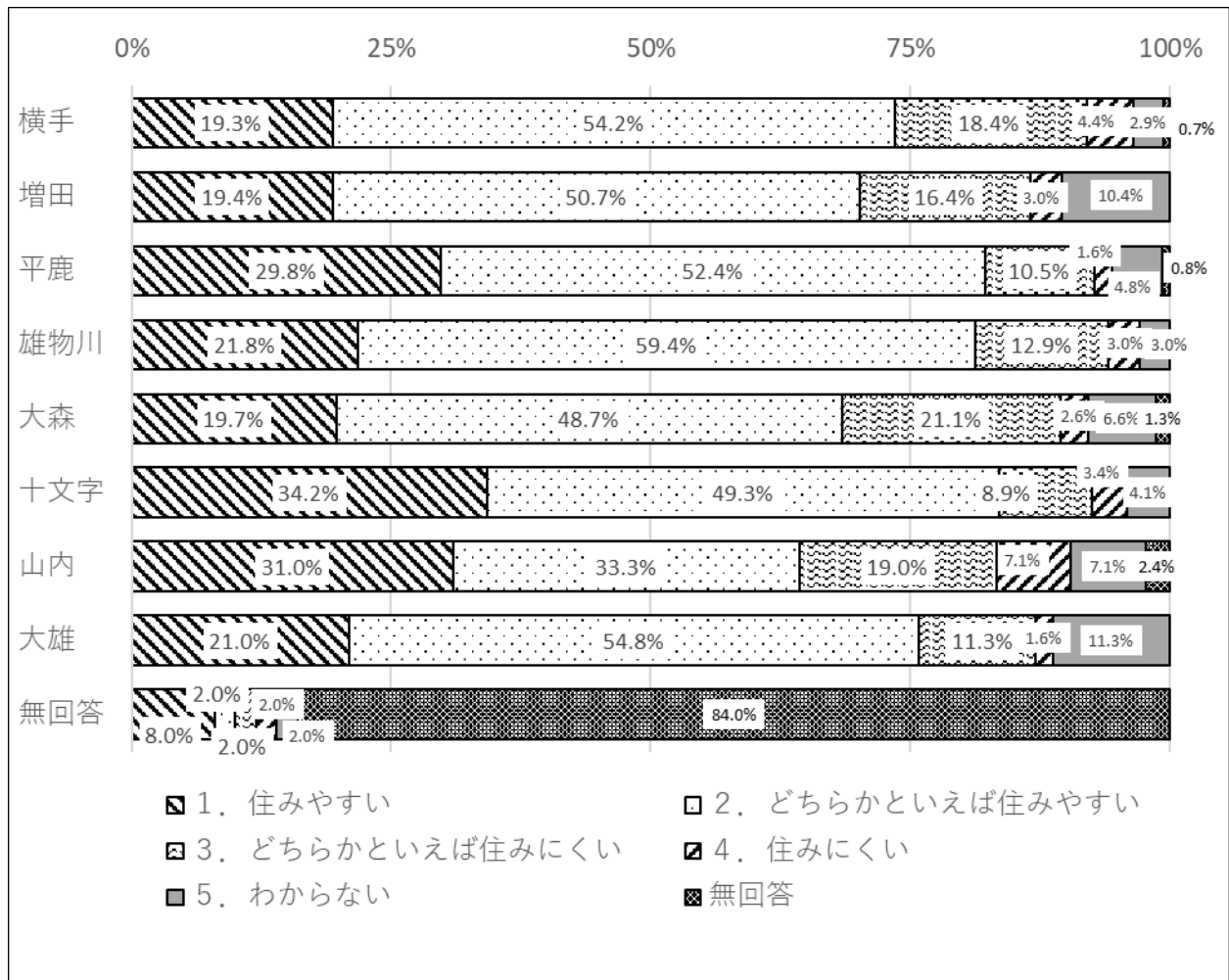


#### 【年代別の回答の割合】





【地域別の回答の割合】



		1. 住みやすい		2. どちらかといえ ば住みやすい		3. どちらかといえ ば住みにくい		4. 住みにくい		5. わからない		無回答		総計
種別	女性	142人	24.4%	307人	52.8%	92人	15.8%	14人	2.4%	25人	4.3%	1人	0.2%	581人
	男性	98人	20.9%	247人	52.7%	71人	15.1%	24人	5.1%	25人	5.3%	4人	0.9%	469人
	無回答	14人	20.6%	7人	10.3%	2人	2.9%	1人	1.5%	1人	1.5%	43人	63.2%	68人
	総計	254人	22.7%	561人	50.2%	165人	14.8%	39人	3.5%	51人	4.6%	48人	4.3%	1,118人
年齢	10歳代	26人	29.5%	40人	45.5%	14人	15.9%	1人	1.1%	6人	6.8%	1人	1.1%	88人
	20歳代	27人	20.3%	73人	54.9%	27人	20.3%	1人	0.8%	5人	3.8%	0人	0.0%	133人
	30歳代	34人	26.8%	66人	52.0%	17人	13.4%	5人	3.9%	5人	3.9%	0人	0.0%	127人
	40歳代	38人	24.2%	83人	52.9%	21人	13.4%	10人	6.4%	5人	3.2%	0人	0.0%	157人
	50歳代	24人	13.9%	92人	53.2%	41人	23.7%	6人	3.5%	9人	5.2%	1人	0.6%	173人
	60歳代	39人	18.9%	112人	54.4%	31人	15.0%	10人	4.9%	13人	6.3%	1人	0.5%	206人
	70歳以上	63人	34.2%	93人	50.5%	13人	7.1%	5人	2.7%	7人	3.8%	3人	1.6%	184人
	無回答	3人	6.0%	2人	4.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	42人	84.0%	50人
地域	横手	87人	19.3%	244人	54.2%	83人	18.4%	20人	4.4%	13人	2.9%	3人	0.7%	450人
	増田	13人	19.4%	34人	50.7%	11人	16.4%	2人	3.0%	7人	10.4%	0人	0.0%	67人
	平鹿	37人	29.8%	65人	52.4%	13人	10.5%	2人	1.6%	6人	4.8%	1人	0.8%	124人
	雄物川	22人	21.8%	60人	59.4%	13人	12.9%	3人	3.0%	3人	3.0%	0人	0.0%	101人
	大森	15人	19.7%	37人	48.7%	16人	21.1%	2人	2.6%	5人	6.6%	1人	1.3%	76人
	十文字	50人	34.2%	72人	49.3%	13人	8.9%	5人	3.4%	6人	4.1%	0人	0.0%	146人
	山内	13人	31.0%	14人	33.3%	8人	19.0%	3人	7.1%	3人	7.1%	1人	2.4%	42人
	大雄	13人	21.0%	34人	54.8%	7人	11.3%	1人	1.6%	7人	11.3%	0人	0.0%	62人
	無回答	4人	8.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	42人	84.0%	50人

「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と思う理由をお書きください。（自由記載）

【問1で「3. どちらかといえば住みにくい」「4. 住みにくい」と回答した方のご意見（抜粋）】

※ ご意見については、第2次横手市総合計画後期基本計画の施策別に分類し、原文のまま記載しています。なお、同じ内容・同じ表現のご意見についてはまとめています。

※ 特定の個人や団体を誹謗中傷するものや判読が難しいもの、誤解を与える可能性がある意見については公開を控えています。

### 【施策1-1】子育て支援の充実

- ・ 住みにくいというか、子どもに対しての支援が少ない。大仙市に以前住んでいたが、同じ県なのに違いがある。
- ・ 人口増加（若年層）への取り組みがない（第一子誕生ごとで支援が欲しい）。
- ・ 広いイベントスペースがあるといいなと思う。車も沢山停めれて、普段は子ども達が走りまわっても安全みたいな。横手のイベント好きなので。
- ・ 子供達の遊ぶ場が少ない。
- ・ 子育て支援が乏しい。
- ・ 高校生のマル福があればいい。
- ・ 学童の利用料金が一律で不平等。
- ・ 近隣の市町村の中には高校生まで医療費助成があるところも存在しているが横手市にはない。子を生み育てていて、両親が大変そうであったから。
- ・ 子育て支援が充実していない。
- ・ 学童の不足、不便。
- ・ 子供がやりたいことができる環境が整っていない。
- ・ 子供が遊べる場所が少ない。公園の遊具などが使用禁止になっている物も多く、修繕されたり、新しい遊具が設置されることが少ない。

### 【施策1-2】健康な心と体づくりの推進

- ・ 医療機関が少なく、選択の余地がない。
- ・ 国民健康保険税が高い。

### 【施策1-3】健康でいきいきとした高齢社会の推進

- ・ 高齢者の福祉・医療・介護などが充実し、安心して暮らせる街づくりをしてほしいと思います。年々、少子高齢化が進み、横手市の人口は10年後には5万人くらいになると予想する人もおります。外国のことになるのですが、「スウェーデン」での「ゆりかごから墓場まで」のような福祉、医療の充実して、日本の地域都市のモデルケースの横手市を目指してほしいと思います。

**【施策 2-2】安全で安心して学べる教育環境の整備**

- ・ いじめに対しては学校だけが対応するのか？子育てに関して。学童が「なるべく来ないで下さい」な感じで利用しづらかった。市というよりは先生の問題かもしれないが。人数が多くなることを嫌がっている感じを受けたし、他の利用者からもそういう話を聞いた。
- ・ 子供の学習環境の地域差。

**【施策 3-1】安心して暮らすことのできるまちづくりの推進**

- ・ 夜になると暗すぎる→外灯が少ないから！

**【施策 3-2】美しい自然環境と快適な生活環境の保全**

- ・ 景色の良いところ少ない。

**【施策 3-4】循環型社会の一層の推進**

- ・ ゴミの分別が細かいのでめんどくさい。

**【施策 4-2】活気ある商業の振興**

- ・ 横手駅前、もしくは、駅うらにデパートがない。他県から来た人が行き場がないと言う。はずかしい。
- ・ 娯楽施設が少ない。
- ・ 若年層が興味を持つ施設などがほとんどない。駅周辺など中心街として活気がない。
- ・ 若者に魅力的な施設やイベントがない。
- ・ ショッピング施設や娯楽施設が少ない。
- ・ 学校、商業施設やアミューズメント施設など、若い世代が定着する要素がない。
- ・ 若者が遊べるところが他の市町村に比べ少ない。大型商業施設を増やしてもらいたい。
- ・ 映画館がほしい。

**【施策 4-5】企業誘致の推進、企業留置と雇用対策**

- ・ 働く場所も少ない。あっても低賃金。
- ・ 就業可能な職務が（大都市部に比べ）少ない。
- ・ 賃金が安い、正社員雇用が少ない。
- ・ 中小企業の就労形態が今の世情にあっていない。
- ・ 働くに足る仕事がない。仕事がないので若い人は、戻ってこれない。
- ・ 転職を考えて求職活動をしているが、なかなか決まらなくて苦勞をしている。低賃金なのに試験、条件が難しい。市から転出はしたくないが、仕事がないと無理。良い企業が少ない。

### 【施策5-1】雪国の快適な暮らしの実現

- ・ 豪雪地帯だけあり除雪などが進んでいると思ったが他県などの方が除雪効率が良いと感じる。
- ・ 大豪雪地帯なのに、雪害対策のための補助額と範囲が狭い。
- ・ 除雪、雪下ろしにかかる労力が大きい。
- ・ 雪が大量に降るので、冬は何をするにも除雪をしなければならない。また、道路の除雪が不十分な日は外出するのも命の危険を感じる。
- ・ 雪のやり場がない、除雪がいつまでやれるか心配。車の運転がいつまで出来るのか心配。
- ・ 冬が住みにくいと感じます。豪雪なので除雪など追いつかないのはわかりますが、もう少し苦情が少なくなるような対策をお願いしたいです。
- ・ 冬の通勤時の渋滞、冬に雪をよせる場所がない。流雪溝などが無い場所に住宅がどんどん建設されてくるので。除雪してくれる業者の方も雪をよせる所がなくて大変そうです。時間もかかる。
- ・ 横手は盆地のため、夏は暑く、冬は雪が多く降りやすい土地です。年々、年老いてくると、ここ数年の豪雪等が苦痛であり、また心配事です。あと数年で雪下ろし、雪寄せがどうなるのか考えると他の土地へ移り住む事を考える今日この頃です。
- ・ もちろん豪雪地帯のためです。夏の蒸し暑さもありますが、やはり、雪にまつわる問題は大きいです。除雪作業が必要という問題は、年を重ねるごとに大きくなるのかかってくると思います。
- ・ もともと横手は豪雪地帯なのに、雪に対する対策が充分だとは思えません。特に小学校の通学路などはしっかり除雪をして欲しいです。子どもたちが歩く歩道、通学路は登下校の時間帯に合わせて除雪するなどの配慮があると助かります。
- ・ やはり、雪ですね。半年は雪・雪!!除雪、雪下ろし、雪道の運転など年が、年なので、日々大変です。雪が降らないと、春・秋の季節は、とても、いいですね。
- ・ 雪が多く除雪が大変だ。流雪溝がない地域は困る。
- ・ 豪雪地帯だけあり、雪かきに時間を使い冬場は雪かきで一日が終わる。小学生の子供が思い切り遊べる場所が無い(Y2ぷらざ等は小さい子向け)。学校も遠い(雪の季節だけスクールバスが出てくれたら…)。1年生の子達が朝早い時間に腰までの高さの雪の中通学するのを見ると心配になる…。
- ・ 高齢になるにつれ除雪作業が体に堪えます。雪国から脱出したいです。
- ・ 除雪が行き届いていない。大変なのは分かるが、もう少し、なんとかしてほしい。
- ・ 除雪された雪塊を排雪処理する場所がない。
- ・ 積雪期が大変。この先、ずっと住み続けられるか不安になる。
- ・ 雪が降りすぎて除雪場所がないので流雪溝を作ってほしい。
- ・ 雪が多いのは自然の事なので仕方ないのですが、除雪の苦労は尋常ではない。冬にかかる灯油代も苦しいです。子供が未満児のため、1人だけ家の中において除雪をしなくてはいけないのかと思うと冬がこわいです。
- ・ 雪にかかる時間、労力、お金等、年齢を重ねるに従い、別の土地に行きたいと思う。

雪が降らなければ住みやすい。

- 雪の多さに辟易します。除雪も玄関前に多くの固い雪を置いていかれたりします。雪処理を考えるだけでも充分住みにくいと感じます。
- 冬、除雪が大変。高齢者宅（私の母宅）の除雪補助をおねがいしたい。町から補助でないので業者と個人契約しているが高くて大変。
- 冬とそれ以外では住みやすさが大きく変わる。現在は夫婦が20、30代でどちらも元気なので雪処理も頑張れるが、年齢を重ねた後のことを考えると正直大丈夫かなと思ってしまう。それ以外の時期はどちらかといえば住みやすい。
- 雪の量が多く住みにくい。どんなにサービスが充実している住みやすさよりも冬の除雪作業の苦勞が住みにくさの方が上回る。
- 冬のくらし、除雪、流雪溝のあり方、大雪が降っても使えない時があった。除雪業者の雪のよせ方（流雪溝側だけにたくさん雪をおいていくようにみうけられる。お金はおおくはらっているのに）。
- 冬の積雪。他地域と比較しても除雪の仕方が悪く運転しづらく危険。
- 冬の道路維持が悪い。もっと国に働きかけるべき。雪国対策補助金など。
- 冬の雪が多い時期のみ、道路の除雪状況が悪い。雪が多くて大変なのはわかりますが、車の通るところだけ除雪し、道路脇や歩道のあたりは雪が残る状態。歩道は自分の身長よりかなり高い雪がずっと残っており歩くのがこわい程でした。大館市（以前住んでいた市）も雪が多かったがこんなことはなかったです。
- 冬の雪で家の前に側溝はあるが冬期になっても水が流れてこない。除雪車で雪を置かれても雪を捨てる場所がない。水の流れる所と流れない所、同じ税金支払っているのに不公平だし体力的にも疲れる。市の除雪車はていねいにやってくれているのでありがたい。
- 冬の雪の多さをのぞけば住みやすいと思う。除雪の大変さを、解決できれば災害も少なく良いところだと思う。
- 冬期の雪の排雪問題。流雪溝を利用する時間が限られている事と空き家の前等、子供達の通学時間帯が車の通行する時間が危険だと思う。なかなか空き家の除雪作業まで手が回らない。
- 年々冬になると雪の多さに、雪の降らないところに引っ越したいと思います。もう60代なのでいつまで雪と戦えるか…一年一年大変になってます。
- 年齢とともに雪が大変です。公共交通を利用したいが、最寄りの停留所まで20分。自家用車は、70才でもう運転しません（歩きと自転車が移動手段です）。
- 毎年のことですが、冬の雪よせ、屋根の雪下ろしは大変な重労働で、まだ今はできる年齢ではありますが、この先を考えると雪のない所に移住したいと思っています。
- 1人親だと除雪が大変！お年寄りと子供に優しいのが市民のためだと思ったら大間違い！住んでいる人皆に優しく平等にして欲しい。
- 冬季における除雪車等はかなりがんばってやってくれているようだが、流雪溝のない地域など、特に旧市内（駅東口方面）は、道路の道幅が狭く、豪雪地帯には適していない。



### 【施策5-2】快適な移動空間の実現

- ・ 横手駅の東口と西口への行き来が不便、徒歩、車ともに簡単ではないと思いますが地下道など積極的に考慮すべき。
- ・ 道が狭い（市内）。降雪に対して除雪が遅い。
- ・ 横手の住民は、自分よがりの人が多い。道路が狭いのに車を停めて（しかも右側に）放置したり、なぜかカーブを曲がる時に、大まがり（あおりまがり）をする。一時逆ハンとなるので、危い。
- ・ 歩道が少ない。自転車での移動に向いていない。
- ・ 交通の面では道路が劣化してしまっている部分が多く見られる点。
- ・ 都心までの移動が大変。
- ・ 道路の白線が消えかけても消えても新しく引かれない。→自治会の要請がなければ動けないだろうか。
- ・ 市営の巨大立体駐車場がほしい。雪国ならなおさら、秋田市も有る、北上市もある、横手市ない。ざんねん。

### 【施策5-3】市民が利用しやすい公共交通の充実

- ・ suica が使えないから。
- ・ 新幹線もとまらないから。
- ・ 交通機関が脆弱。高齢者による交通事故が多発しているが現状では返納は難しいと思う。
- ・ 交通機関の不便さ。とくに電車が1時間に1本だったり、秋田市までの料金が高かったり、電車やバスが少なく、料金が高いから（自分はあまり車を使用したくない…）。
- ・ 公共交通機関が不足している、年配の方など免許返納が進んできている中で動きづらい状況ができてしまっている（タクシーでは高過ぎる）。合わせて観光者向けの交通機関の整備。
- ・ 交通量の多い道路に右折矢印信号がないため、黄色信号で侵入する車があると赤信号で右折しなくてはならない。道路のほそろがボロボロなところがある。公共交通もつかいづらいため、先にかいた状況でも車がないと生活しづらい。
- ・ 旭川は交通手段が少ない。買い物不便。
- ・ 横手市にかぎりませんが、車が無いと生活ができないところは住みにくいと思います。
- ・ 旧横手市内だと巡回バスがあり、車がなくてもある程度の範囲は移動できる、旧横手市以外はバスの本数も少なく移動するのに車が不可欠だと思う。雪も多く、高齢者になった場合、除雪が大変だから。
- ・ 車の免許がないと、近場に商店も医師もゼロなので、高齢となり返納するとなったなら生活して行けない。もっとそういう場所や人材を増やしてほしい。「かかりつけ医」不信感でいっぱいでも、我慢して通院している（やはり、冬期は特に遠方だと移動が困難なので…）。
- ・ 車がないと生活にこまる。車の税金や維持費も高いが、仕事していく上で仕方なく、

複数所有している。これから、年老いてどのようにするか悩んでしまう。買い物、交通の便も、横手よりも秋田市か他県への移住も考えている。

- ・ 近くに店がない。車がないと生活できない。歩いて行ける場所が何もない。街灯がなく夜に不気味。
- ・ 自分の住んでいる所に駅がない。バスも中心地まで行かないとない。雪が多く降りすぎる。車がないと暮らしにくい点(お金が掛かる)。車両代、ガソリン代、保険代。
- ・ 高齢になると田舎程外出手段が少なくなる(現在は車の免許はあるけど)。増して一人暮らしだと直尚、病院だの買物等に出る手段が少なくなる。人口減少により公の乗物も少なくなっているし、将来がとても不安になる。
- ・ 今自家用車あるけど今後バスまで遠い。タクシーお金かかる。買い物が大変になる。
- ・ 私は薬の副作用で車の運転ができません。なので一人で移動するのが難しいです。
- ・ 交通の便が悪く、車がないと生活できない。デマンド等の情報を大きく知らせてほしい。
- ・ バスの料金表が紙(5年ほど前の話だから改善されているかも)。

#### 【施策6-1】市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実

- ・ 地域か部落のあつまり、行事などに強制的に参加しなくてはならないため迷惑している。
- ・ 町内会の取りくみが区(班)によってまちまち。
- ・ 一斉清掃を強要(となりやまわりの区班では期日までにめいめい各自でやっている)。
- ・ 赤い羽根募金など町内費に入れ込めば良い(他市町村のように！)。
- ・ 夜の(夕方以降)ゴミ出し(ルールを守って)OKにしてほしい！ただしゴミの日の前日に限り。
- ・ 田舎特有の監視社会であるところ。個人の情報が駄々漏れで勝手に共有されているところ。
- ・ 人々のプライドが高く、他と自身を良くも悪くも比べる人が多い街だと感じます。他から出入りする人を素直に受け入れにくいようにも思うし、若い方々は特にそれを感じているようにも思います。
- ・ いわゆる『田舎』な考え方をする人が多いこと。

#### 【施策7-1】市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進

- ・ コロナの支援金についてもなぜ非課税世帯や子育て世帯に限定するのか。きちんと納税している、我が家のような子のいない世帯にはなんの恩恵がない。納税がばからしくなる不平等な市政にはなんの期待もない。
- ・ 行政は市民に向き合っていない。
- ・ 高齢化に優しくない。書類提出の簡素化を希望したい。

**【施策7-2】財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進**

- ・ 市民税高すぎ。
- ・ 行政サービスが悪い。
- ・ 他市、他県には有るが横手市には自慢できるような巨大施設がない(アリーナなど)。全て中途半端です。

**【施策7-3】戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実**

- ・ 市役所職員の資質が低い。

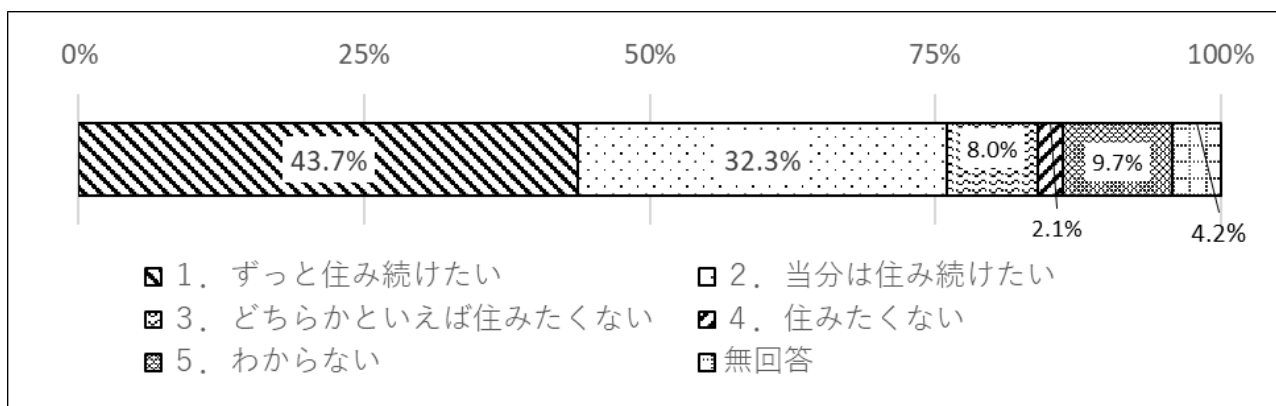
**【その他】**

- ・ 女性との出会いがない。
- ・ 登山道などがしっかり整備されていない。
- ・ アパートなどの賃料が他市町村に比べて高い。
- ・ 賃貸の契約や家賃が高い。
- ・ 考えが昭和の人が多い。
- ・ インフラが高い(他県、他市より)。
- ・ 最低限度のものは揃っているが、それらのものでしか構成されていないまちのように感じる。住むことに不自由は全くないが、住みたくなるまちではない。
- ・ 住む自然環境はとても素晴らしいと思います。但し、老後を考えると、買い物、病院等への交通手段、雪との格闘が不安です。近所の小さなお店が次々と閉店している。
- ・ 人口減少が住みにくい環境を拡大してると感じるから。
- ・ 優秀な若者は将来都会にほとんど出ていってしまうがこの流出をとめる対策が何も取られていない。横手高校の偏差値が秋田南高校・北高にだいぶ差をつけられてしまったのは、ただ子供の数が少ないだけでなく、優秀なDNAが都会に流れてしまうからだと思う。また若者の約半数は、独身で市民数の増加は見込めず衰退は避けられない。この様な状態では、横手市の将来は、どうなるのか!
- ・ 同じ横手市であっても子供の頃に暮らしていた地域の変化に慣れていたため、他地域に来た時に、そこの文化に慣れなくて苦労している。ここにきて、30年近くなるが、今までもそうだ。この街から出たい(居るのは子供のためです)。

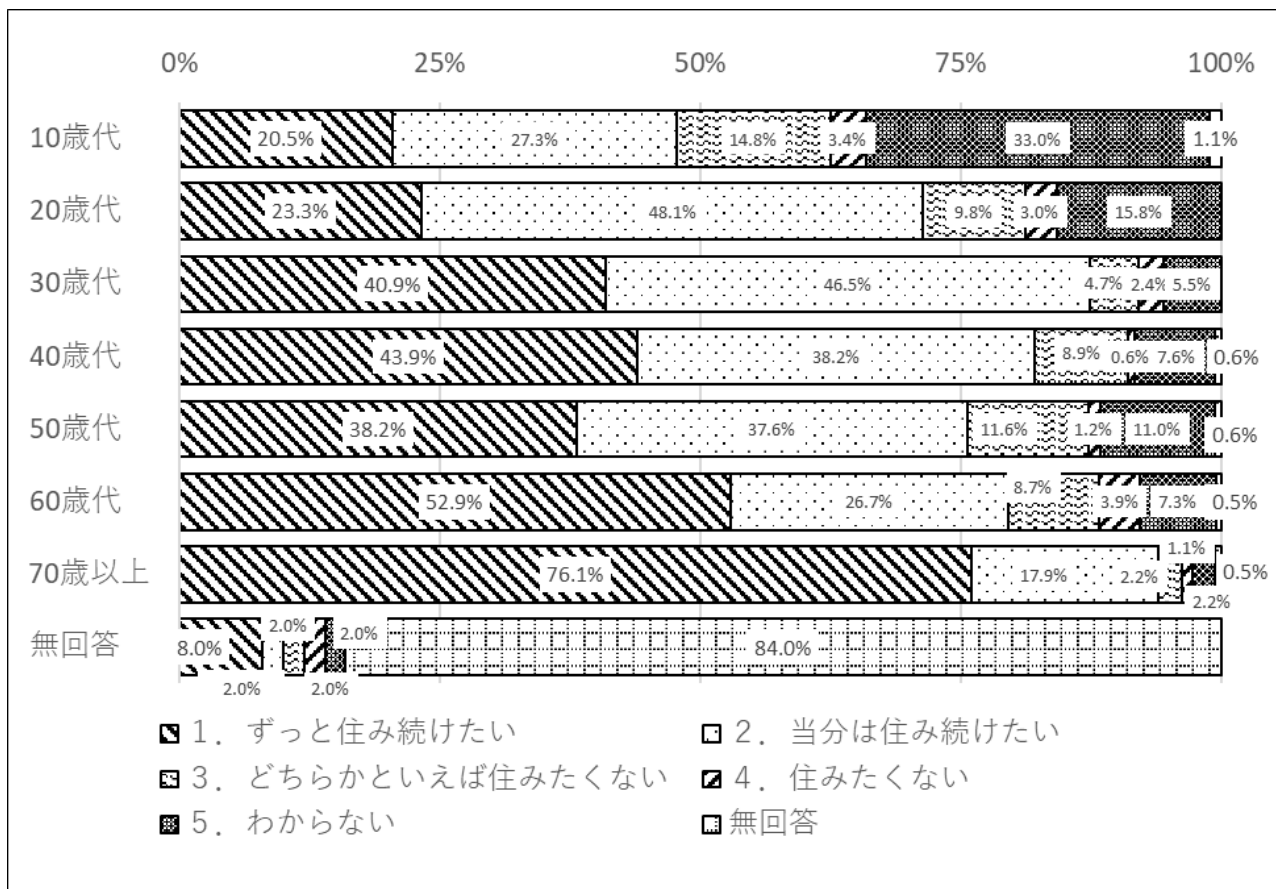


問2 あなたは、これからも横手市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

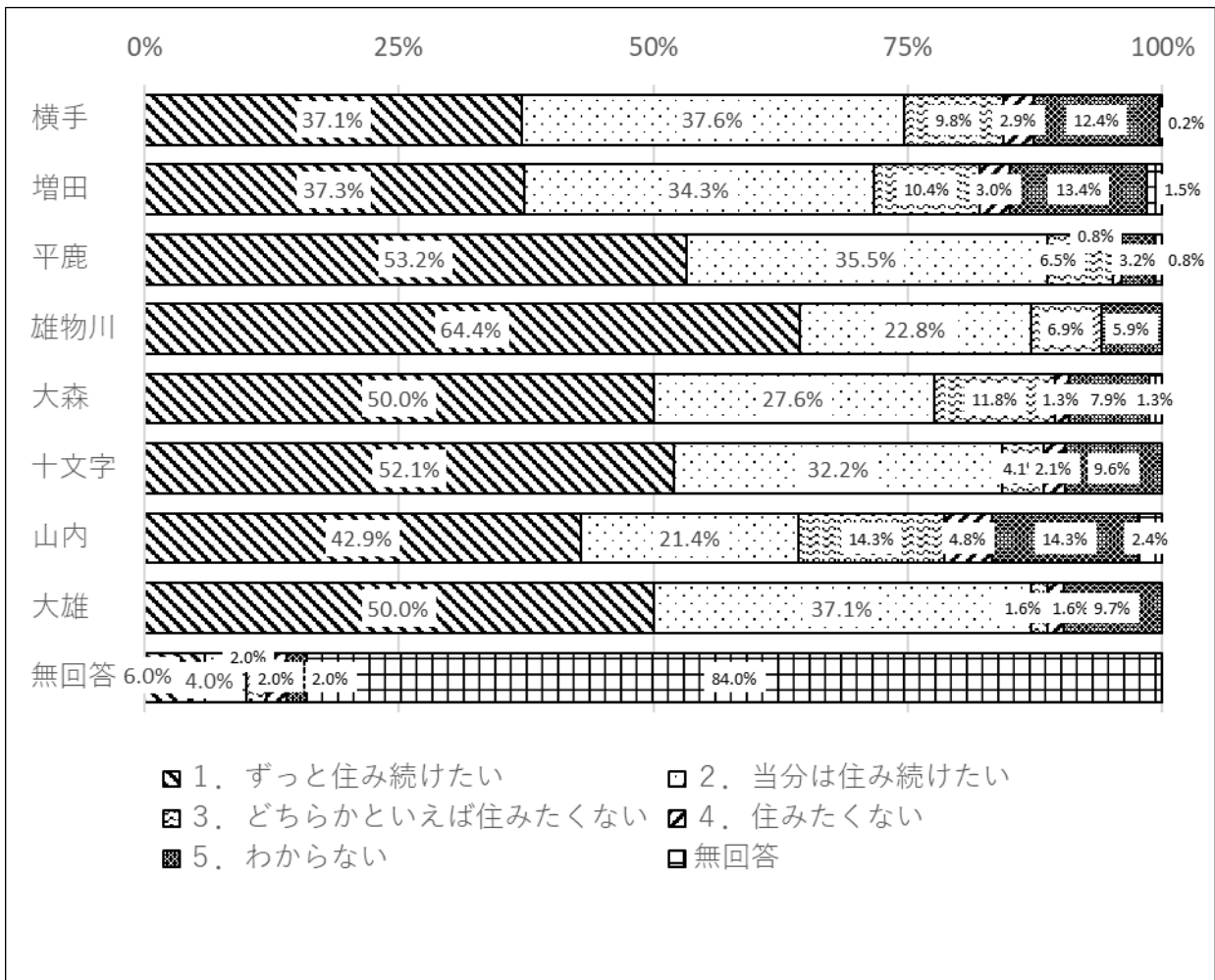
- 全体の76.0%が「1. ずっと住み続けたい」「2. 当分は住み続けたい」と回答。
- 10歳代の47.8%が「1. ずっと住み続けたい」「2. 当分は住み続けたい」と回答。



【年代別の回答の割合】



【地域別の回答の割合】

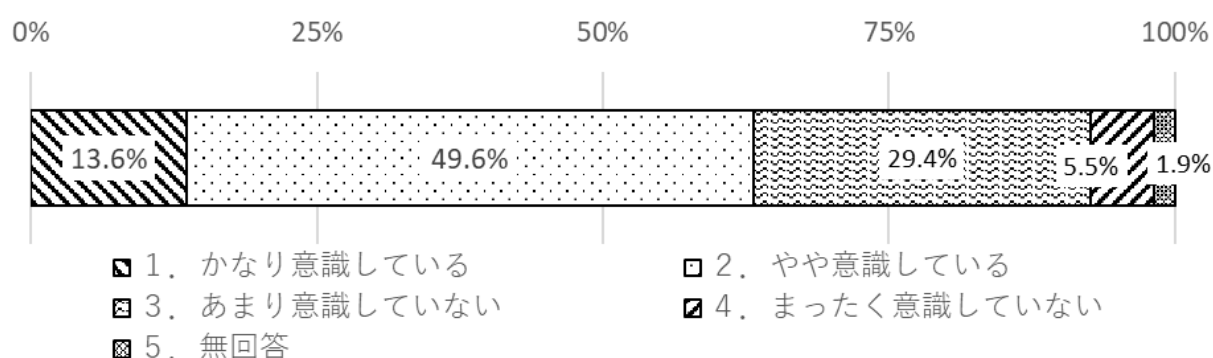


		1. ずっと住みたい		2. 当分は住みたい		3. どちらかといえ ば住みたい		4. 住みたい		5. わからない		無回答		総計
種別	女性	253人	43.5%	208人	35.8%	50人	8.6%	10人	1.7%	57人	9.8%	3人	0.5%	581人
	男性	218人	46.5%	150人	32.0%	37人	7.9%	12人	2.6%	50人	10.7%	2人	0.4%	469人
	無回答	18人	26.5%	3人	4.4%	2人	2.9%	2人	2.9%	1人	1.5%	42人	61.8%	68人
	総計	489人	43.7%	361人	32.3%	89人	8.0%	24人	2.1%	108人	9.7%	47人	4.2%	1,118人
年齢	10歳代	18人	20.5%	24人	27.3%	13人	14.8%	3人	3.4%	29人	33.0%	1人	1.1%	88人
	20歳代	31人	23.3%	64人	48.1%	13人	9.8%	4人	3.0%	21人	15.8%	0人	0.0%	133人
	30歳代	52人	40.9%	59人	46.5%	6人	4.7%	3人	2.4%	7人	5.5%	0人	0.0%	127人
	40歳代	69人	43.9%	60人	38.2%	14人	8.9%	1人	0.6%	12人	7.6%	1人	0.6%	157人
	50歳代	66人	38.2%	65人	37.6%	20人	11.6%	2人	1.2%	19人	11.0%	1人	0.6%	173人
	60歳代	109人	52.9%	55人	26.7%	18人	8.7%	8人	3.9%	15人	7.3%	1人	0.5%	206人
	70歳以上	140人	76.1%	33人	17.9%	4人	2.2%	2人	1.1%	4人	2.2%	1人	0.5%	184人
	無回答	4人	8.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	42人	84.0%	50人
地域	横手	167人	37.1%	169人	37.6%	44人	9.8%	13人	2.9%	56人	12.4%	1人	0.2%	450人
	増田	25人	37.3%	23人	34.3%	7人	10.4%	2人	3.0%	9人	13.4%	1人	1.5%	67人
	平鹿	66人	53.2%	44人	35.5%	8人	6.5%	1人	0.8%	4人	3.2%	1人	0.8%	124人
	雄物川	65人	64.4%	23人	22.8%	7人	6.9%	0人	0.0%	6人	5.9%	0人	0.0%	101人
	大森	38人	50.0%	21人	27.6%	9人	11.8%	1人	1.3%	6人	7.9%	1人	1.3%	76人
	十文字	76人	52.1%	47人	32.2%	6人	4.1%	3人	2.1%	14人	9.6%	0人	0.0%	146人
	山内	18人	42.9%	9人	21.4%	6人	14.3%	2人	4.8%	6人	14.3%	1人	2.4%	42人
	大雄	31人	50.0%	23人	37.1%	1人	1.6%	1人	1.6%	6人	9.7%	0人	0.0%	62人
	無回答	3人	6.0%	2人	4.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	1人	2.0%	42人	84.0%	50人

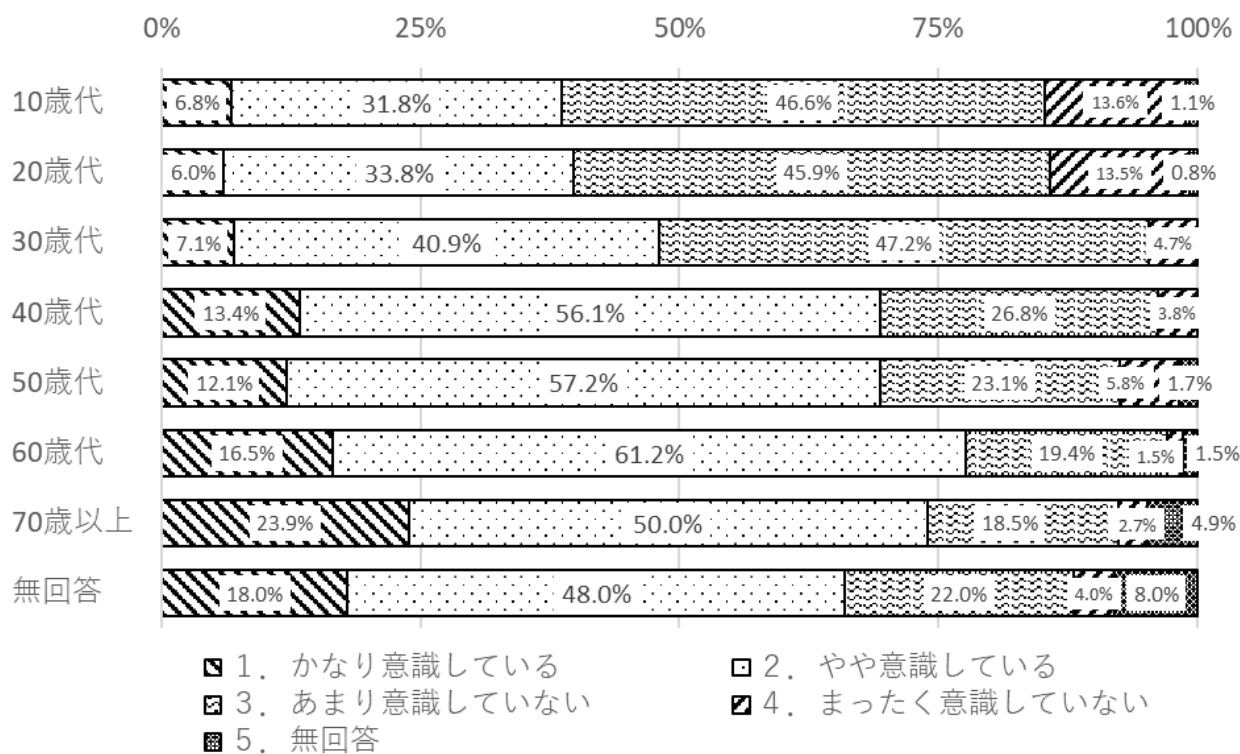
## 2 横手産の農産物について

問3 普段から「地産地消」を意識した生活を送っていますか。(〇は1つ)

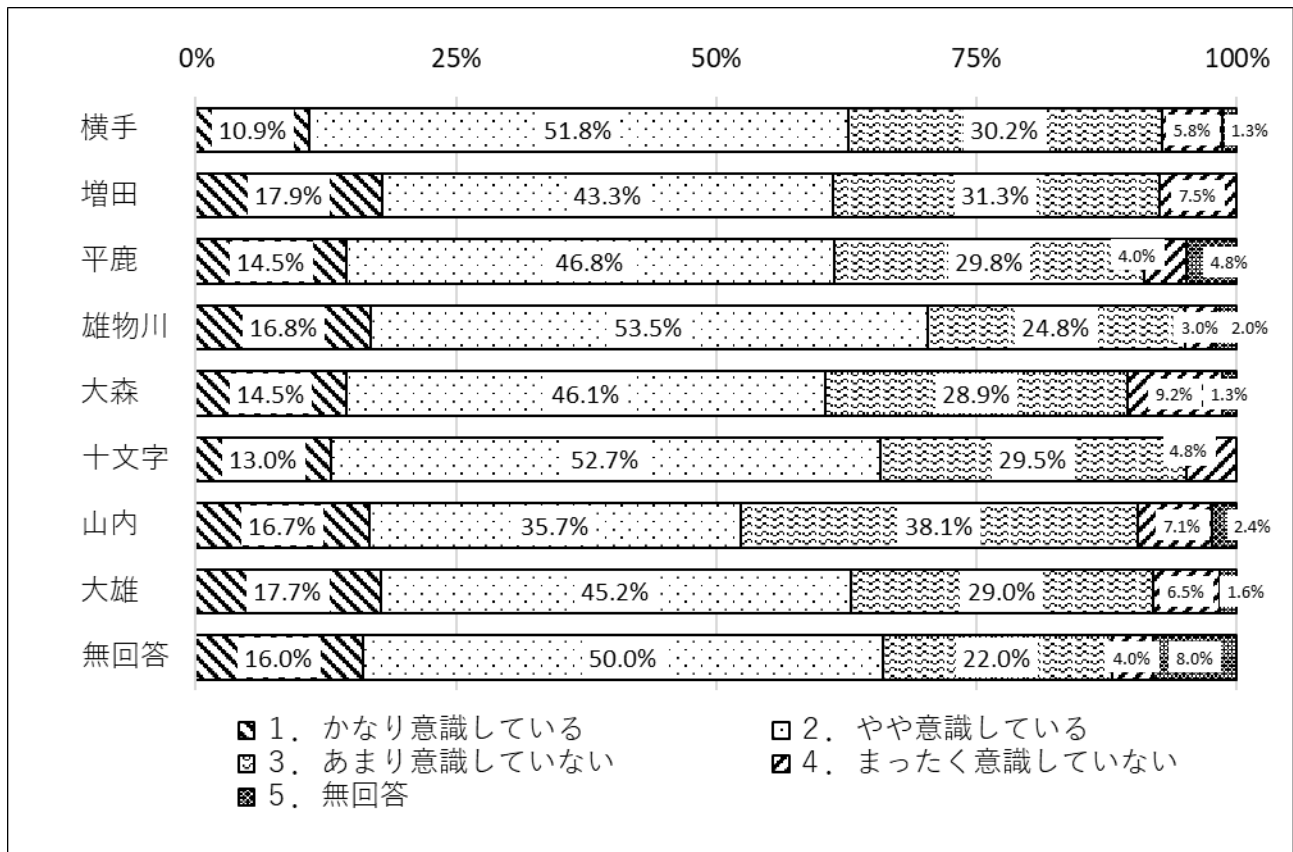
- 全体の63.2%が「1. かなり意識している」「2. やや意識している」と回答。
- 10歳代～30歳代は「意識していない(「3」「4」)」割合が高く、40歳代以上で「意識している(「1」「2」)」の割合が高くなる傾向がある。



### 【年代別の回答の割合】



【地域別の回答の割合】



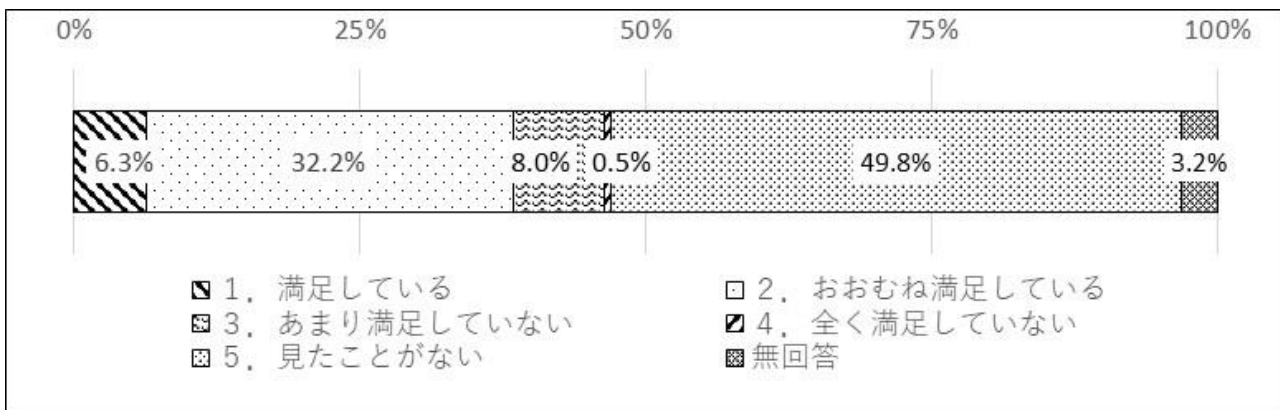
種別	性別	1. かなり意識している		2. やや意識している		3. あまり意識していない		4. まったく意識していない		5. 無回答		総計
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
種別	女性	71人	12.2%	319人	54.9%	162人	27.9%	22人	3.8%	7人	1.2%	581人
	男性	67人	14.3%	202人	43.1%	153人	32.6%	38人	8.1%	9人	1.9%	469人
	無回答	14人	20.6%	33人	48.5%	14人	20.6%	2人	2.9%	5人	7.4%	68人
総計		152人	13.6%	554人	49.6%	329人	29.4%	62人	5.5%	21人	1.9%	1,118人
年齢	10歳代	6人	6.8%	28人	31.8%	41人	46.6%	12人	13.6%	1人	1.1%	88人
	20歳代	8人	6.0%	45人	33.8%	61人	45.9%	18人	13.5%	1人	0.8%	133人
	30歳代	9人	7.1%	52人	40.9%	60人	47.2%	6人	4.7%	0人	0.0%	127人
	40歳代	21人	13.4%	88人	56.1%	42人	26.8%	6人	3.8%	0人	0.0%	157人
	50歳代	21人	12.1%	99人	57.2%	40人	23.1%	10人	5.8%	3人	1.7%	173人
	60歳代	34人	16.5%	126人	61.2%	40人	19.4%	3人	1.5%	3人	1.5%	206人
	70歳以上	44人	23.9%	92人	50.0%	34人	18.5%	5人	2.7%	9人	4.9%	184人
	無回答	9人	18.0%	24人	48.0%	11人	22.0%	2人	4.0%	4人	8.0%	50人
地域	横手	49人	10.9%	233人	51.8%	136人	30.2%	26人	5.8%	6人	1.3%	450人
	増田	12人	17.9%	29人	43.3%	21人	31.3%	5人	7.5%	0人	0.0%	67人
	平鹿	18人	14.5%	58人	46.8%	37人	29.8%	5人	4.0%	6人	4.8%	124人
	雄物川	17人	16.8%	54人	53.5%	25人	24.8%	3人	3.0%	2人	2.0%	101人
	大森	11人	14.5%	35人	46.1%	22人	28.9%	7人	9.2%	1人	1.3%	76人
	十文字	19人	13.0%	77人	52.7%	43人	29.5%	7人	4.8%	0人	0.0%	146人
	山内	7人	16.7%	15人	35.7%	16人	38.1%	3人	7.1%	1人	2.4%	42人
	大雄	11人	17.7%	28人	45.2%	18人	29.0%	4人	6.5%	1人	1.6%	62人
	無回答	8人	16.0%	25人	50.0%	11人	22.0%	2人	4.0%	4人	8.0%	50人



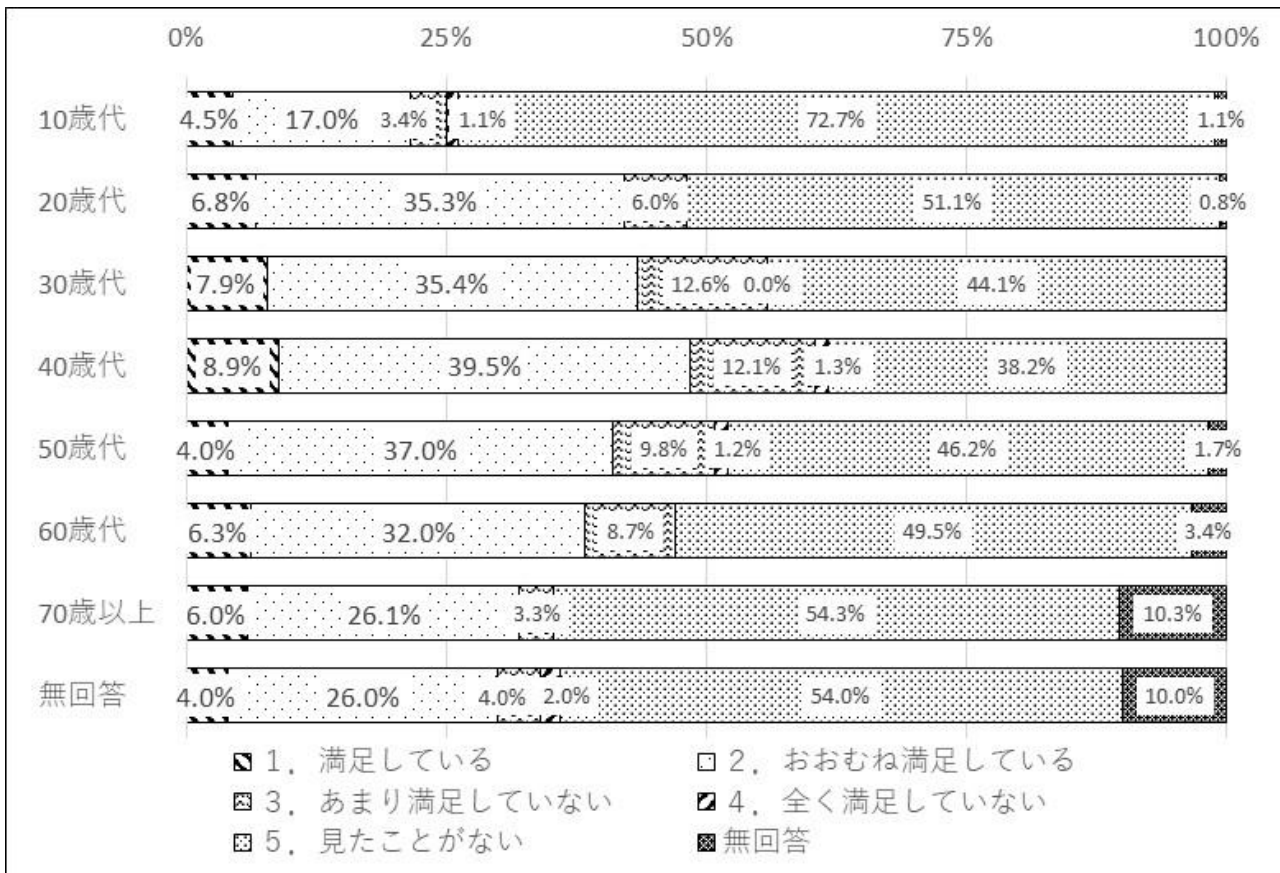
### 3 市ホームページについて

問4 昨年10月にリニューアルした、横手市ホームページについてお伺いします。  
内容、見やすさ、情報検索のしやすさなどの視点から、あなたの満足度について、当てはまるものを教えてください。(〇は1つ)

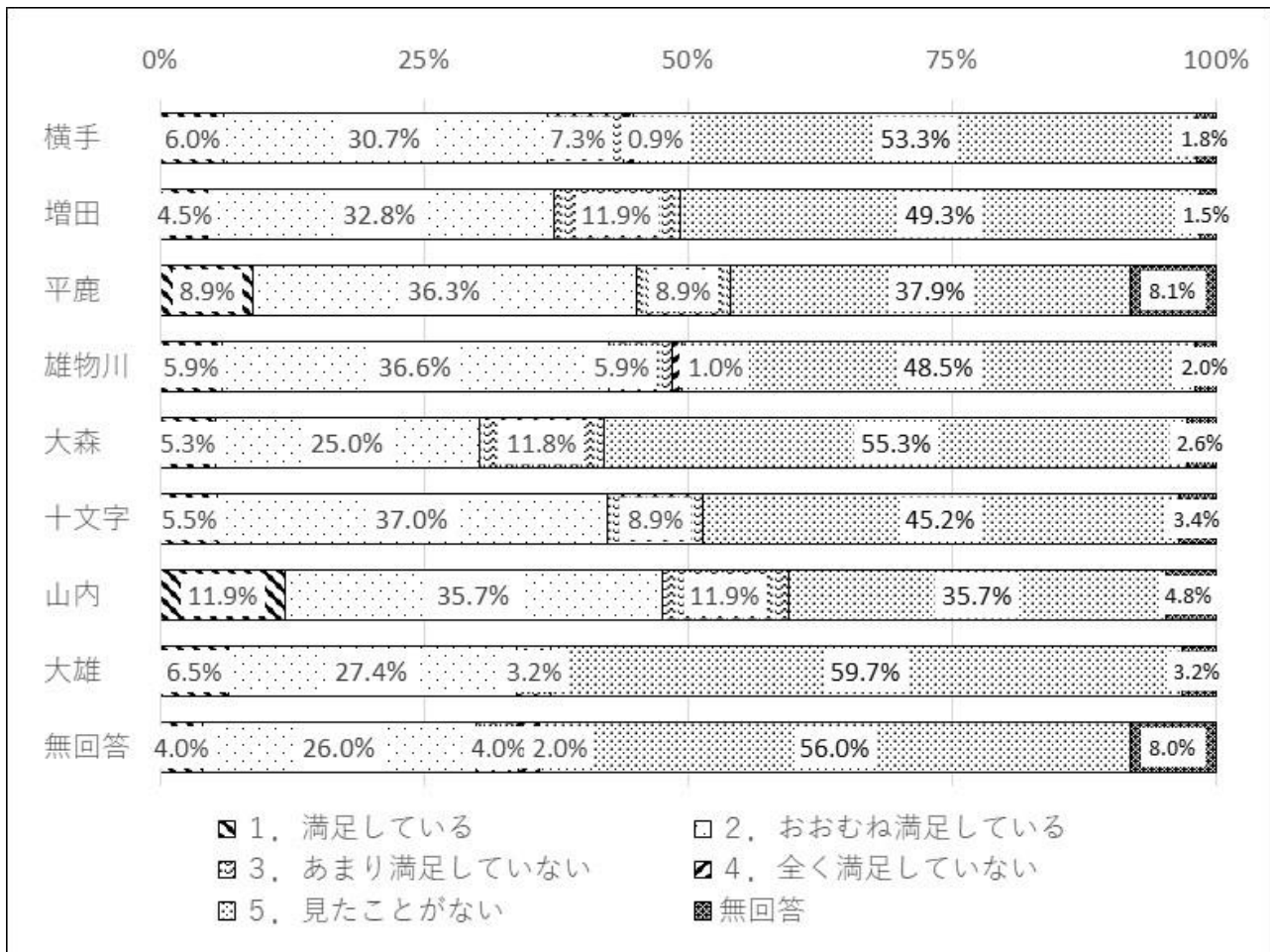
- 全体の38.5%が「満足している」「おおむね満足している」と回答。
- 見たことがある人のうち、8割以上が「満足している」「おおむね満足している」と回答。



【年代別の回答の割合】



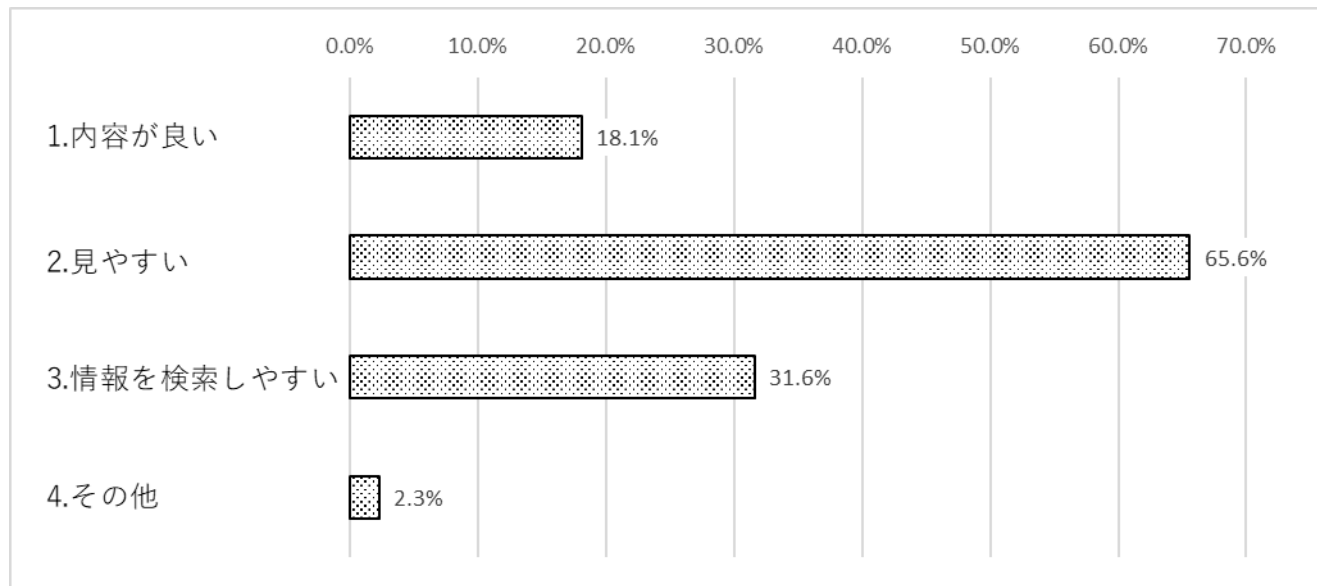
【地域別の回答の割合】



種別	性別	1. 満足している		2. おおむね満足している		3. あまり満足していない		4. 全く満足していない		5. 見たことがない		無回答		総計
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
種別	女性	39人	6.7%	177人	30.5%	51人	8.8%	2人	0.3%	294人	50.6%	18人	3.1%	581人
	男性	27人	5.8%	164人	35.0%	36人	7.7%	3人	0.6%	228人	48.6%	11人	2.3%	469人
	無回答	4人	5.9%	19人	27.9%	2人	2.9%	1人	1.5%	35人	51.5%	7人	10.3%	68人
	総計	70人	6.3%	360人	32.2%	89人	8.0%	6人	0.5%	557人	49.8%	36人	3.2%	1,118人
年齢	10歳代	4人	4.5%	15人	17.0%	3人	3.4%	1人	1.1%	64人	72.7%	1人	1.1%	88人
	20歳代	9人	6.8%	47人	35.3%	8人	6.0%	0人	0.0%	68人	51.1%	1人	0.8%	133人
	30歳代	10人	7.9%	45人	35.4%	16人	12.6%	0人	0.0%	56人	44.1%	0人	0.0%	127人
	40歳代	14人	8.9%	62人	39.5%	19人	12.1%	2人	1.3%	60人	38.2%	0人	0.0%	157人
	50歳代	7人	4.0%	64人	37.0%	17人	9.8%	2人	1.2%	80人	46.2%	3人	1.7%	173人
	60歳代	13人	6.3%	66人	32.0%	18人	8.7%	0人	0.0%	102人	49.5%	7人	3.4%	206人
	70歳以上	11人	6.0%	48人	26.1%	6人	3.3%	0人	0.0%	100人	54.3%	19人	10.3%	184人
	無回答	2人	4.0%	13人	26.0%	2人	4.0%	1人	2.0%	27人	54.0%	5人	10.0%	50人
地域	横手	27人	6.0%	138人	30.7%	33人	7.3%	4人	0.9%	240人	53.3%	8人	1.8%	450人
	増田	3人	4.5%	22人	32.8%	8人	11.9%	0人	0.0%	33人	49.3%	1人	1.5%	67人
	平鹿	11人	8.9%	45人	36.3%	11人	8.9%	0人	0.0%	47人	37.9%	10人	8.1%	124人
	雄物川	6人	5.9%	37人	36.6%	6人	5.9%	1人	1.0%	49人	48.5%	2人	2.0%	101人
	大森	4人	5.3%	19人	25.0%	9人	11.8%	0人	0.0%	42人	55.3%	2人	2.6%	76人
	十文字	8人	5.5%	54人	37.0%	13人	8.9%	0人	0.0%	66人	45.2%	5人	3.4%	146人
	山内	5人	11.9%	15人	35.7%	5人	11.9%	0人	0.0%	15人	35.7%	2人	4.8%	42人
	大雄	4人	6.5%	17人	27.4%	2人	3.2%	0人	0.0%	37人	59.7%	2人	3.2%	62人
	無回答	2人	4.0%	13人	26.0%	2人	4.0%	1人	2.0%	28人	56.0%	4人	8.0%	50人

満足している、おおむね満足していると回答した理由を教えてください。

【問4で「1. 満足している」「2. おおむね満足している」と回答した方を対象に集計しています。】



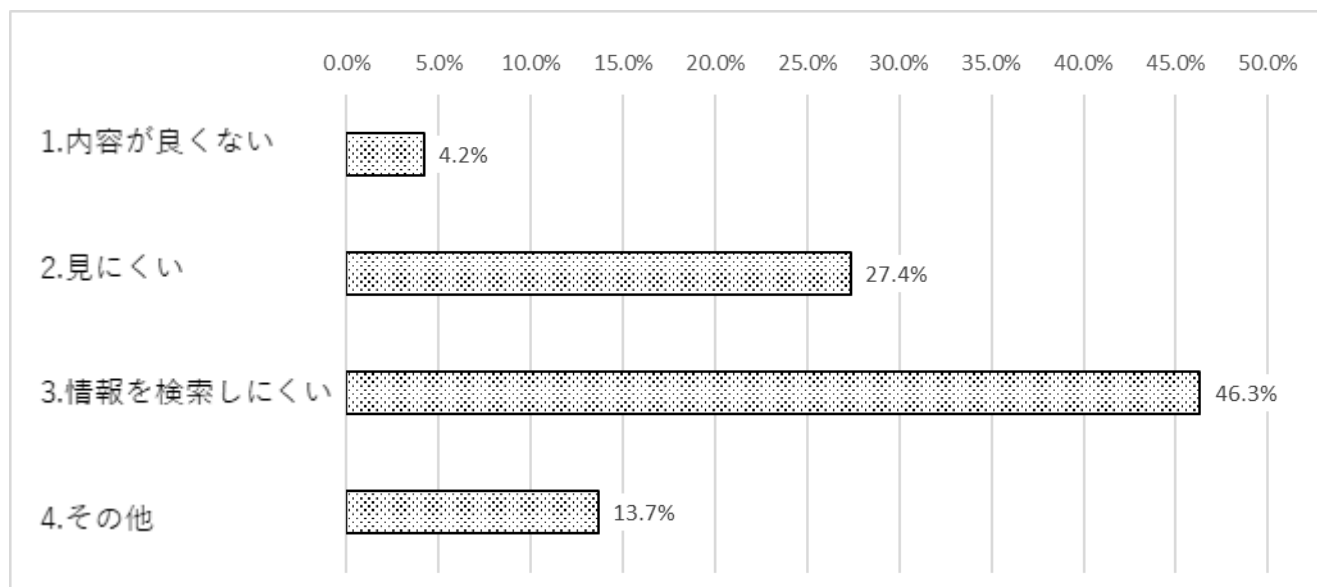
※複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると100%を超えます。

【「その他」で記載された主な回答（順不同）】

- ・ レスポンシブデザイン（PC, スマホ両対応）化したので。
- ・ 横文字がある。
- ・ 見た時ダメと思わなかったから。
- ・ 見やすく、検索もしやすい為。
- ・ 市の情報はできるだけ多く知りたいので見るようにしている。
- ・ 市の情報を取得できるため。
- ・ 必要なことが一応検索できるから。
- ・ 不便と感じたことがない。
- ・ 普通だから。

あまり満足していない、全く満足していないと回答した理由を教えてください。

【問4で「3. あまり満足していない」「4. 全く満足していない」と回答した方を対象に集計しています。】



※複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計しても100%になりません。

【「その他」で記載された主な回答（順不同）】

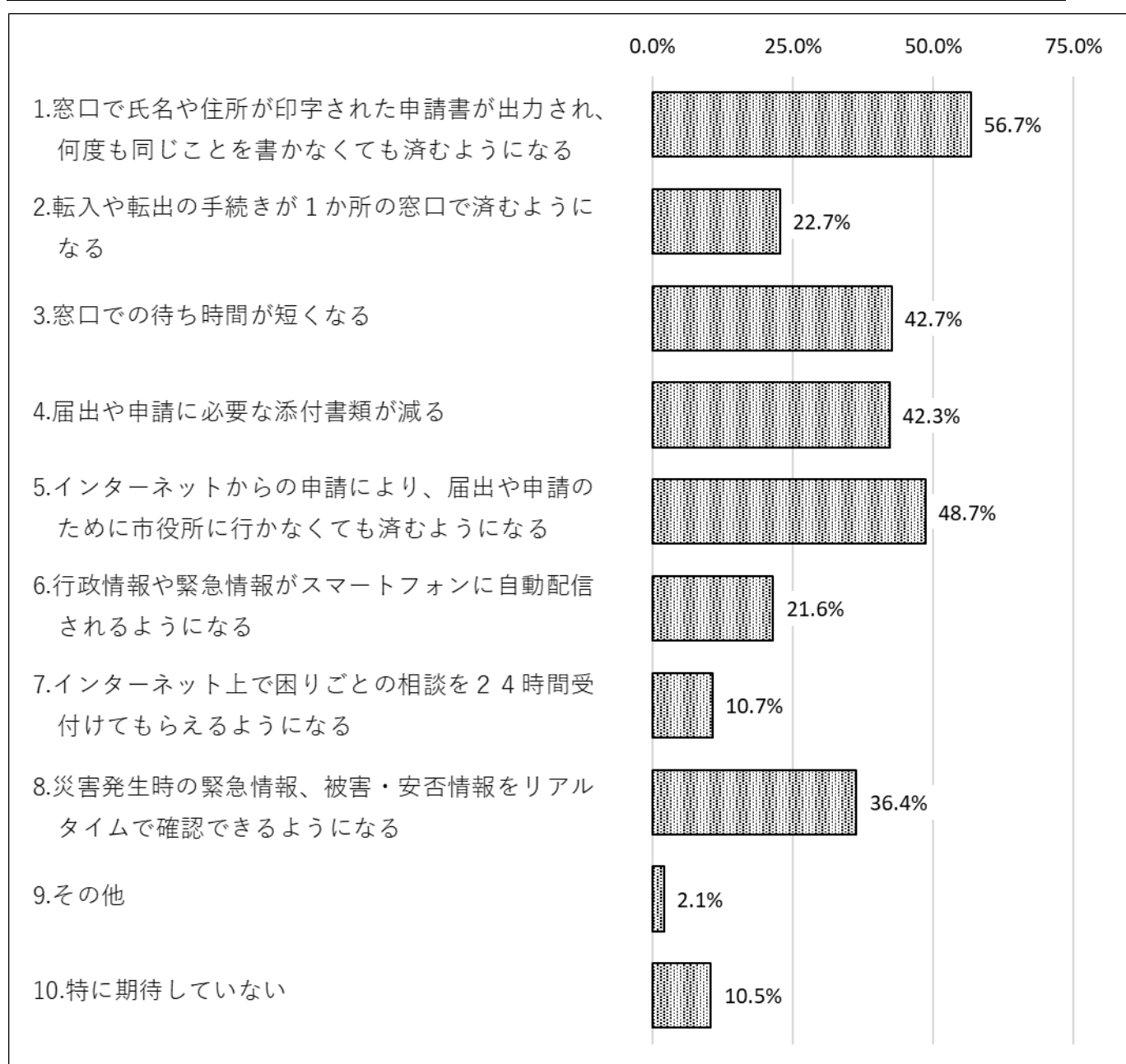
- ・ 「横手市ホームページ」で検索すると上位に観光やSNSが来るような気が。
- ・ 一般向け、事業者向けと一緒にしている。事業者向けの内容が少ない。
- ・ 基本スキームの内容がなく、字が多すぎる。それでも以前よりは良いと思います。
- ・ 検索したワードを入れても市HPが優先的に出てこない。または、必要な情報が載っていない。
- ・ 見慣れない。
- ・ 見方がわからない
- ・ 事実と違う。
- ・ 情報が少ない。
- ・ 職場では、前のホームページの方が見やすかったとの意見あり。
- ・ 内容が分からない。
- ・ 変わった事を知らない。



## 4 デジタル化について

問5 行政サービスがデジタル化されることで、どのようなことを期待しますか。  
(〇はいくつでも)

- 半数以上の人「1. 窓口で氏名や住所が印字された申請書が出力され、何度も同じことを書かなくても済むようになる」と回答。
- 4割以上の人「3. 窓口での待ち時間が短くなる」「4. 届出や申請に必要な添付書類が減る」「5. インターネットからの申請により、届出や申請のために市役所に行かなくても済むようになる」と回答。



※複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると100%を超えます。

【「その他」で記載された主な回答（順不同）】

- ・ あまり実感なく、どちらかというともわかりません。
- ・ インターネットがないので私には分かりかねます。
- ・ インターネットを見るため、操作を覚える必要がある。
- ・ そもそもデジタル化という事がわかりません。
- ・ デジタルについて理解できない。
- ・ デジタル化されてもついていけない。
- ・ ペーパーレス化に期待。
- ・ 個人情報の保護。
- ・ 紙資源の削減。
- ・ 職員を削減できる。
- ・ 人為的ミス最少化に期待。
- ・ 利用してみないとわからない。

横手市まちづくりアンケート

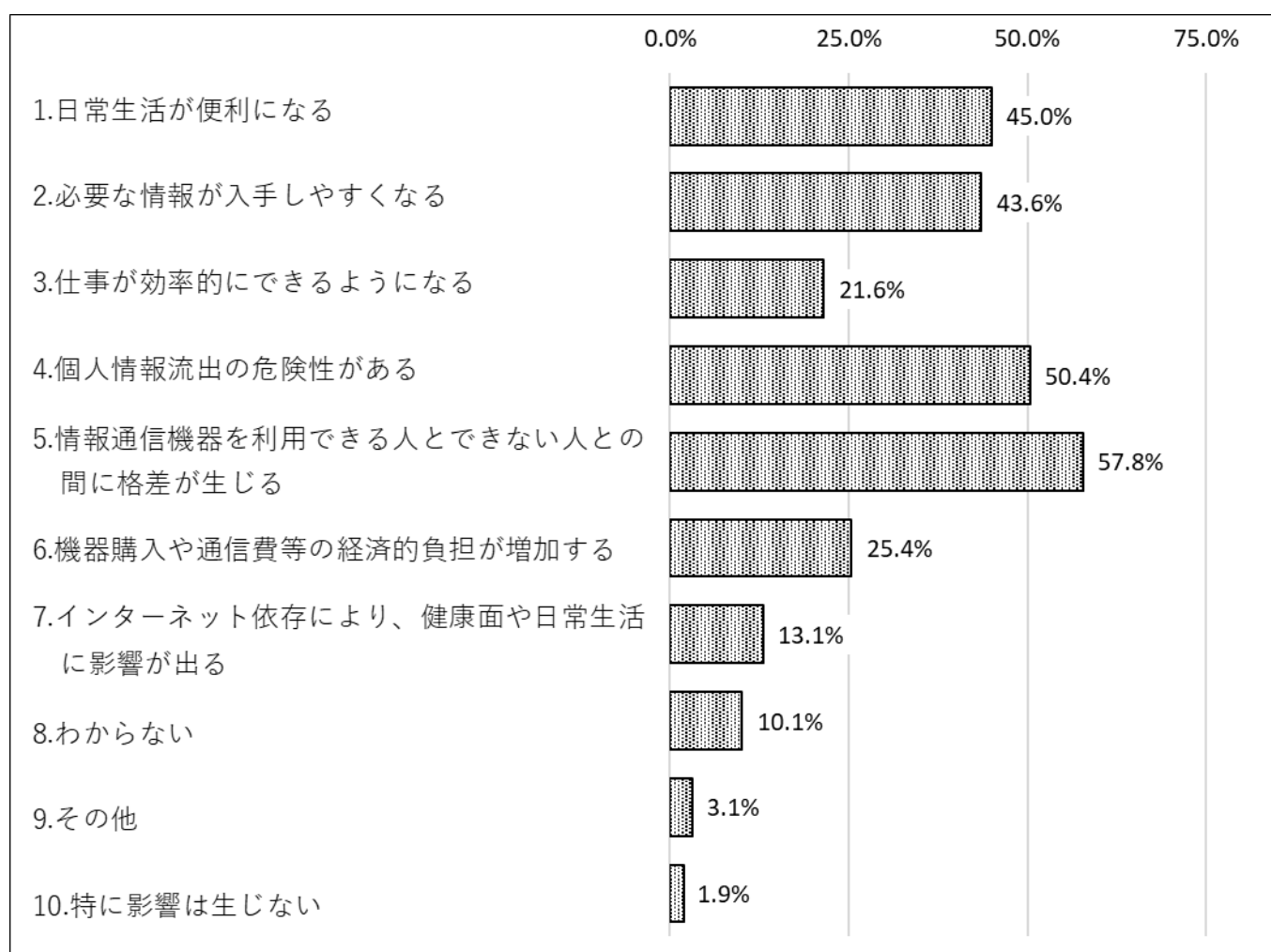
種別	1.窓口で氏名や住所が印字された申請書が出力され、何度も同じことを書かなくても済むようになる	2.転入や転出の手続きが1か所の窓口で済むようになる	3.窓口での待ち時間が短くなる	4.届出や申請に必要な添付書類が減る	5.インターネットからの申請により、届出や申請のために市役所に行かなくても済むようになる	6.行政情報や緊急情報がスマートフォンに自動配信されるようになる	7.インターネット上で困りごとの相談を24時間受け付けてもらえるようになる	8.災害発生時の緊急情報、被害・安否情報をリアルタイムで確認できるようになる	9.その他		10.特に期待していない	総計
									人数	割合		
女性	326人	136人	231人	254人	290人	123人	69人	225人	13人	60人	60人	1,727人
男性	269人	97人	215人	192人	229人	106人	46人	156人	9人	53人	53人	1,372人
無回答	39人	21人	31人	27人	25人	12人	5人	26人	2人	4人	4人	192人
総計	634人	254人	477人	473人	544人	241人	120人	407人	24人	117人	117人	3,291人
10歳代	41人	20人	34人	31人	51人	18人	13人	30人	0人	9人	9人	247人
20歳代	82人	48人	69人	66人	91人	26人	18人	51人	0人	7人	7人	458人
30歳代	89人	37人	65人	75人	88人	40人	25人	61人	1人	5人	5人	486人
40歳代	89人	34人	68人	73人	102人	42人	24人	62人	3人	14人	14人	511人
50歳代	103人	44人	72人	76人	99人	46人	24人	77人	2人	16人	16人	559人
60歳代	113人	28人	79人	73人	70人	42人	8人	63人	5人	26人	26人	507人
70歳以上	88人	27人	66人	56人	22人	19人	3人	43人	11人	38人	38人	373人
無回答	29人	16人	24人	23人	21人	8人	5人	20人	2人	2人	2人	150人
総計	634人	254人	477人	473人	544人	241人	120人	407人	24人	117人	117人	3,291人
横手	244人	121人	214人	196人	241人	100人	49人	160人	7人	44人	44人	1,376人
増田	41人	15人	25人	30人	32人	12人	7人	27人	1人	9人	9人	199人
平鹿	81人	21人	47人	57人	45人	23人	18人	41人	0人	12人	12人	345人
雄物川	57人	15人	30人	36人	48人	26人	7人	40人	4人	13人	13人	276人
大森	44人	24人	37人	31人	35人	18人	8人	37人	1人	8人	8人	243人
十文字	87人	26人	65人	60人	80人	31人	20人	45人	4人	16人	16人	434人
山内	19人	8人	16人	12人	18人	11人	2人	15人	2人	3人	3人	106人
大雄	32人	8人	19人	29人	24人	11人	3人	21人	3人	10人	10人	160人
無回答	29人	16人	24人	22人	21人	9人	6人	21人	2人	2人	2人	152人

問6 IoT（※）の普及、AI（※）の活用など、社会全体でのデジタル化が進むことによって、どのような影響が生じると考えますか。（〇はいくつでも）

※ IoT … Internet of Things（モノのインターネット）。テレビやデジカメ、冷蔵庫などの製品を通信でつなぐこと。

※ AI … Artificial Intelligence（人工知能）。計算や学習を行う、人間の知能を人工的に再現したシステム。

〇 4割以上の方が「1. 日常生活が便利になる」「2. 必要な情報が入手しやすくなる」と回答。特に20歳代の60%以上が「1. 日常生活が便利になる」と回答。



※複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると100%を超えます。

【「その他」で記載された主な回答（順不同）】

- ・ 雇用人数の減少。
- ・ 5Gなどや電波による健康被害。人間関係が崩壊、使用者（経営者）と被使用者に分かれ2極化。
- ・ 回答項目の5に通じるが高齢化している横手市では無理があると思う。
- ・ AIが当たり前になると人間が不要になりかねない。
- ・ AIにたよることにより人間の能力低下につながるように思われる。
- ・ SNSの良いも悪いも何かしら影響が出る。
- ・ お年寄りは大変だと思います。
- ・ かえって面倒になる事も増える。
- ・ サイバーセキュリティと個人のリテラシーの必要性向上。
- ・ デジタル化はよい面はあるが、高齢者にとっては情報をえにくい。デジタル対応できない独居の老人は孤立する。
- ・ 何でもデジタル化すると使いこなすことができるか不安だ。
- ・ 機械化による効率化により失業率UPに懸念。デジタル化の依存により、システムエラー時、無力化。
- ・ 機器の故障、サイバーテロ等で使用できなくなった時の影響が大きすぎる。
- ・ 苦手な人にはむずかしい世の中になる。
- ・ 現在、生活で実感していない。
- ・ 雇用の減少。
- ・ 高齢の人が対応できない。
- ・ 高齢化が進む。
- ・ 社会的インターネットが少しずつ広がると思う。
- ・ 取り残されるばかりで暗澹とします。
- ・ 情報が多くなりすぎて必要な情報が分からなくなりそう。
- ・ 職を失う人が増える。
- ・ 人としてのつながりが無くなる。
- ・ 人との交流がなくなりコミュニケーションが少なくなるのでは。
- ・ 大災害の発生時、IoT・AIがどれだけ働いてくれるのか理解し難い。
- ・ 地域社会における人と人の繋がりが希薄になる。
- ・ 追いついていけなくなるかも？という不安もある。
- ・ 都合の良い情報しか出さなくなる。
- ・ 年を取っておりアナログが合っておりデジタル化は不便。
- ・ 年を取るたび忘れやすい。
- ・ 老人が対応できないだけだろうなーと思います。

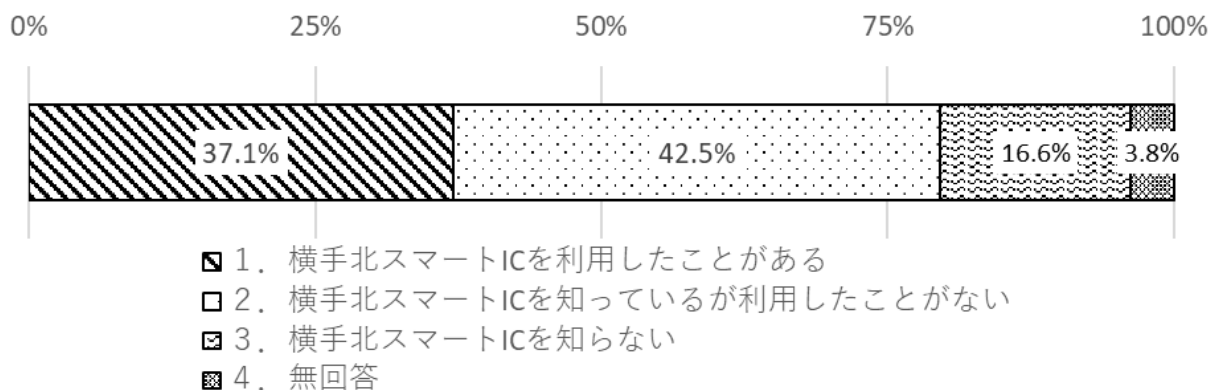
横手市まちづくりアンケート

種別	1.日常生活が便利になる		2.必要な情報が入りやすくなる		3.仕事が効率的にできるようになる		4.個人情報流出の危険性がある		5.情報通信機器を利用できる人との間に格差が生じる		6.機器購入や通信費等の経済的負担が増加する		7.インターネット依存により、健康面や日常生活に影響が出る		8.わからない		9.その他		10.特に影響は生じない		総計
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
女性	249人	42.9%	243人	41.8%	115人	19.8%	316人	54.4%	363人	62.5%	144人	24.8%	87人	15.0%	55人	9.5%	13人	2.2%	11人	1.9%	1,596人
男性	226人	48.2%	222人	47.3%	116人	24.7%	221人	47.1%	250人	53.3%	122人	26.0%	51人	10.9%	50人	10.7%	18人	3.8%	9人	1.9%	1,285人
無回答	28人	41.2%	22人	32.4%	10人	14.7%	26人	38.2%	33人	48.5%	18人	26.5%	8人	11.8%	8人	11.8%	4人	5.9%	1人	1.5%	158人
総計	503人	45.0%	487人	43.6%	241人	21.6%	563人	50.4%	646人	57.8%	284人	25.4%	146人	13.1%	113人	10.1%	35人	3.1%	21人	1.9%	3,039人
10歳代	51人	58.0%	34人	38.6%	31人	35.2%	39人	44.3%	39人	44.3%	21人	23.9%	17人	19.3%	4人	4.5%	2人	2.3%	1人	1.1%	239人
20歳代	84人	63.2%	71人	53.4%	48人	36.1%	63人	47.4%	69人	51.9%	34人	25.6%	19人	14.3%	8人	6.0%	4人	3.0%	0人	0.0%	400人
30歳代	74人	58.3%	69人	54.3%	44人	34.6%	75人	59.1%	79人	62.2%	38人	29.9%	32人	25.2%	7人	5.5%	5人	3.9%	0人	0.0%	423人
40歳代	77人	49.0%	81人	51.6%	41人	26.1%	84人	53.5%	99人	63.1%	38人	24.2%	23人	14.6%	6人	3.8%	9人	5.7%	3人	1.9%	461人
50歳代	76人	43.9%	87人	50.3%	35人	20.2%	101人	58.4%	127人	73.4%	51人	29.5%	13人	7.5%	6人	3.5%	3人	1.7%	6人	3.5%	505人
60歳代	73人	35.4%	78人	37.9%	13人	6.3%	115人	55.8%	127人	61.7%	52人	25.2%	18人	8.7%	23人	11.2%	4人	1.9%	2人	1.0%	505人
70歳以上	47人	25.5%	52人	28.3%	20人	10.9%	64人	34.8%	75人	40.8%	35人	19.0%	16人	8.7%	55人	29.9%	4人	2.2%	9人	4.9%	377人
無回答	21人	42.0%	15人	30.0%	9人	18.0%	22人	44.0%	31人	62.0%	15人	30.0%	8人	16.0%	4人	8.0%	4人	8.0%	0人	0.0%	129人
総計	503人	45.0%	487人	43.6%	241人	21.6%	563人	50.4%	646人	57.8%	284人	25.4%	146人	13.1%	113人	10.1%	35人	3.1%	21人	1.9%	3,039人
横手	223人	49.6%	202人	44.9%	107人	23.8%	253人	56.2%	268人	59.6%	117人	26.0%	56人	12.4%	34人	7.6%	11人	2.4%	8人	1.8%	1,279人
増田	30人	44.8%	31人	46.3%	17人	25.4%	34人	50.7%	42人	62.7%	23人	34.3%	12人	17.9%	13人	19.4%	2人	3.0%	0人	0.0%	204人
平鹿	47人	37.9%	57人	46.0%	22人	17.7%	59人	47.6%	72人	58.1%	29人	23.4%	21人	16.9%	11人	8.9%	2人	1.6%	4人	3.2%	324人
雄物川	42人	41.6%	43人	42.6%	17人	16.8%	41人	40.6%	58人	57.4%	25人	24.8%	11人	10.9%	17人	16.8%	2人	2.0%	2人	2.0%	258人
大森	32人	42.1%	32人	42.1%	15人	19.7%	35人	46.1%	35人	46.1%	18人	23.7%	7人	9.2%	11人	14.5%	2人	2.6%	1人	1.3%	188人
十文字	71人	48.6%	68人	46.6%	35人	24.0%	71人	48.6%	87人	59.6%	32人	21.9%	16人	11.0%	11人	7.5%	8人	5.5%	4人	2.7%	403人
山内	16人	38.1%	16人	38.1%	12人	28.6%	20人	47.6%	21人	50.0%	13人	31.0%	6人	14.3%	7人	16.7%	1人	2.4%	0人	0.0%	112人
大雄	22人	35.5%	23人	37.1%	7人	11.3%	28人	45.2%	33人	53.2%	13人	21.0%	9人	14.5%	4人	6.5%	3人	4.8%	2人	3.2%	144人
無回答	20人	40.0%	15人	30.0%	9人	18.0%	22人	44.0%	30人	60.0%	14人	28.0%	8人	16.0%	5人	10.0%	4人	8.0%	0人	0.0%	127人

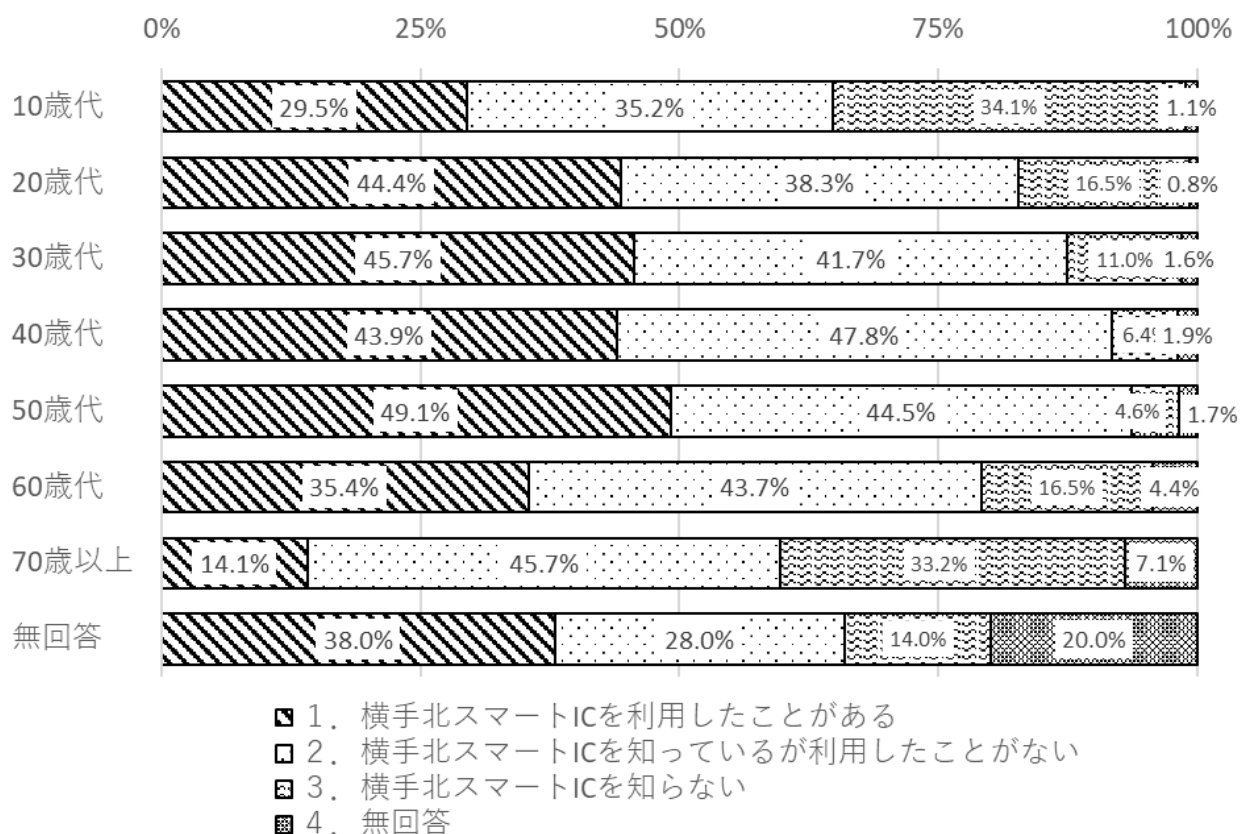
## 5 横手北スマートIC（インターチェンジ）について

問7 横手北スマートICについてお答えください。（〇は1つ）

- 全体の37.1%が「1. 横手北スマートICを利用したことがある」と回答。
- 横手地域と大雄地域で利用したことがあると回答した人の割合が高い一方で、大森地域、十文字地域では利用したことがあると回答した人の割合は低くなった。

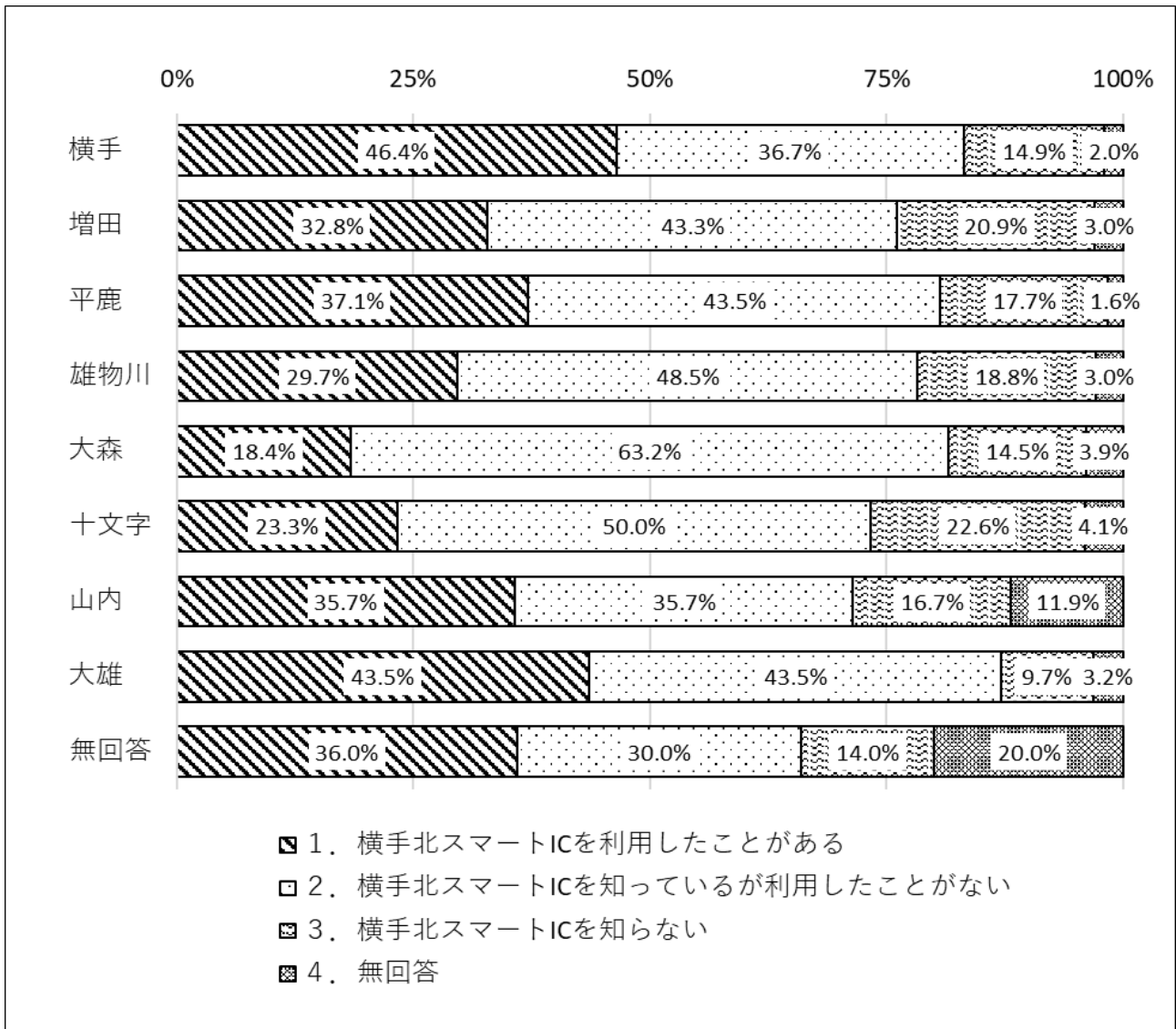


### 【年代別の回答の割合】





【地域別の回答の割合】

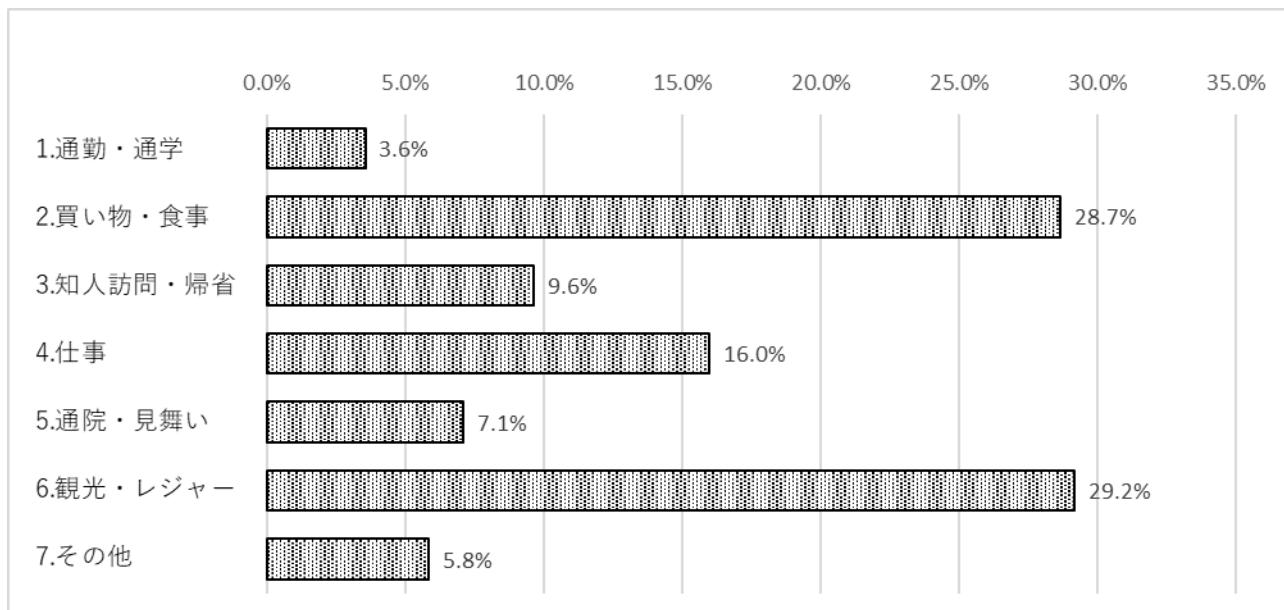


		1. 横手北スマートICを利用したことがある		2. 横手北スマートICを知っているが利用したことがない		3. 横手北スマートICを知らない		4. 無回答		総計
種別	女性	208人	35.8%	243人	41.8%	115人	19.8%	15人	2.6%	581人
	男性	185人	39.4%	210人	44.8%	59人	12.6%	15人	3.2%	469人
	無回答	22人	32.4%	22人	32.4%	12人	17.6%	12人	17.6%	68人
	総計	415人	37.1%	475人	42.5%	186人	16.6%	42人	3.8%	1,118人
年齢	10歳代	26人	29.5%	31人	35.2%	30人	34.1%	1人	1.1%	88人
	20歳代	59人	44.4%	51人	38.3%	22人	16.5%	1人	0.8%	133人
	30歳代	58人	45.7%	53人	41.7%	14人	11.0%	2人	1.6%	127人
	40歳代	69人	43.9%	75人	47.8%	10人	6.4%	3人	1.9%	157人
	50歳代	85人	49.1%	77人	44.5%	8人	4.6%	3人	1.7%	173人
	60歳代	73人	35.4%	90人	43.7%	34人	16.5%	9人	4.4%	206人
	70歳以上	26人	14.1%	84人	45.7%	61人	33.2%	13人	7.1%	184人
	無回答	19人	38.0%	14人	28.0%	7人	14.0%	10人	20.0%	50人
地域	横手	209人	46.4%	165人	36.7%	67人	14.9%	9人	2.0%	450人
	増田	22人	32.8%	29人	43.3%	14人	20.9%	2人	3.0%	67人
	平鹿	46人	37.1%	54人	43.5%	22人	17.7%	2人	1.6%	124人
	雄物川	30人	29.7%	49人	48.5%	19人	18.8%	3人	3.0%	101人
	大森	14人	18.4%	48人	63.2%	11人	14.5%	3人	3.9%	76人
	十文字	34人	23.3%	73人	50.0%	33人	22.6%	6人	4.1%	146人
	山内	15人	35.7%	15人	35.7%	7人	16.7%	5人	11.9%	42人
	大雄	27人	43.5%	27人	43.5%	6人	9.7%	2人	3.2%	62人
	無回答	18人	36.0%	15人	30.0%	7人	14.0%	10人	20.0%	50人



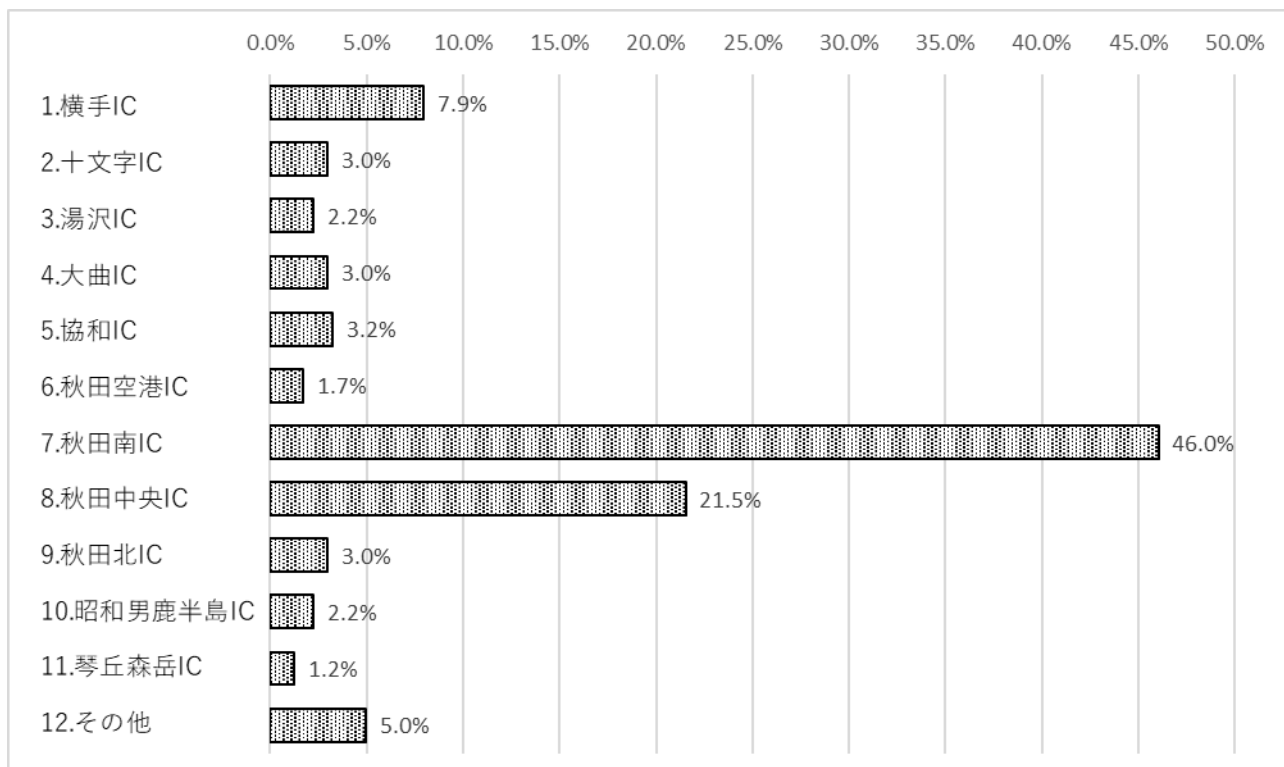
主な利用目的を教えてください。

【問7で「1. 横手北スマートICを利用したことがある」と回答した方を対象に集計しています。】



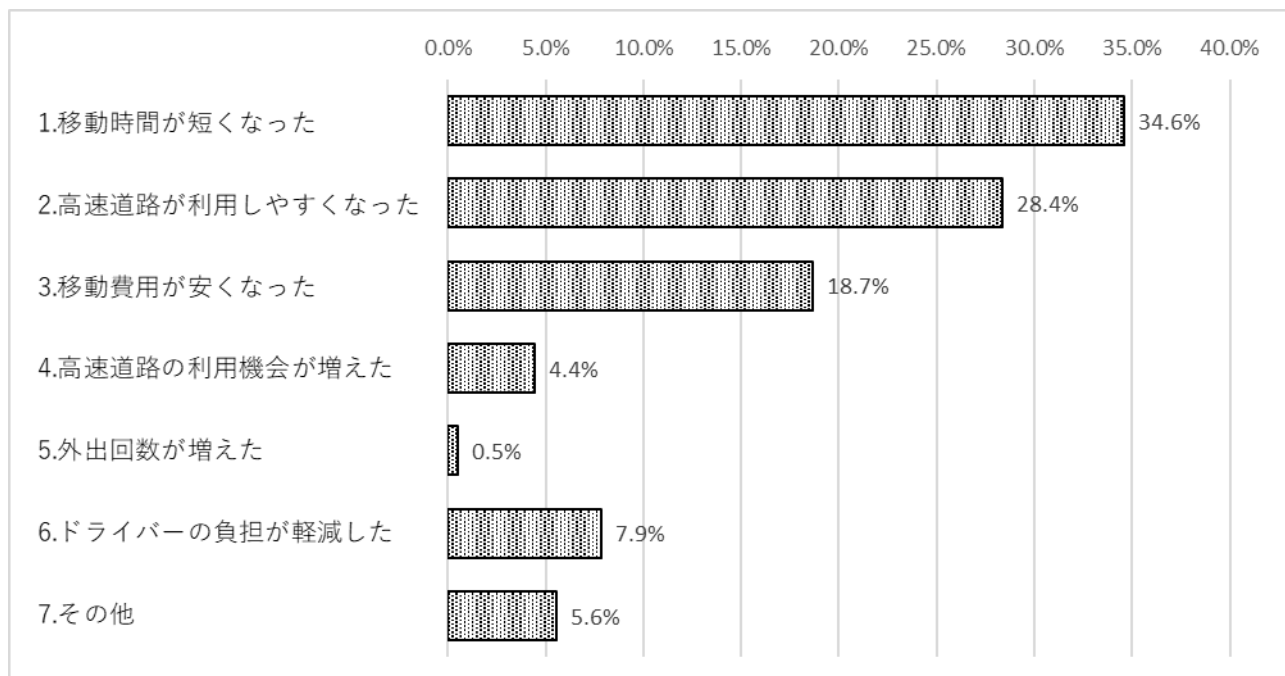
主な行先IC名を教えてください。

【問7で「1. 横手北スマートICを利用したことがある」と回答した方を対象に集計しています。】



横手北スマートICが開通したことで、どのような効果があったか教えてください。  
(〇はいくつでも)

【問7で「1. 横手北スマートICを利用したことがある」と回答した方を対象に集計しています。】



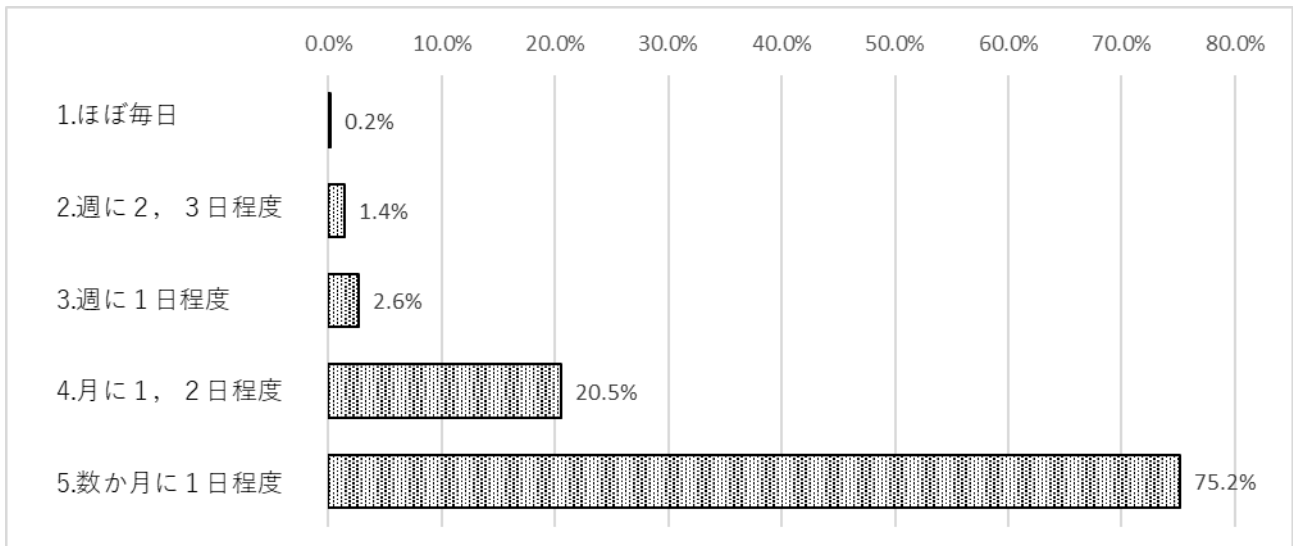
※複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると100%を超えます。

【「その他」で記載された主な回答（順不同）】

- ・ 近くに出来て助かっている。
- ・ 我が家にとっては近いのでありがたい。
- ・ 選択肢が増えた。

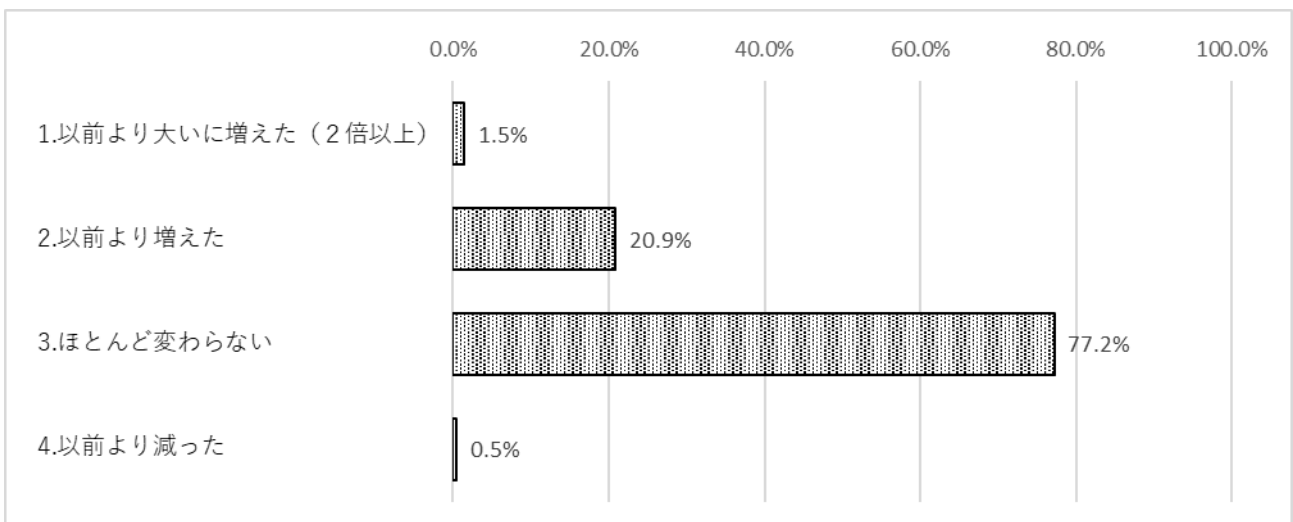
利用頻度を教えてください。(〇は1つ)

【問7で「1. 横手北スマートICを利用したことがある」と回答した方を対象に集計しています。】



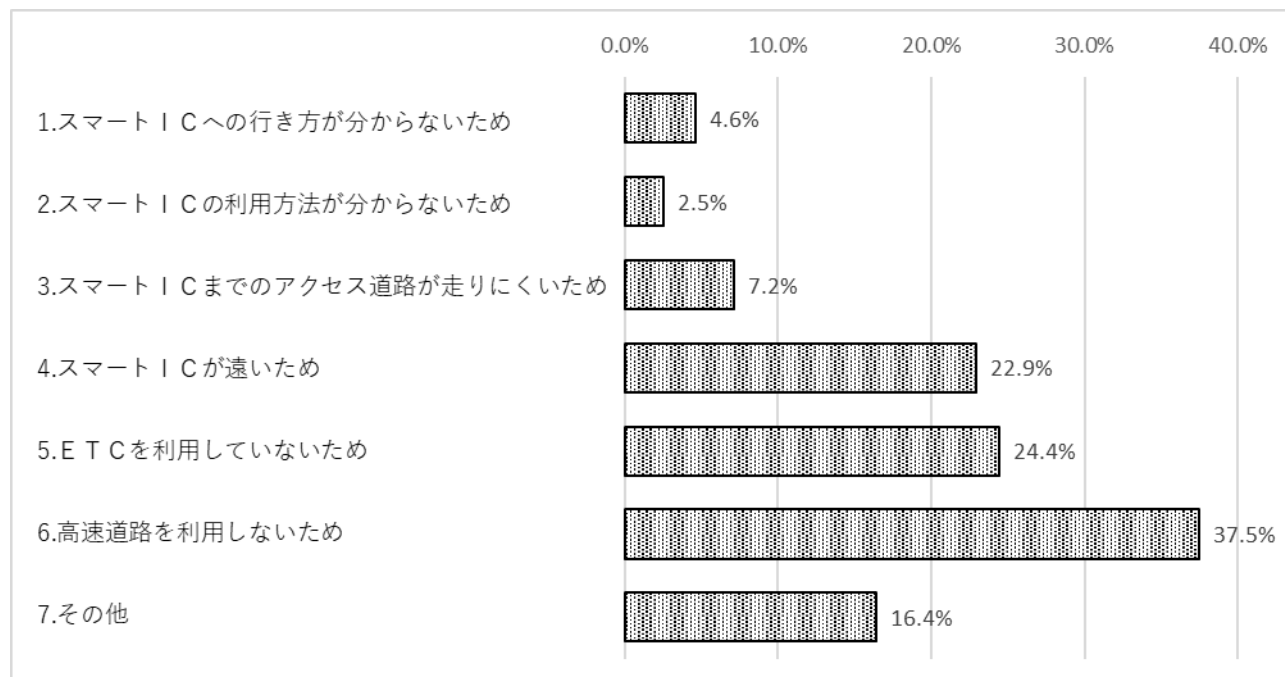
横手北スマートICが開通したことで、高速道路の利用頻度に変化があったか教えてください。(〇は1つ)

【問7で「1. 横手北スマートICを利用したことがある」と回答した方を対象に集計しています。】



横手北スマート I C を利用しない理由について教えてください。  
(〇はいくつでも)

【問7で「2. 横手北スマート I C を知っているが利用したことが無い」と回答した方を対象に集計しています。】



※複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると100%を超えます。

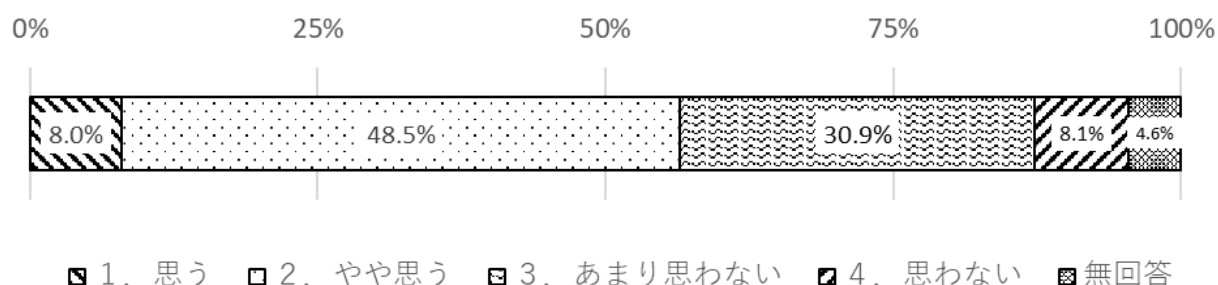
【「その他」で記載された主な回答（順不同）】

- ・ 降りる機会がない。
- ・ コロナの為、あまり出かけない。
- ・ スマート I C の場所が自宅から微妙なため、大曲 I C か横手 I C に向かってしまう。
- ・ 横手より北の遠方へ行くことが殆どない。
- ・ 高齢になり遠い所に行く機会が少なくなった。
- ・ 使用する機会がまだ無いため。
- ・ 自動車産業が古いから。
- ・ 車の運転が出来ないため。
- ・ 秋田市方面なら大曲、東京方面なら横手から利用できるの、特に困っていない。間違えた場合や緊急で降りたい時は、途中にあると助かると思う。
- ・ 普段利用する区間から外れているため。
- ・ 免許がないため。

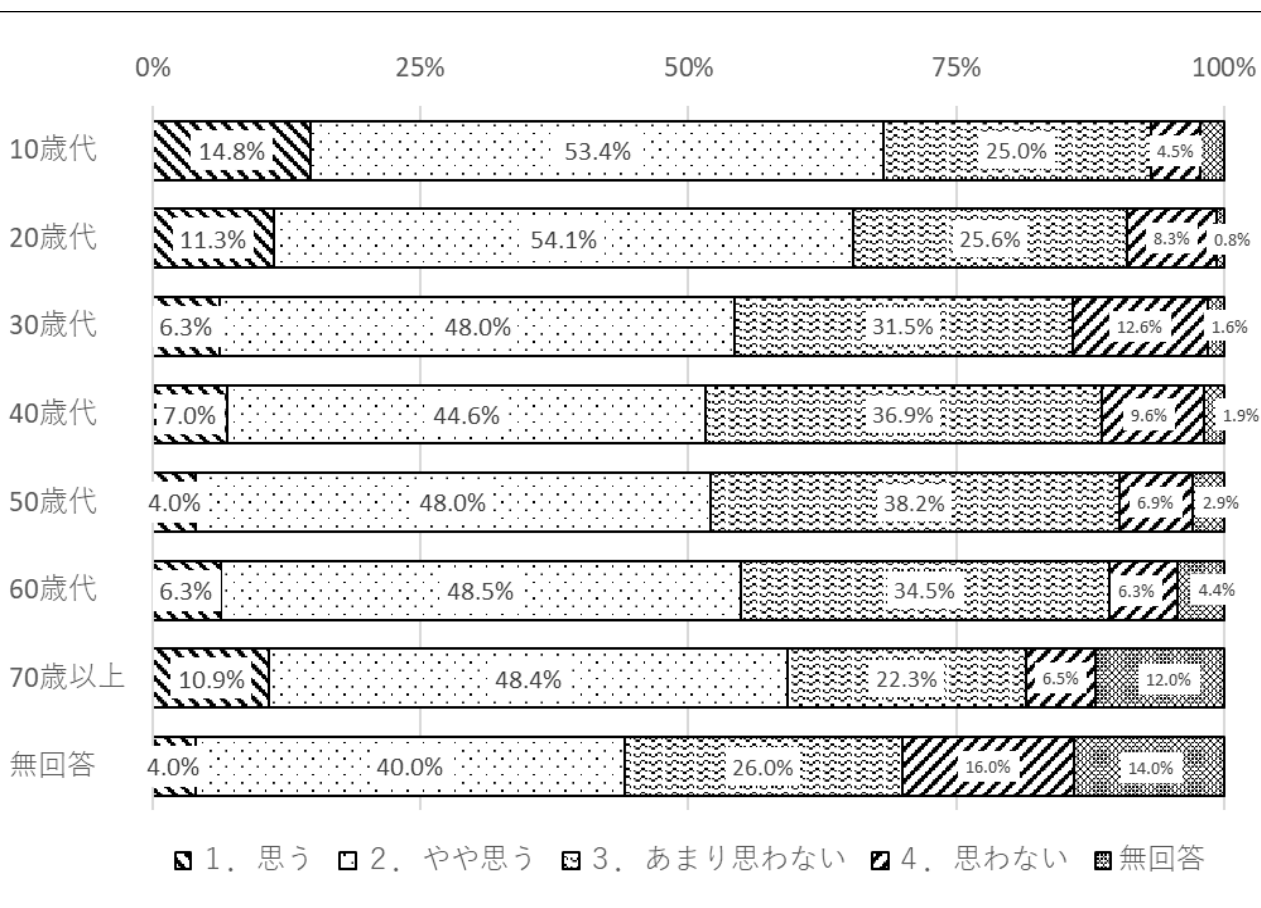
## 6 男女共同参画について

問8 横手市は性別に関係なくみんなが活躍できる「男女共同参画社会」になってきていると思いますか。(〇は1つ)

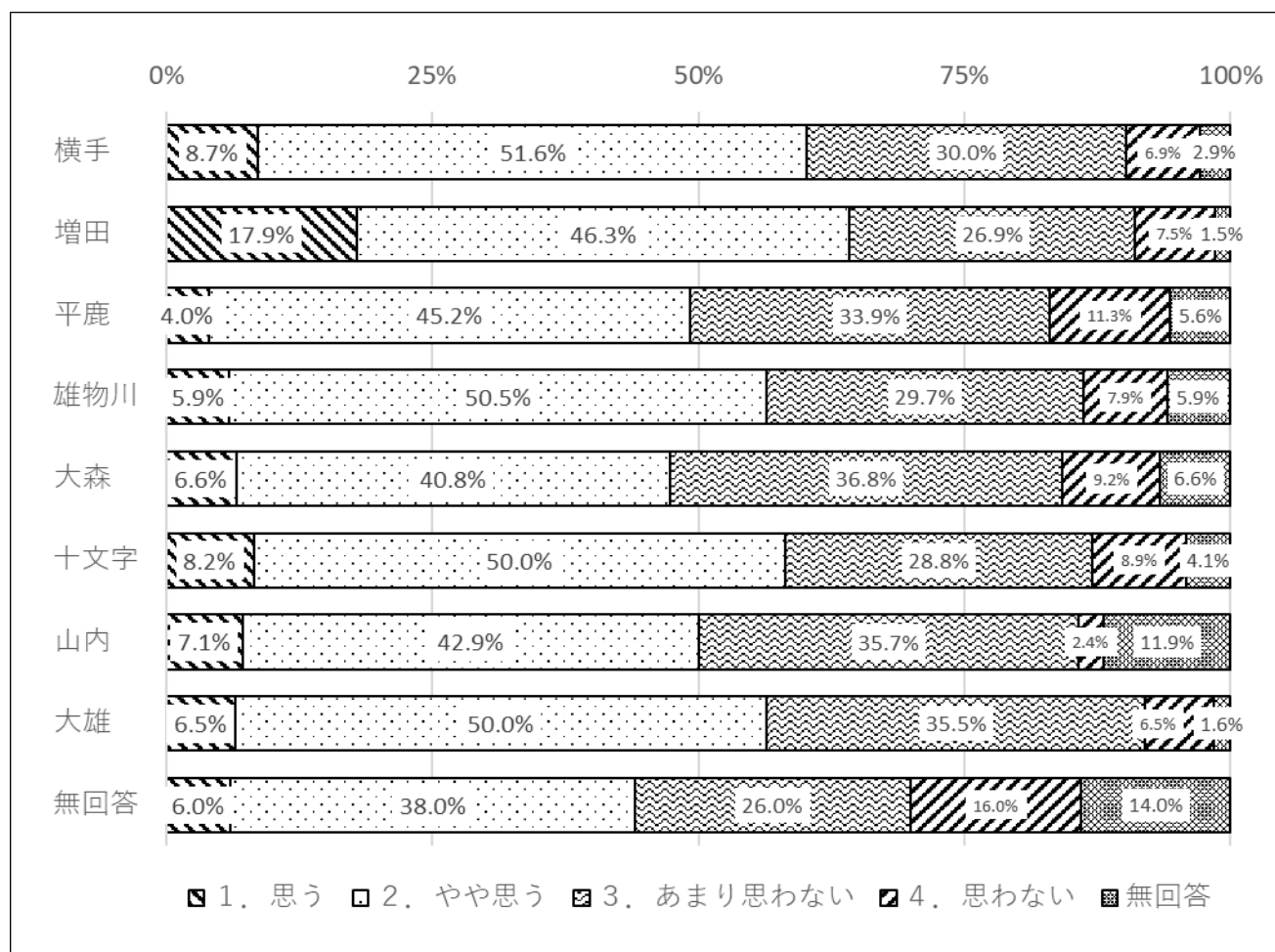
- 全体の56.5%が「1. 思う」「2. やや思う」と回答。
- 全ての年代で50%以上が「1. 思う」「2. やや思う」と回答。



### 【年代別の回答の割合】



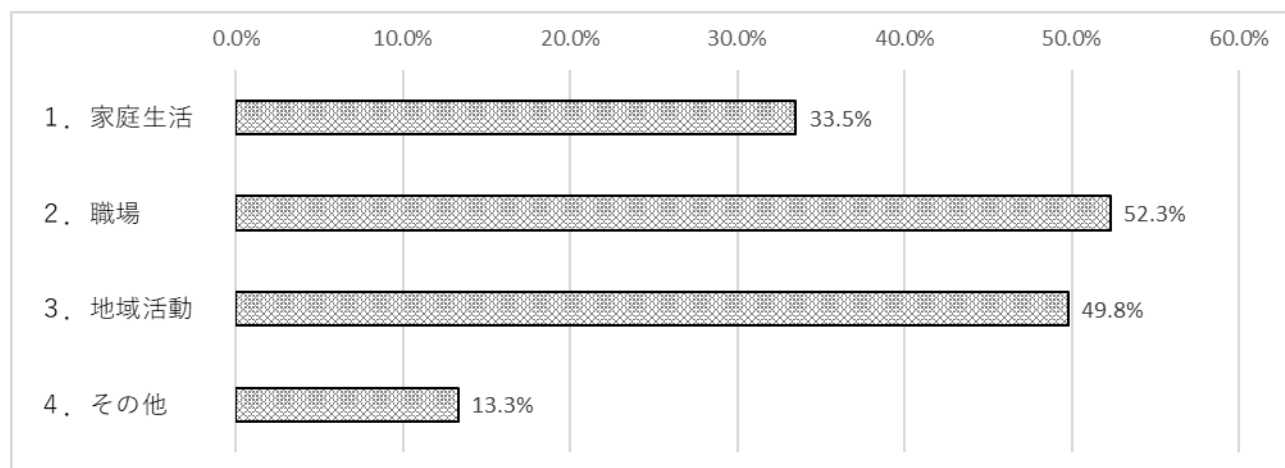
【地域別の回答の割合】



		1. 思う		2. やや思う		3. あまり思わない		4. 思わない		無回答		総計
種別	女性	32人	5.5%	283人	48.7%	205人	35.3%	35人	6.0%	26人	4.5%	581人
	男性	55人	11.7%	231人	49.3%	120人	25.6%	47人	10.0%	16人	3.4%	469人
	無回答	2人	2.9%	28人	41.2%	20人	29.4%	9人	13.2%	9人	13.2%	68人
	総計	89人	8.0%	542人	48.5%	345人	30.9%	91人	8.1%	51人	4.6%	1,118人
年齢	10歳代	13人	14.8%	47人	53.4%	22人	25.0%	4人	4.5%	2人	2.3%	88人
	20歳代	15人	11.3%	72人	54.1%	34人	25.6%	11人	8.3%	1人	0.8%	133人
	30歳代	8人	6.3%	61人	48.0%	40人	31.5%	16人	12.6%	2人	1.6%	127人
	40歳代	11人	7.0%	70人	44.6%	58人	36.9%	15人	9.6%	3人	1.9%	157人
	50歳代	7人	4.0%	83人	48.0%	66人	38.2%	12人	6.9%	5人	2.9%	173人
	60歳代	13人	6.3%	100人	48.5%	71人	34.5%	13人	6.3%	9人	4.4%	206人
	70歳以上	20人	10.9%	89人	48.4%	41人	22.3%	12人	6.5%	22人	12.0%	184人
	無回答	2人	4.0%	20人	40.0%	13人	26.0%	8人	16.0%	7人	14.0%	50人
地域	横手	39人	8.7%	232人	51.6%	135人	30.0%	31人	6.9%	13人	2.9%	450人
	増田	12人	17.9%	31人	46.3%	18人	26.9%	5人	7.5%	1人	1.5%	67人
	平鹿	5人	4.0%	56人	45.2%	42人	33.9%	14人	11.3%	7人	5.6%	124人
	雄物川	6人	5.9%	51人	50.5%	30人	29.7%	8人	7.9%	6人	5.9%	101人
	大森	5人	6.6%	31人	40.8%	28人	36.8%	7人	9.2%	5人	6.6%	76人
	十文字	12人	8.2%	73人	50.0%	42人	28.8%	13人	8.9%	6人	4.1%	146人
	山内	3人	7.1%	18人	42.9%	15人	35.7%	1人	2.4%	5人	11.9%	42人
	大雄	4人	6.5%	31人	50.0%	22人	35.5%	4人	6.5%	1人	1.6%	62人
	無回答	3人	6.0%	19人	38.0%	13人	26.0%	8人	16.0%	7人	14.0%	50人

どのような場面でそう感じますか。(〇はいくつでも)

【問8で「3. あまり思わない」「4. 思わない」と回答した方を対象に集計しています。】



※複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると100%を超えます。

【「その他」で記載された回答（順不同）】

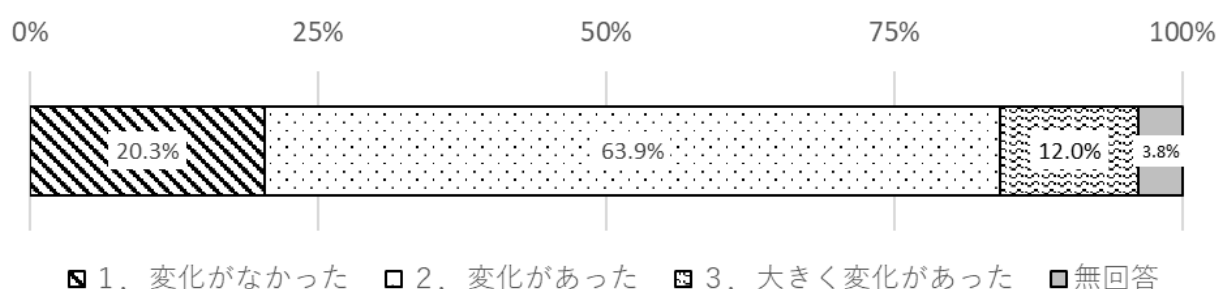
- ・ 学校のPTAなど。参加者は女性の方が多い。男性は子供の用事などで仕事を休みづらい。
- ・ 学校の制服のスカート、スラックスなど。
- ・ 管理職の男女比、議員の男女比、PTAの役員の男女比。
- ・ 市・県・国会議員数。
- ・ 市議会議員がそうっていない。
- ・ 社会全般的にそう感じる。
- ・ 取り組みそのものを知らなかった。
- ・ 転職活動や仕事をしていても、男女比率が多少変わったとしても、求められている性別や役割は変わっていないと感じる。負担が増えただけの時もある。



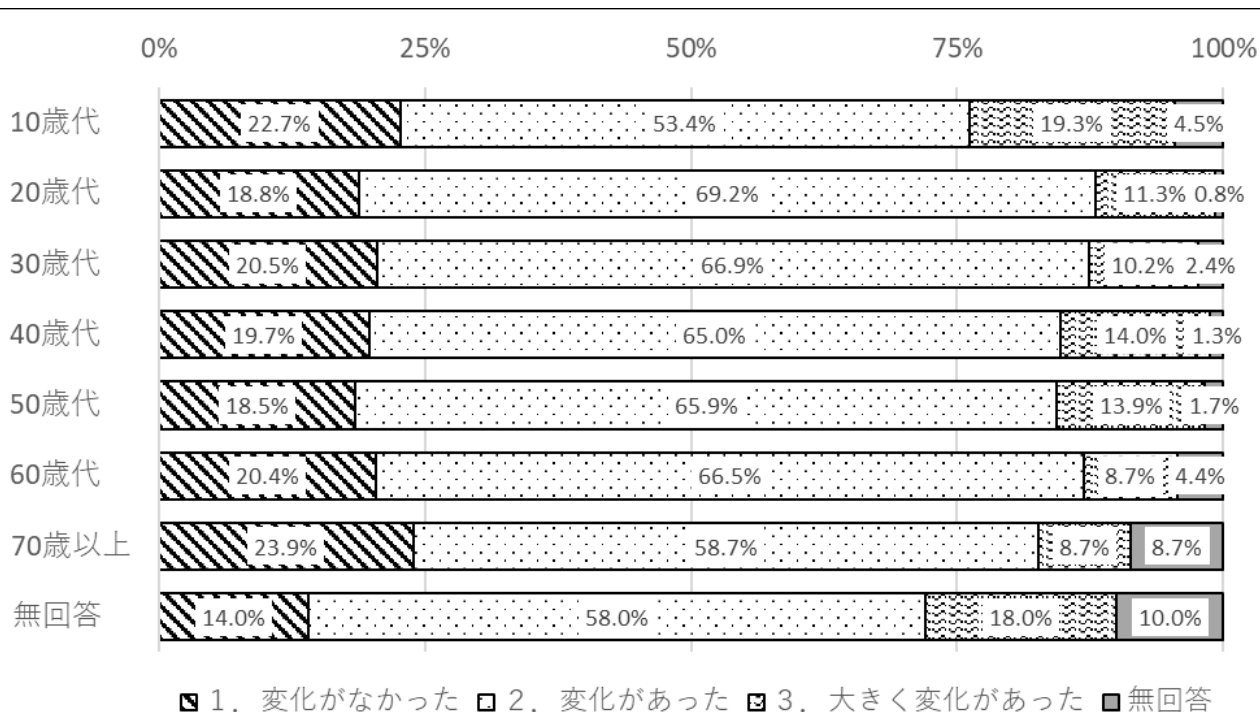
## 7 コロナ禍における日常生活について

問9 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活に変化がありましたか。(〇は1つ)

- 全体の75.9%が「2. 変化があった」「3. 大きく変化があった」と回答。
- 10歳代の19.3%が「3. 大きく変化があった」と回答。

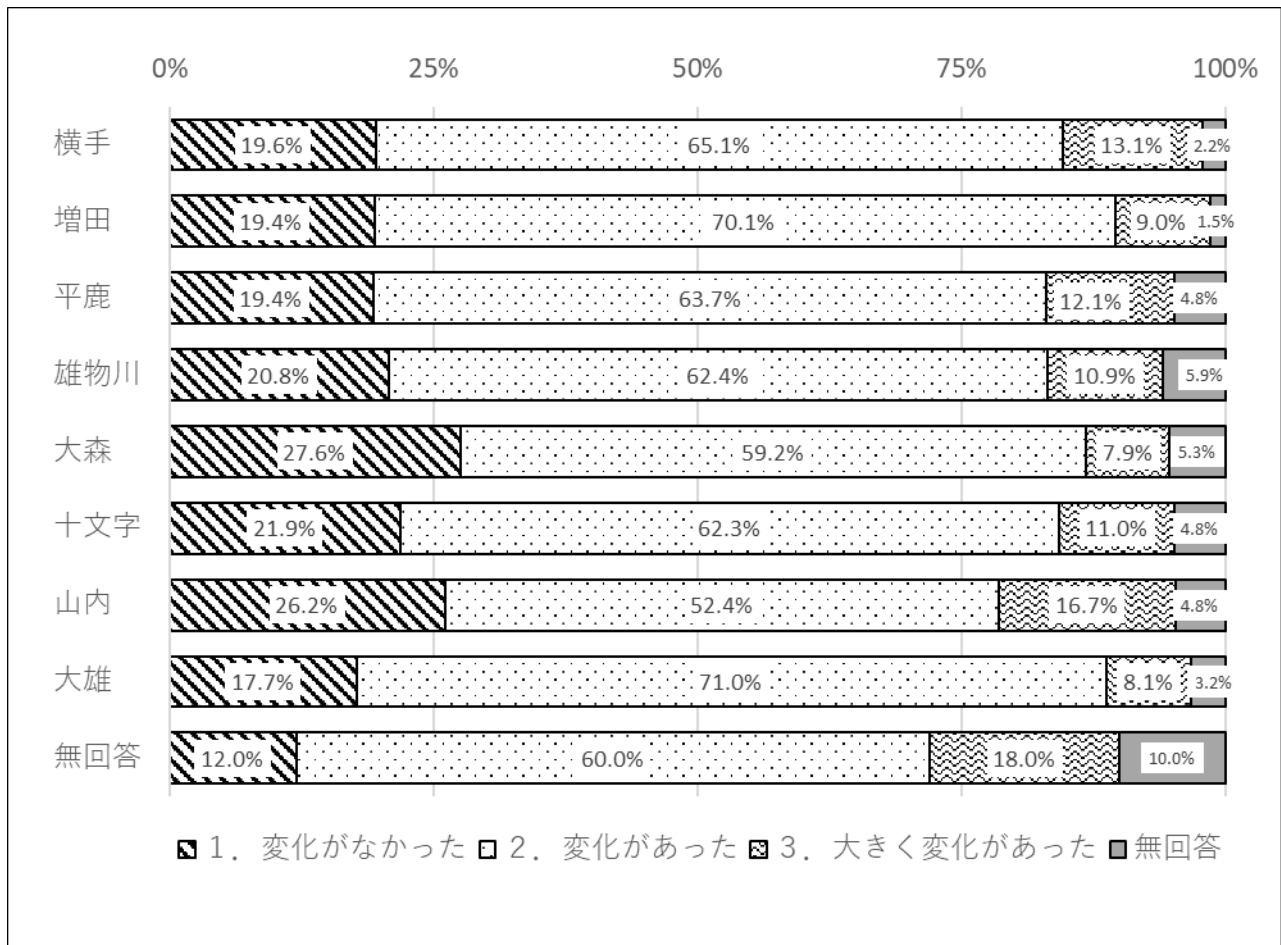


### 【年代別の回答の割合】





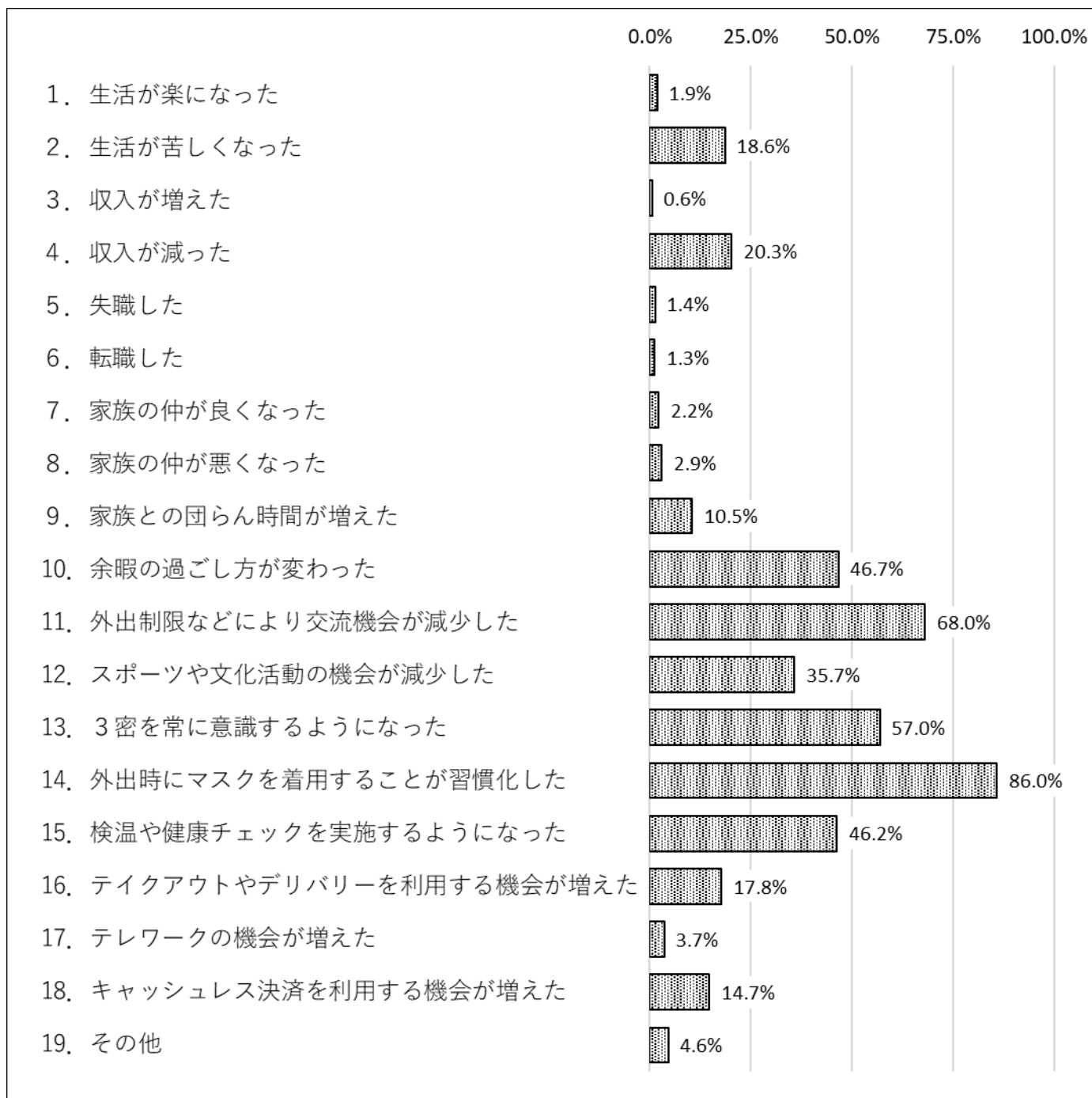
【地域別の回答の割合】



		1. 変化がなかった		2. 変化があった		3. 大きく変化があった		無回答		総計
種別	女性	109人	18.8%	383人	65.9%	70人	12.0%	19人	3.3%	581人
	男性	107人	22.8%	292人	62.3%	54人	11.5%	16人	3.4%	469人
	無回答	11人	16.2%	39人	57.4%	10人	14.7%	8人	11.8%	68人
	総計	227人	20.3%	714人	63.9%	134人	12.0%	43人	3.8%	1,118人
年齢	10歳代	20人	22.7%	47人	53.4%	17人	19.3%	4人	4.5%	88人
	20歳代	25人	18.8%	92人	69.2%	15人	11.3%	1人	0.8%	133人
	30歳代	26人	20.5%	85人	66.9%	13人	10.2%	3人	2.4%	127人
	40歳代	31人	19.7%	102人	65.0%	22人	14.0%	2人	1.3%	157人
	50歳代	32人	18.5%	114人	65.9%	24人	13.9%	3人	1.7%	173人
	60歳代	42人	20.4%	137人	66.5%	18人	8.7%	9人	4.4%	206人
	70歳以上	44人	23.9%	108人	58.7%	16人	8.7%	16人	8.7%	184人
	無回答	7人	14.0%	29人	58.0%	9人	18.0%	5人	10.0%	50人
地域	横手	88人	19.6%	293人	65.1%	59人	13.1%	10人	2.2%	450人
	増田	13人	19.4%	47人	70.1%	6人	9.0%	1人	1.5%	67人
	平鹿	24人	19.4%	79人	63.7%	15人	12.1%	6人	4.8%	124人
	雄物川	21人	20.8%	63人	62.4%	11人	10.9%	6人	5.9%	101人
	大森	21人	27.6%	45人	59.2%	6人	7.9%	4人	5.3%	76人
	十文字	32人	21.9%	91人	62.3%	16人	11.0%	7人	4.8%	146人
	山内	11人	26.2%	22人	52.4%	7人	16.7%	2人	4.8%	42人
	大雄	11人	17.7%	44人	71.0%	5人	8.1%	2人	3.2%	62人
	無回答	6人	12.0%	30人	60.0%	9人	18.0%	5人	10.0%	50人

どのような場面でそう感じますか。(〇はいくつでも)

【問9で「2. 変化があった」「3. 大きく変化があった」と回答した方を対象に集計しています。】



※複数回答。回答者比率は実人数に対する割合のため、合計すると100%を超えます。

【「その他」で記載された主な回答（順不同）】

- ・ 職場(コロナ対策を企画する側だったので)のストレス、子どもへコロナ前には不要だった注意をしなければならなくなった、子どもの体験が減った。
- ・ コロナ対応の仕事が増えた。
- ・ ワクチンの副反応、家族の濃厚接触などで仕事を休まないといけないことが増えた。
- ・ 医療機関で働く上で心身共に制限があり、周囲との差に戸惑う（家庭の環境・特に子供）。させてあげたい事が充分にしてあげられないジレンマ。
- ・ 外出できないことによる窮屈感で精神的ダメージを受け、健康でなくなった。
- ・ 学校が休みになり家事（食事の用意）が増えた。
- ・ 交流の機会が増えてきた。
- ・ 若い人の交流が特になかった。男女の出会い（20代）。
- ・ 趣味を思い出した。
- ・ 修学旅行がなくなり残念だった。
- ・ 変な人が増えた、事件等含む。

横手市まちづくりアンケート

種別	1. 生活が楽になった		2. 生活が苦しくなった		3. 収入が増えた		4. 収入が減った		5. 失職した		6. 転職した		7. 家族の仲が良くなった		8. 家族の仲が悪くなった		9. 家族との団らん時間が増えた		10. 余暇の過ごし方が変わった	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
女性	8人	1.8%	85人	18.8%	2人	0.4%	77人	17.0%	6人	1.3%	8人	1.8%	19人	4.2%	49人	10.8%	234人	51.7%		
男性	8人	2.3%	61人	17.6%	3人	0.9%	85人	24.6%	5人	1.4%	10人	2.9%	6人	1.7%	38人	11.0%	140人	40.5%		
無回答	0人	0.0%	12人	24.5%	0人	0.0%	10人	20.4%	1人	2.0%	1人	2.0%	0人	0.0%	2人	4.1%	22人	44.9%		
総計	16人	1.9%	158人	18.6%	5人	0.6%	172人	20.3%	12人	1.4%	11人	1.3%	19人	2.2%	89人	10.5%	396人	46.7%		
10歳代	3人	4.7%	9人	14.1%	0人	0.0%	3人	4.7%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	1.6%	2人	3.1%	29人	45.3%		
20歳代	3人	2.8%	13人	12.1%	0人	0.0%	14人	13.1%	1人	0.9%	4人	3.7%	2人	1.9%	13人	12.1%	51人	47.7%		
30歳代	2人	2.0%	16人	16.3%	0人	0.0%	19人	19.4%	0人	0.0%	3人	3.1%	4人	4.1%	20人	20.4%	63人	64.3%		
40歳代	4人	3.2%	28人	22.6%	2人	1.6%	30人	24.2%	2人	1.6%	2人	2.4%	2人	1.6%	20人	16.1%	55人	44.4%		
50歳代	2人	1.4%	24人	17.4%	1人	0.7%	31人	22.5%	2人	1.4%	0人	0.0%	3人	2.2%	13人	9.4%	67人	48.6%		
60歳代	2人	1.3%	33人	21.3%	2人	1.3%	37人	23.9%	4人	2.6%	0人	0.0%	3人	1.9%	8人	5.2%	68人	43.9%		
70歳以上	0人	0.0%	24人	19.4%	0人	0.0%	31人	25.0%	1人	0.8%	4人	3.2%	1人	0.8%	7人	5.6%	43人	34.7%		
無回答	0人	0.0%	11人	28.9%	0人	0.0%	7人	18.4%	2人	5.3%	1人	2.6%	0人	0.0%	2人	5.3%	20人	52.6%		
横手	4人	1.1%	62人	17.6%	3人	0.9%	62人	17.6%	6人	1.7%	5人	1.4%	10人	2.8%	40人	11.4%	170人	48.3%		
増田	1人	1.9%	9人	17.0%	0人	0.0%	7人	13.2%	1人	1.9%	1人	1.9%	0人	0.0%	1人	1.9%	3人	5.7%		
平鹿	3人	3.2%	17人	18.1%	0人	0.0%	18人	19.1%	0人	0.0%	1人	1.1%	1人	1.1%	6人	6.4%	9人	9.6%		
雄物川	3人	4.1%	12人	16.2%	0人	0.0%	17人	23.0%	2人	2.7%	0人	0.0%	0人	0.0%	3人	4.1%	7人	9.5%		
大森	1人	2.0%	11人	21.6%	0人	0.0%	14人	27.5%	0人	0.0%	0人	0.0%	2人	3.9%	1人	2.0%	9人	17.6%		
十文字	3人	2.8%	24人	22.4%	1人	0.9%	32人	29.9%	2人	1.9%	3人	2.8%	5人	4.7%	3人	2.8%	13人	12.1%		
山内	0人	0.0%	5人	17.2%	0人	0.0%	7人	24.1%	0人	0.0%	0人	0.0%	1人	3.4%	0人	0.0%	2人	6.9%		
大雄	1人	2.0%	7人	14.3%	1人	2.0%	8人	16.3%	0人	0.0%	0人	0.0%	0人	0.0%	2人	4.1%	3人	6.1%		
無回答	0人	0.0%	11人	28.2%	0人	0.0%	7人	17.9%	1人	2.6%	1人	2.6%	0人	0.0%	0人	0.0%	3人	7.7%		

機手市まちづくりアンケート

種別	11. 外出制限などにより交流機会が減少した	12. スポーツや文化活動の機会が減少した	13. 3密を常に意識するようになった	14. 外出時にマスクを着用することが習慣化した	15. 検温や健康チェックを実施するようになった	16. テイクアウトやデリバリーを利用する機会が増えた	17. テレワークの機会が増えた		18. キャッシュレス決済を利用する機会が増えた		19. その他		総計
							人数	割合	人数	割合	人数	割合	
女性	312人	141人	283人	403人	233人	91人	12人	80人	23人	5.1%	2,074人		
男性	231人	151人	173人	286人	137人	51人	17人	42人	14人	4.0%	1,460人		
無回答	34人	11人	27人	40人	22人	9人	2人	3人	2人	4.1%	199人		
総計	577人	303人	483人	729人	392人	151人	31人	125人	39人	4.6%	3,733人		
10歳代	39人	32人	28人	51人	27人	13人	4人	6人	1人	1.6%	254人		
20歳代	67人	41人	49人	92人	42人	28人	2人	23人	8人	7.5%	454人		
30歳代	73人	36人	54人	86人	53人	30人	4人	22人	7人	7.1%	500人		
40歳代	80人	53人	71人	105人	55人	31人	4人	19人	7人	5.6%	575人		
50歳代	90人	49人	82人	118人	71人	17人	6人	27人	5人	3.6%	613人		
60歳代	115人	49人	100人	136人	73人	16人	8人	17人	3人	1.9%	678人		
70歳以上	89人	35人	78人	112人	55人	10人	2人	8人	6人	4.8%	506人		
無回答	24人	8人	21人	29人	16人	6人	1人	3人	2人	5.3%	153人		
横手	234人	130人	195人	294人	157人	66人	19人	56人	15人	4.3%	1,537人		
増田	37人	25人	33人	45人	22人	11人		7人	3人	5.7%	231人		
平鹿	64人	31人	53人	85人	49人	17人	3人	14人	2人	2.1%	416人		
雄物川	56人	26人	36人	66人	34人	11人	2人	15人	4人	5.4%	332人		
大森	38人	19人	31人	47人	32人	8人	2人	9人	2人	3.9%	249人		
十文字	77人	33人	75人	98人	51人	19人	2人	14人	6人	5.6%	506人		
山内	15人	10人	12人	22人	12人	7人	2人	5人	3人	10.3%	117人		
大雄	31人	21人	27人	42人	19人	6人		2人	2人	4.1%	190人		
無回答	25人	8人	21人	30人	16人	6人	1人	3人	2人	5.1%	155人		

## 8 各分野への「重要度」「満足度」

問10 まちづくりの各分野への「重要度」と「満足度」をお聞きします。  
 （「重要度」と「満足度」それぞれに○を1つずつ）

項目	重要度					現在の満足度						
	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満	
例) ○○の振興	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
○○○の推進、○○○の支援、○○○の相談（※上の数字は各項目の点数）												

※例えば重要度で「やや重要」に○が付いていれば4点としてカウント。

例えば3人の回答が「やや重要（4）」「あまり重要でない（3）」「重要でない（2）」だったとすれば平均点は「3点」となる。

### ○ 設問ごとの平均点

項目	重要度	満足度	項目	重要度	満足度
1 児童福祉（子育て支援）の充実	5.13	4.03	18 商業の振興	4.66	3.67
2 保健活動・健康づくりの推進	4.87	4.08	19 工業の振興	4.66	3.79
3 高齢者福祉の充実	5.06	3.86	20 観光の振興	4.71	3.73
4 障がい者（児）福祉の充実	4.88	4.01	21 企業誘致の推進と雇用対策	4.97	3.51
5 低所得者福祉の充実	4.66	3.86	22 雪対策の充実	5.45	3.41
6 地域福祉の向上	4.63	3.99	23 道路網の整備	4.78	3.71
7 学校教育の充実	4.96	3.97	24 公共交通機関の利便性の向上	4.71	3.56
8 教育環境の整備	4.86	4.06	25 市街地等各拠点地区の整備	4.33	3.88
9 スポーツ・レクリエーションの振興	4.17	3.90	26 上水道の整備	4.97	4.03
10 生涯学習の推進	4.25	3.94	27 下水道等の整備	4.84	3.93
11 地域文化の振興	4.14	4.01	28 公園・緑地の整備	4.43	3.80
12 交通安全・防犯対策の推進	4.81	4.12	29 市民との協働・活動支援	4.27	3.89
13 自然環境と快適な生活環境の保全	4.72	3.95	30 男女共同参画社会づくりの推進	4.41	3.83
14 消防・防災体制の充実	4.88	4.19	31 広報・広聴の推進	4.41	3.96
15 環境保全政策の充実	4.85	4.26	32 他自治体等との連携・交流の推進	4.28	3.88
16 省エネ・地球温暖化防止活動の推進	4.61	4.02	33 成果重視の行政運営の推進	4.50	3.69
17 農林業の振興	4.72	3.84	34 市職員の資質向上	4.87	3.54
			35 横手市の取り組み全般の満足度		3.82



# 横手市まちづくりアンケート

## ○ 各項目の回答数

### ◆重要度

	6. 非常に重要	5. 重要	4. やや重要	3. あまり重要でない	2. 重要でない	1. 全く重要でない	0. 無回答	合計	ウェイト合計	ウェイト平均 (無回答除く)
1 児童福祉（子育て支援）の充実	395	460	164	19	9	6	65	1,118	5,407	5.13
2 保健活動・健康づくりの推進	236	508	254	44	7	3	66	1,118	5,121	4.87
3 高齢者福祉の充実	341	486	214	18	4	3	52	1,118	5,397	5.06
4 障がい者（児）福祉の充実	236	502	278	32	4	2	64	1,118	5,144	4.88
5 低所得者福祉の充実	190	425	346	76	10	6	65	1,118	4,903	4.66
6 地域福祉の向上	175	427	361	79	10	5	61	1,118	4,891	4.63
7 学校教育の充実	301	466	232	44	4	4	67	1,118	5,208	4.96
8 教育環境の整備	253	470	261	51	6	4	73	1,118	5,081	4.86
9 スポーツ・レクリエーションの振興	115	282	390	215	38	15	63	1,118	4,396	4.17
10 生涯学習の推進	122	302	415	175	30	14	60	1,118	4,501	4.25
11 地域文化の振興	101	273	433	197	37	19	58	1,118	4,387	4.14
12 交通安全・防犯対策の推進	237	455	315	50	7	2	52	1,118	5,123	4.81
13 自然環境と快適な生活環境の保全	190	460	358	47	9	1	53	1,118	5,032	4.72
14 消防・防災体制の充実	258	478	285	39	8	1	49	1,118	5,212	4.88
15 環境保全政策の充実	236	500	283	41	6	3	49	1,118	5,186	4.85
16 省エネ・地球温暖化防止活動の推進	189	403	370	79	17	6	54	1,118	4,906	4.61
17 農林業の振興	221	428	332	68	9	6	54	1,118	5,022	4.72
18 商業の振興	194	424	347	83	8	4	58	1,118	4,941	4.66
19 工業の振興	176	443	360	71	8	2	58	1,118	4,942	4.66
20 観光の振興	205	442	331	63	10	7	60	1,118	4,980	4.71
21 企業誘致の推進と雇用対策	328	433	250	34	6	6	61	1,118	5,253	4.97
22 雪対策の充実	609	366	85	13	1	3	41	1,118	5,868	5.45
23 道路網の整備	252	437	298	61	14	6	50	1,118	5,106	4.78
24 公共交通機関の利便性の向上	216	448	311	80	10	6	47	1,118	5,046	4.71
25 市街地等各拠点地区の整備	122	345	406	150	28	11	56	1,118	4,598	4.33
26 上水道の整備	305	481	240	40	2	2	48	1,118	5,321	4.97
27 下水道等の整備	243	483	286	53	2	4	47	1,118	5,184	4.84
28 公園・緑地の整備	158	336	409	141	15	8	51	1,118	4,725	4.43
29 市民との協働・活動支援	106	321	427	179	24	6	55	1,118	4,540	4.27
30 男女共同参画社会づくりの推進	147	347	410	128	17	14	55	1,118	4,689	4.41
31 広報・広聴の推進	130	365	408	139	12	9	55	1,118	4,687	4.41
32 他自治体等との連携・交流の推進	110	327	405	184	25	7	60	1,118	4,524	4.28
33 成果重視の行政運営の推進	162	359	396	109	14	6	72	1,118	4,712	4.50
34 市職員の資質向上	295	427	274	61	6	6	49	1,118	5,202	4.87

平均 4.69  
最大 5.45  
最少 4.14

### ◆満足度

	6. 非常に満足	5. 満足	4. やや満足	3. やや不満	2. 不満	1. 非常に不満	0. 無回答	合計	ウェイト合計	ウェイト平均 (無回答除く)
1 児童福祉（子育て支援）の充実	45	249	496	169	44	17	98	1,118	4,111	4.03
2 保健活動・健康づくりの推進	27	279	528	159	32	9	84	1,118	4,219	4.08
3 高齢者福祉の充実	22	219	491	249	47	22	68	1,118	4,054	3.86
4 障がい者（児）福祉の充実	24	233	553	181	28	12	87	1,118	4,132	4.01
5 低所得者福祉の充実	21	192	538	197	53	25	92	1,118	3,960	3.86
6 地域福祉の向上	20	218	580	172	22	16	90	1,118	4,106	3.99
7 学校教育の充実	25	232	526	191	33	18	93	1,118	4,071	3.97
8 教育環境の整備	33	258	533	147	35	14	98	1,118	4,145	4.06
9 スポーツ・レクリエーションの振興	28	197	538	210	32	26	87	1,118	4,025	3.90
10 生涯学習の推進	30	206	543	208	40	13	78	1,118	4,099	3.94
11 地域文化の振興	28	224	570	176	28	12	80	1,118	4,164	4.01
12 交通安全・防犯対策の推進	35	269	573	129	27	11	74	1,118	4,299	4.12
13 自然環境と快適な生活環境の保全	19	224	562	191	38	15	69	1,118	4,146	3.95
14 消防・防災体制の充実	43	303	557	121	18	11	65	1,118	4,411	4.19
15 環境保全政策の充実	59	330	534	107	21	7	60	1,118	4,510	4.26
16 省エネ・地球温暖化防止活動の推進	26	227	581	173	28	11	72	1,118	4,201	4.02
17 農林業の振興	17	180	546	232	43	21	79	1,118	3,989	3.84
18 商業の振興	18	159	440	341	55	29	76	1,118	3,825	3.67
19 工業の振興	18	161	528	269	43	21	78	1,118	3,939	3.79
20 観光の振興	24	170	476	286	55	34	73	1,118	3,900	3.73
21 企業誘致の推進と雇用対策	24	129	400	347	81	60	77	1,118	3,652	3.51
22 雪対策の充実	37	158	338	311	119	103	52	1,118	3,638	3.41
23 道路網の整備	28	199	475	234	80	50	62	1,118	3,915	3.71
24 公共交通機関の利便性の向上	12	133	454	299	93	50	67	1,118	3,746	3.56
25 市街地等各拠点地区の整備	18	194	552	219	33	25	77	1,118	4,034	3.88
26 上水道の整備	33	263	539	162	35	21	65	1,118	4,246	4.03
27 下水道等の整備	29	250	495	201	53	25	65	1,118	4,138	3.93
28 公園・緑地の整備	24	177	517	256	48	27	69	1,118	3,988	3.80
29 市民との協働・活動支援	19	191	564	222	33	19	70	1,118	4,076	3.89
30 男女共同参画社会づくりの推進	23	156	562	239	44	17	77	1,118	3,988	3.83
31 広報・広聴の推進	25	237	530	196	39	17	74	1,118	4,138	3.96
32 他自治体等との連携・交流の推進	15	183	557	232	39	10	82	1,118	4,017	3.88
33 成果重視の行政運営の推進	14	141	522	261	55	38	87	1,118	3,808	3.69
34 市職員の資質向上	16	150	465	258	90	75	64	1,118	3,735	3.54
35 横手市の取り組み全般の満足度	18	198	543	210	61	32	56	1,118	4,054	3.82

平均 3.88  
最大 4.26  
最少 3.41

## 横手市まちづくりアンケート

### ○ 各項目の回答数の構成割合（無回答の回答数を除く）

#### ◆重要度

	6. 非常に重要	5. 重要	4. やや重要	3. あまり重要でない	2. 重要でない	1. 全く重要でない	合計	「6」「5」の割合
1 児童福祉（子育て支援）の充実	37.5%	43.7%	15.6%	1.8%	0.9%	0.6%	100.0%	81.2%
2 保健活動・健康づくりの推進	22.4%	48.3%	24.1%	4.2%	0.7%	0.3%	100.0%	70.7%
3 高齢者福祉の充実	32.0%	45.6%	20.1%	1.7%	0.4%	0.3%	100.0%	77.6%
4 障がい者（児）福祉の充実	22.4%	47.6%	26.4%	3.0%	0.4%	0.2%	100.0%	70.0%
5 低所得者福祉の充実	18.0%	40.4%	32.9%	7.2%	0.9%	0.6%	100.0%	58.4%
6 地域福祉の向上	16.6%	40.4%	34.2%	7.5%	0.9%	0.5%	100.0%	57.0%
7 学校教育の充実	28.6%	44.3%	22.1%	4.2%	0.4%	0.4%	100.0%	73.0%
8 教育環境の整備	24.2%	45.0%	25.0%	4.9%	0.6%	0.4%	100.0%	69.2%
9 スポーツ・レクリエーションの振興	10.9%	26.7%	37.0%	20.4%	3.6%	1.4%	100.0%	37.6%
10 生涯学習の推進	11.5%	28.5%	39.2%	16.5%	2.8%	1.3%	100.0%	40.1%
11 地域文化の振興	9.5%	25.8%	40.8%	18.6%	3.5%	1.8%	100.0%	35.3%
12 交通安全・防犯対策の推進	22.2%	42.7%	29.5%	4.7%	0.7%	0.2%	100.0%	64.9%
13 自然環境と快適な生活環境の保全	17.8%	43.2%	33.6%	4.4%	0.8%	0.1%	100.0%	61.0%
14 消防・防災体制の充実	24.1%	44.7%	26.7%	3.6%	0.7%	0.1%	100.0%	68.8%
15 環境保全政策の充実	22.1%	46.8%	26.5%	3.8%	0.6%	0.3%	100.0%	68.8%
16 省エネ・地球温暖化防止活動の推進	17.8%	37.9%	34.8%	7.4%	1.6%	0.6%	100.0%	55.6%
17 農林業の振興	20.8%	40.2%	31.2%	6.4%	0.8%	0.6%	100.0%	61.0%
18 商業の振興	18.3%	40.0%	32.7%	7.8%	0.8%	0.4%	100.0%	58.3%
19 工業の振興	16.6%	41.8%	34.0%	6.7%	0.8%	0.2%	100.0%	58.4%
20 観光の振興	19.4%	41.8%	31.3%	6.0%	0.9%	0.7%	100.0%	61.2%
21 企業誘致の推進と雇用対策	31.0%	41.0%	23.7%	3.2%	0.6%	0.6%	100.0%	72.0%
22 雪対策の充実	56.5%	34.0%	7.9%	1.2%	0.1%	0.3%	100.0%	90.5%
23 道路網の整備	23.6%	40.9%	27.9%	5.7%	1.3%	0.6%	100.0%	64.5%
24 公共交通機関の利便性の向上	20.2%	41.8%	29.0%	7.5%	0.9%	0.6%	100.0%	62.0%
25 市街地等各拠点地区の整備	11.5%	32.5%	38.2%	14.1%	2.6%	1.0%	100.0%	44.0%
26 上水道の整備	28.5%	45.0%	22.4%	3.7%	0.2%	0.2%	100.0%	73.5%
27 下水道等の整備	22.7%	45.1%	26.7%	4.9%	0.2%	0.4%	100.0%	67.8%
28 公園・緑地の整備	14.8%	31.5%	38.3%	13.2%	1.4%	0.7%	100.0%	46.3%
29 市民との協働・活動支援	10.0%	30.2%	40.2%	16.8%	2.3%	0.6%	100.0%	40.2%
30 男女共同参画社会づくりの推進	13.8%	32.6%	38.6%	12.0%	1.6%	1.3%	100.0%	46.5%
31 広報・広聴の推進	12.2%	34.3%	38.4%	13.1%	1.1%	0.8%	100.0%	46.6%
32 他自治体等との連携・交流の推進	10.4%	30.9%	38.3%	17.4%	2.4%	0.7%	100.0%	41.3%
33 成果重視の行政運営の推進	15.5%	34.3%	37.9%	10.4%	1.3%	0.6%	100.0%	49.8%
34 市職員の資質向上	27.6%	39.9%	25.6%	5.7%	0.6%	0.6%	100.0%	67.5%

#### ◆満足度

	6. 非常に満足	5. 満足	4. やや満足	3. やや不満足	2. 不満足	1. 非常に不満足	合計	「6」「5」の割合
1 児童福祉（子育て支援）の充実	4.4%	24.4%	48.6%	16.6%	4.3%	1.7%	100.0%	28.8%
2 保健活動・健康づくりの推進	2.6%	27.0%	51.1%	15.4%	3.1%	0.9%	100.0%	29.6%
3 高齢者福祉の充実	2.1%	20.9%	46.8%	23.7%	4.5%	2.1%	100.0%	23.0%
4 障がい者（児）福祉の充実	2.3%	22.6%	53.6%	17.6%	2.7%	1.2%	100.0%	24.9%
5 低所得者福祉の充実	2.0%	18.7%	52.4%	19.2%	5.2%	2.4%	100.0%	20.8%
6 地域福祉の向上	1.9%	21.2%	56.4%	16.7%	2.1%	1.6%	100.0%	23.2%
7 学校教育の充実	2.4%	22.6%	51.3%	18.6%	3.2%	1.8%	100.0%	25.1%
8 教育環境の整備	3.2%	25.3%	52.3%	14.4%	3.4%	1.4%	100.0%	28.5%
9 スポーツ・レクリエーションの振興	2.7%	19.1%	52.2%	20.4%	3.1%	2.5%	100.0%	21.8%
10 生涯学習の推進	2.9%	19.8%	52.2%	20.0%	3.8%	1.3%	100.0%	22.7%
11 地域文化の振興	2.7%	21.6%	54.9%	17.0%	2.7%	1.2%	100.0%	24.3%
12 交通安全・防犯対策の推進	3.4%	25.8%	54.9%	12.4%	2.6%	1.1%	100.0%	29.1%
13 自然環境と快適な生活環境の保全	1.8%	21.4%	53.6%	18.2%	3.6%	1.4%	100.0%	23.2%
14 消防・防災体制の充実	4.1%	28.8%	52.9%	11.5%	1.7%	1.0%	100.0%	32.9%
15 環境保全政策の充実	5.6%	31.2%	50.5%	10.1%	2.0%	0.7%	100.0%	36.8%
16 省エネ・地球温暖化防止活動の推進	2.5%	21.7%	55.5%	16.5%	2.7%	1.1%	100.0%	24.2%
17 農林業の振興	1.6%	17.3%	52.6%	22.3%	4.1%	2.0%	100.0%	19.0%
18 商業の振興	1.7%	15.3%	42.2%	32.7%	5.3%	2.8%	100.0%	17.0%
19 工業の振興	1.7%	15.5%	50.8%	25.9%	4.1%	2.0%	100.0%	17.2%
20 観光の振興	2.3%	16.3%	45.6%	27.4%	5.3%	3.3%	100.0%	18.6%
21 企業誘致の推進と雇用対策	2.3%	12.4%	38.4%	33.3%	7.8%	5.8%	100.0%	14.7%
22 雪対策の充実	3.5%	14.8%	31.7%	29.2%	11.2%	9.7%	100.0%	18.3%
23 道路網の整備	1.7%	18.8%	45.0%	22.2%	7.6%	4.7%	100.0%	20.5%
24 公共交通機関の利便性の向上	2.1%	12.7%	43.2%	28.4%	8.8%	4.8%	100.0%	14.7%
25 市街地等各拠点地区の整備	1.7%	18.6%	53.0%	21.0%	3.2%	2.4%	100.0%	20.4%
26 上水道の整備	3.1%	25.0%	51.2%	15.4%	3.3%	2.0%	100.0%	28.1%
27 下水道等の整備	2.8%	23.7%	47.0%	19.1%	5.0%	2.4%	100.0%	26.5%
28 公園・緑地の整備	2.3%	16.9%	49.3%	24.4%	4.6%	2.6%	100.0%	19.2%
29 市民との協働・活動支援	1.8%	18.2%	53.8%	21.2%	3.1%	1.8%	100.0%	20.0%
30 男女共同参画社会づくりの推進	2.2%	15.0%	54.0%	23.0%	4.2%	1.6%	100.0%	17.2%
31 広報・広聴の推進	2.4%	22.7%	50.8%	18.8%	3.7%	1.6%	100.0%	25.1%
32 他自治体等との連携・交流の推進	1.4%	17.7%	53.8%	22.4%	3.8%	1.0%	100.0%	19.1%
33 成果重視の行政運営の推進	1.4%	13.7%	50.6%	25.3%	5.3%	3.7%	100.0%	15.0%
34 市職員の資質向上	1.5%	14.2%	44.1%	24.5%	8.5%	7.1%	100.0%	15.7%
35 横手市の取り組み全般の満足度	1.7%	18.6%	51.1%	19.8%	5.7%	3.0%	100.0%	20.3%

## 【重要度】

設問を第2次横手市総合計画後期基本計画の施策に対応させ、点数の高い順に並べました。

「26 上水道整備」と「27 下水道等の整備」は、施策「5-5 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理」にまとめています。(点数は2項目の平均)

施策番号	施策名	重要度	順位
5-1	雪国の快適な暮らしの実現	5.45	1
1-1	子育て支援の充実	5.13	2
1-3	健康でいきいきとした高齢社会の推進	5.06	3
4-5	企業誘致の推進、企業留置と雇用対策	4.97	4
2-1	横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実	4.96	5
5-5	安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理	4.91	5
1-4	障がい者（児）福祉の充実	4.88	7
3-3	災害に強いまちづくりの推進	4.88	7
1-2	健康な心と体づくりの推進	4.87	9
7-3	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	4.87	9
2-2	安全で安心して学べる教育環境の整備	4.86	11
3-4	循環型社会の一層の推進	4.85	12
3-1	安心して暮らすことのできるまちづくりの推進	4.81	13
5-2	快適な移動空間の実現	4.78	14
3-2	美しい自然環境と快適な生活環境の保全	4.72	15
4-1	魅力ある農林業の振興	4.72	16
4-4	観光・物産資源の発掘と発信	4.71	16
5-3	市民が利用しやすい公共交通の充実	4.71	18
1-5	低所得者福祉の充実	4.66	19
4-2	活気ある商業の振興	4.66	20
4-3	活力ある工業の振興	4.66	20
1-6	福祉を支える人材の確保と育成	4.63	22
3-5	地球温暖化対策の推進	4.61	23
7-1	市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進	4.50	24
5-6	市民がくつろげる公共空間の整備	4.43	25
6-2	男女が尊重し合う社会づくり	4.41	26
6-3	情報を共有する環境の整備	4.41	27
5-4	地域拠点整備による市街地の活性化	4.33	28
6-4	市内外との交流連携の推進	4.28	29
6-1	市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実	4.27	30
2-4	心を豊かにする生涯学習の推進	4.25	31
2-3	元気なまちを築く生涯スポーツの促進	4.17	32
2-5	よこての伝統文化の継承と再発見	4.14	33

## 【満足度】

設問を第2次横手市総合計画後期基本計画の施策に対応させ、点数の高い順に並べました。

「26 上水道整備」と「27 下水道等の整備」は、施策「5-5 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理」にまとめています。(点数は2項目の平均)

施策番号	項目	満足度	順位
3-4	循環型社会の一層の推進	4.26	1
3-3	災害に強いまちづくりの推進	4.19	2
3-1	安心して暮らすことのできるまちづくりの推進	4.12	3
1-2	健康な心と体づくりの推進	4.08	4
2-2	安全で安心して学べる教育環境の整備	4.06	5
1-1	子育て支援の充実	4.03	6
3-5	地球温暖化対策の推進	4.02	7
1-4	障がい者（児）福祉の充実	4.01	8
2-5	よこての伝統文化の継承と再発見	4.01	9
1-6	福祉を支える人材の確保と育成	3.99	9
5-5	安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理	3.98	11
2-1	横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実	3.97	11
6-3	情報を共有する環境の整備	3.96	13
3-2	美しい自然環境と快適な生活環境の保全	3.95	14
2-4	心を豊かにする生涯学習の推進	3.94	14
2-3	元気なまちを築く生涯スポーツの促進	3.90	16
6-1	市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実	3.89	17
5-4	地域拠点整備による市街地の活性化	3.88	18
6-4	市内外との交流連携の推進	3.88	19
1-3	健康でいきいきとした高齢社会の推進	3.86	19
1-5	低所得者福祉の充実	3.86	19
4-1	魅力ある農林業の振興	3.84	22
6-2	男女が尊重し合う社会づくり	3.83	22
5-6	市民がくつろげる公共空間の整備	3.80	24
4-3	活力ある工業の振興	3.79	25
4-4	観光・物産資源の発掘と発信	3.73	26
5-2	快適な移動空間の実現	3.71	26
7-1	市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進	3.69	28
4-2	活気ある商業の振興	3.67	29
5-3	市民が利用しやすい公共交通の充実	3.56	30
7-3	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	3.54	31
4-5	企業誘致の推進、企業留置と雇用対策	3.51	32
5-1	雪国の快適な暮らしの実現	3.41	33

重要度・満足度の結果を基に、第2次横手市総合計画後期基本計画の施策の方向性について、4つの領域に分けた散布図に落とし込みます。

低-----重要度-----高

領域Ⅲ	領域Ⅰ
領域Ⅳ	領域Ⅱ

高  
満足度  
低

- 領域Ⅰ・・・現状を維持しつつ、コスト削減を目指す
- 領域Ⅱ・・・重点的に満足度の向上を目指す
- 領域Ⅲ・・・満足度を維持しつつ、コスト削減を図る
- 領域Ⅳ・・・行政の関わり方も含めた見直しを  
しつつ、成果の向上を目指す

(参考) 第2次横手市総合計画後期基本計画の施策一覧

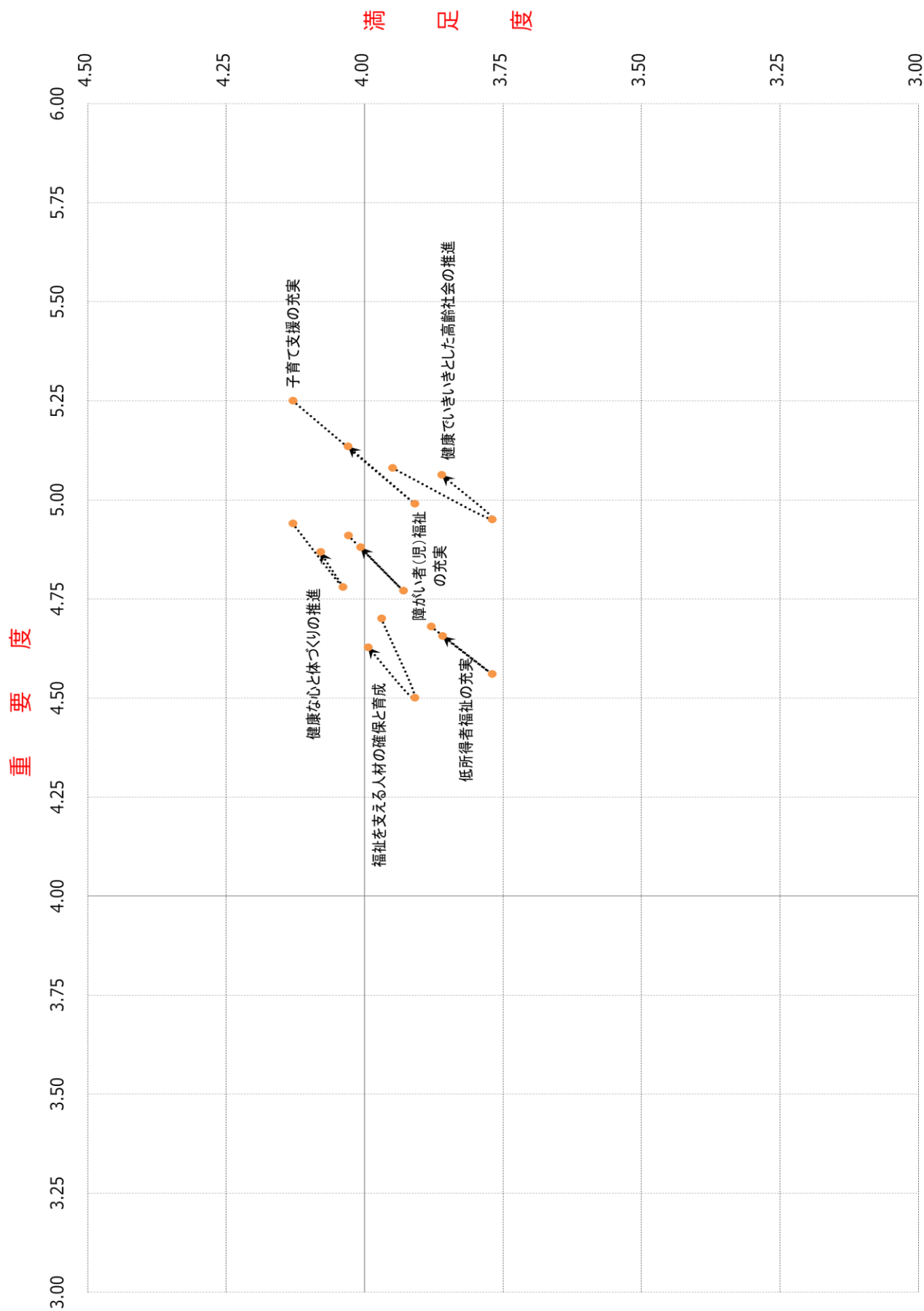
<p><b>政策1</b> 【健康福祉】</p>	<p>伸び伸び子育てできる環境と、みんなが健康に暮らせるまちづくりを進めます</p> <p>【施策 1-1】 子育て支援の充実 【施策 1-2】 健康な心と体づくりの推進 【施策 1-3】 健康でいきいきとした高齢社会の推進</p> <p>【施策 1-4】 障がい者（児）福祉の充実 【施策 1-5】 低所得者福祉の充実 【施策 1-6】 福祉を支える人材の確保と育成</p>
<p><b>政策2</b> 【教育文化】</p>	<p>学びの充実とスポーツ・芸術文化の振興により、生きる力と豊かな心を育みます</p> <p>【施策 2-1】 横手を愛する心と生きる力を育む学校教育の充実 【施策 2-2】 安全で安心して学べる教育環境の整備</p> <p>【施策 2-3】 元気なまちを築く生涯スポーツの促進 【施策 2-4】 心を豊かにする生涯学習の推進 【施策 2-5】 よこての伝統文化の継承と再発見</p>
<p><b>政策3</b> 【生活環境】</p>	<p>豊かな自然環境を守り、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます</p> <p>【施策 3-1】 安心して暮らすことのできるまちづくりの推進 【施策 3-2】 美しい自然環境と快適な生活環境の保全</p> <p>【施策 3-3】 災害に強いまちづくりの推進 【施策 3-4】 循環型社会の一層の推進 【施策 3-5】 地球温暖化対策の推進</p>
<p><b>政策4</b> 【産業振興】</p>	<p>魅力ある地域資源を活用し、人を呼び、仕事を生み出す産業の振興を図ります</p> <p>【施策 4-1】 魅力ある農林業の振興 【施策 4-2】 活気ある商業の振興 【施策 4-3】 活力ある工業の振興</p> <p>【施策 4-4】 観光・物産資源の発掘と発信 【施策 4-5】 企業誘致の推進、企業留置と雇用対策</p>
<p><b>政策5</b> 【建設交通】</p>	<p>暮らしを支える都市基盤を強化し、便利で快適なまちづくりを進めます</p> <p>【施策 5-1】 雪国の快適な暮らしの実現 【施策 5-2】 快適な移動空間の実現 【施策 5-3】 市民が利用しやすい公共交通の充実</p> <p>【施策 5-4】 地域拠点整備による市街地の活性化 【施策 5-5】 安全で安定した水道水の供給と生活排水の適正処理 【施策 5-6】 市民がくつろげる公共空間の整備</p>
<p><b>政策6</b> 【市民協働】</p>	<p>やさしさと笑顔があふれる市民が主役の地域づくりを進めます</p> <p>【施策 6-1】 市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実 【施策 6-2】 男女が尊重し合う社会づくり</p> <p>【施策 6-3】 情報を共有する環境の整備 【施策 6-4】 市内外との交流連携の推進</p>
<p><b>政策7</b> 【行政経営】</p>	<p>横手を思い、市民の想いを実現させる創造的な行政経営を進めます</p> <p>【施策 7-1】 市民ニーズに対応した成果重視の行政運営の推進 【施策 7-2】 財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進 【施策 7-3】 戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実</p>





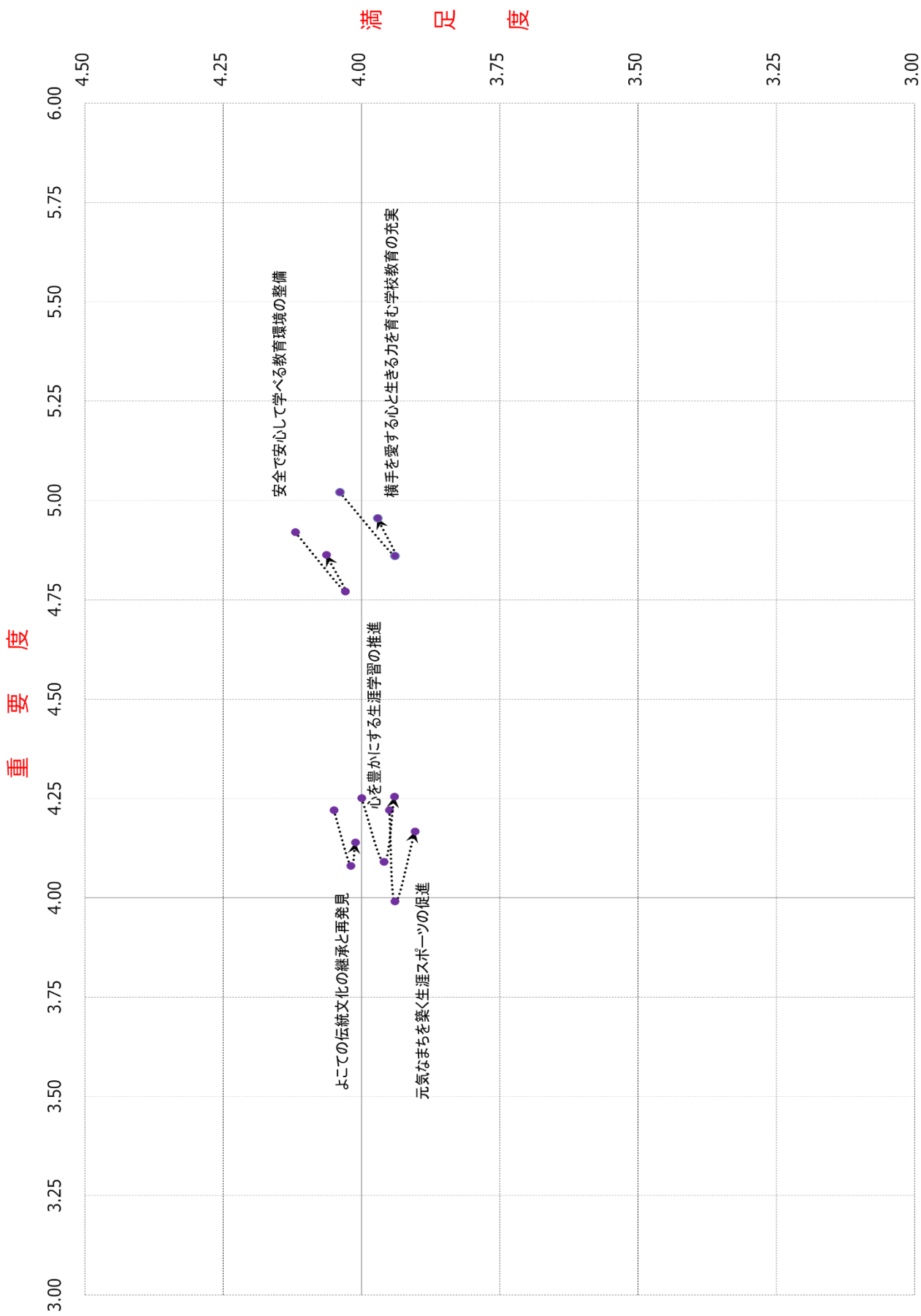
◆まちづくりアンケート結果の推移 (R2⇒R3⇒R4)

政策1：『伸び伸び子育てできる環境と、みんなが健康にくらせるまちづくりを進めます。』



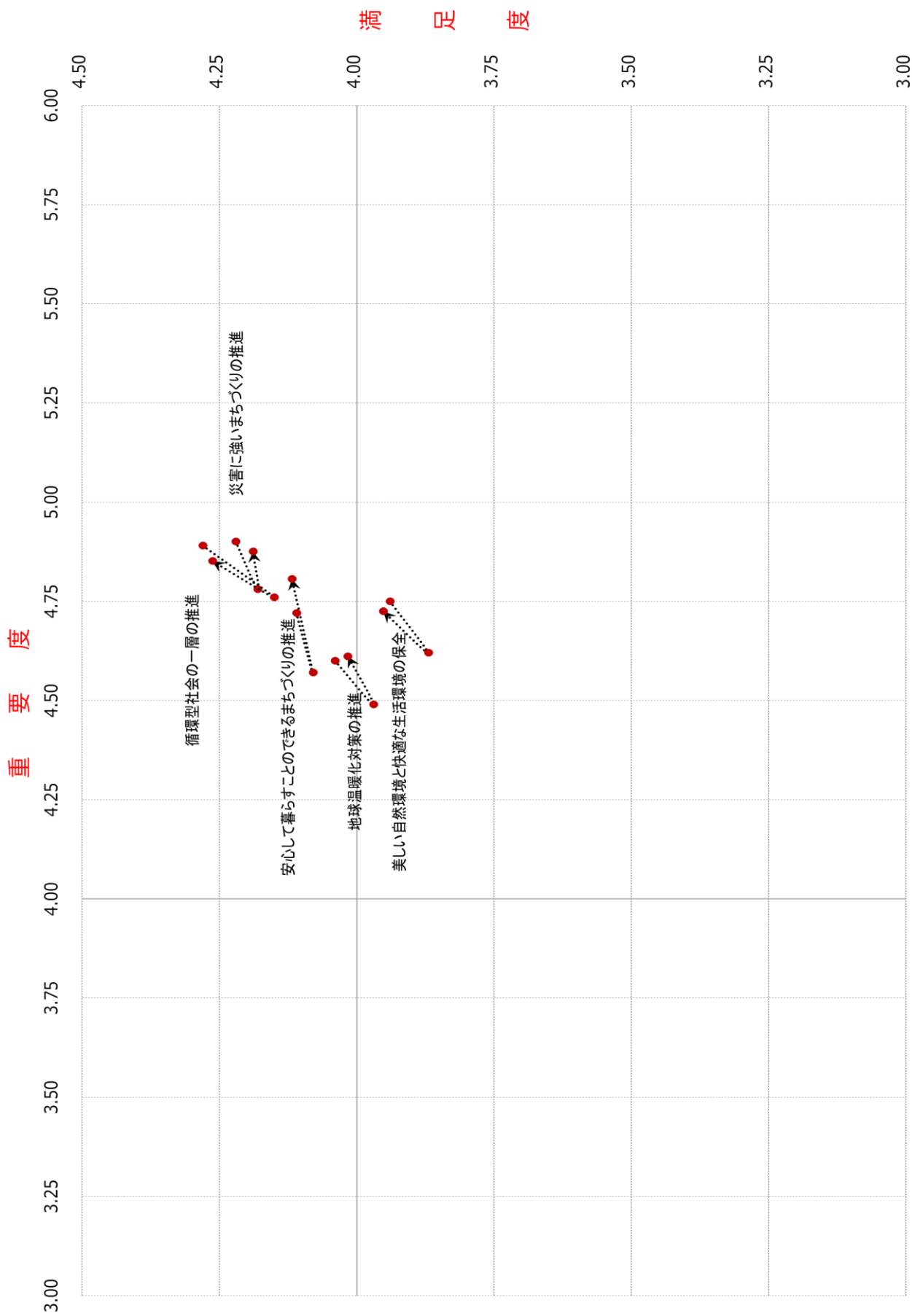
◆まちづくりアンケート結果の推移 (R2⇒R3⇒R4)

政策2：『学びの充実とスポーツ・芸術文化の振興により、生きる力と豊かな心を育みます。』



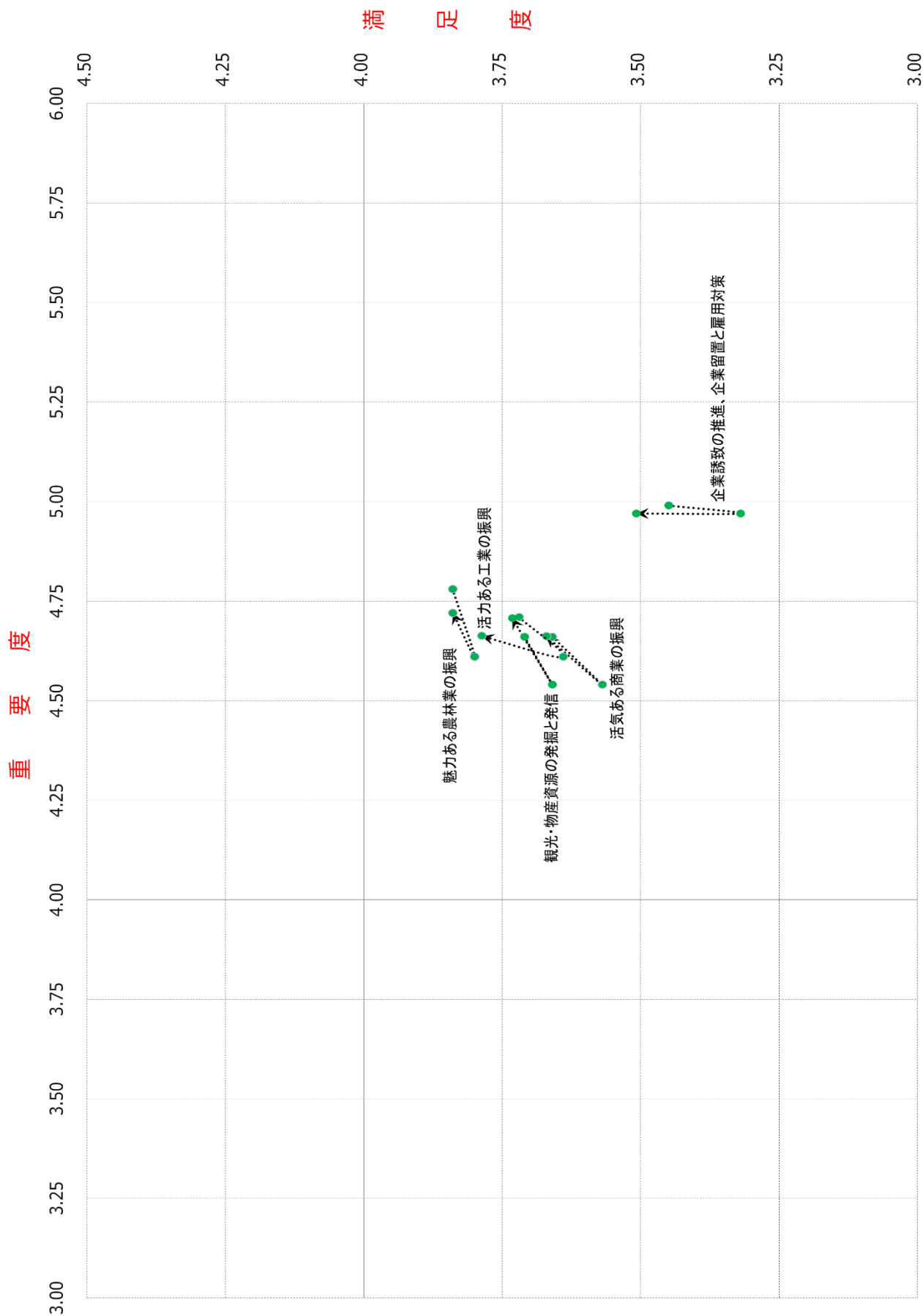
◆まちづくりアンケート結果の推移 (R2⇒R3⇒R4)

政策3：『豊かな自然環境を守り、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めます。』



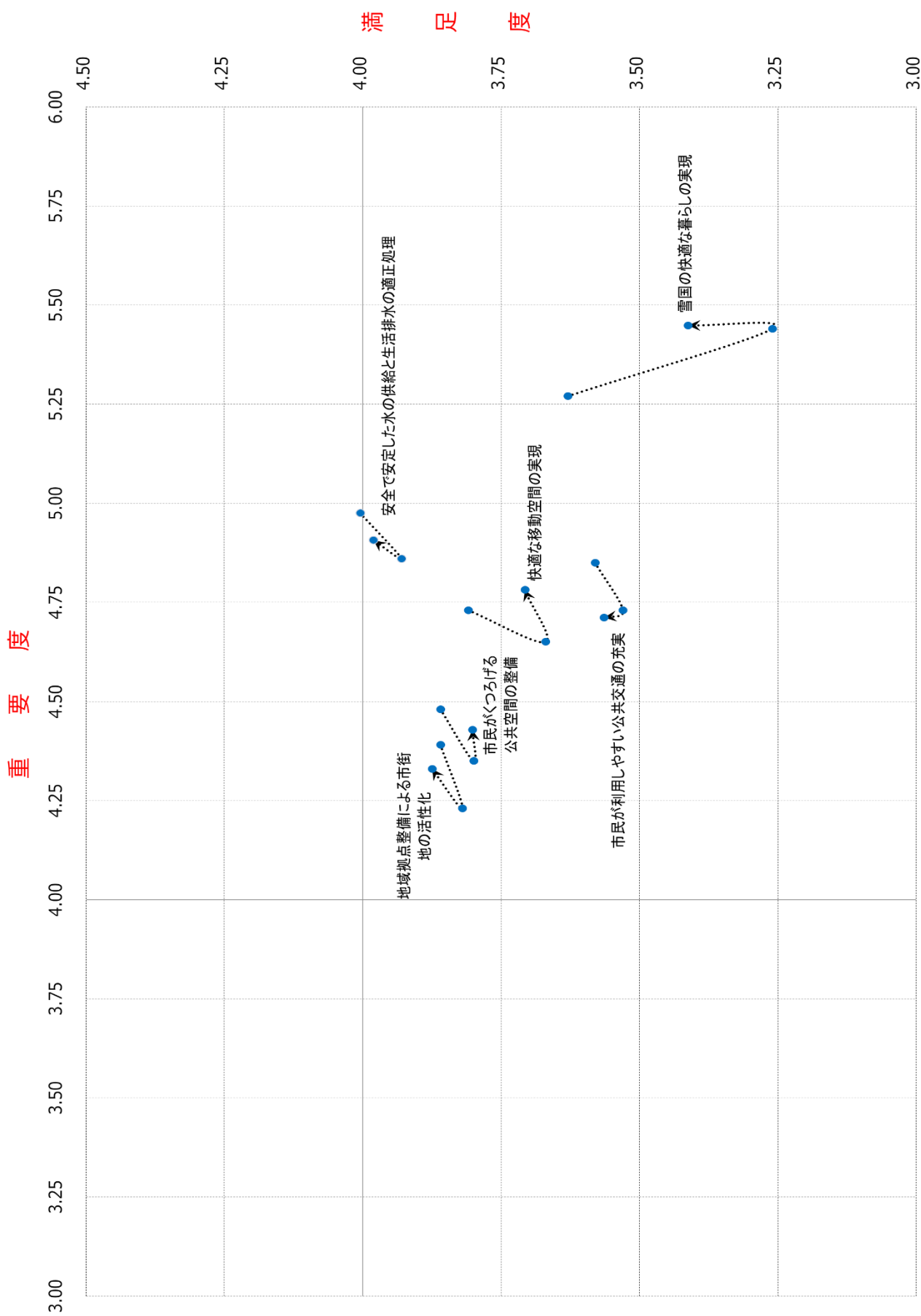
◆まちづくりアンケート結果の推移 (R2⇒R3⇒R4)

政策4：『魅力ある地域資源を活用し、人を呼び、仕事を生み出す産業の振興を図ります。』



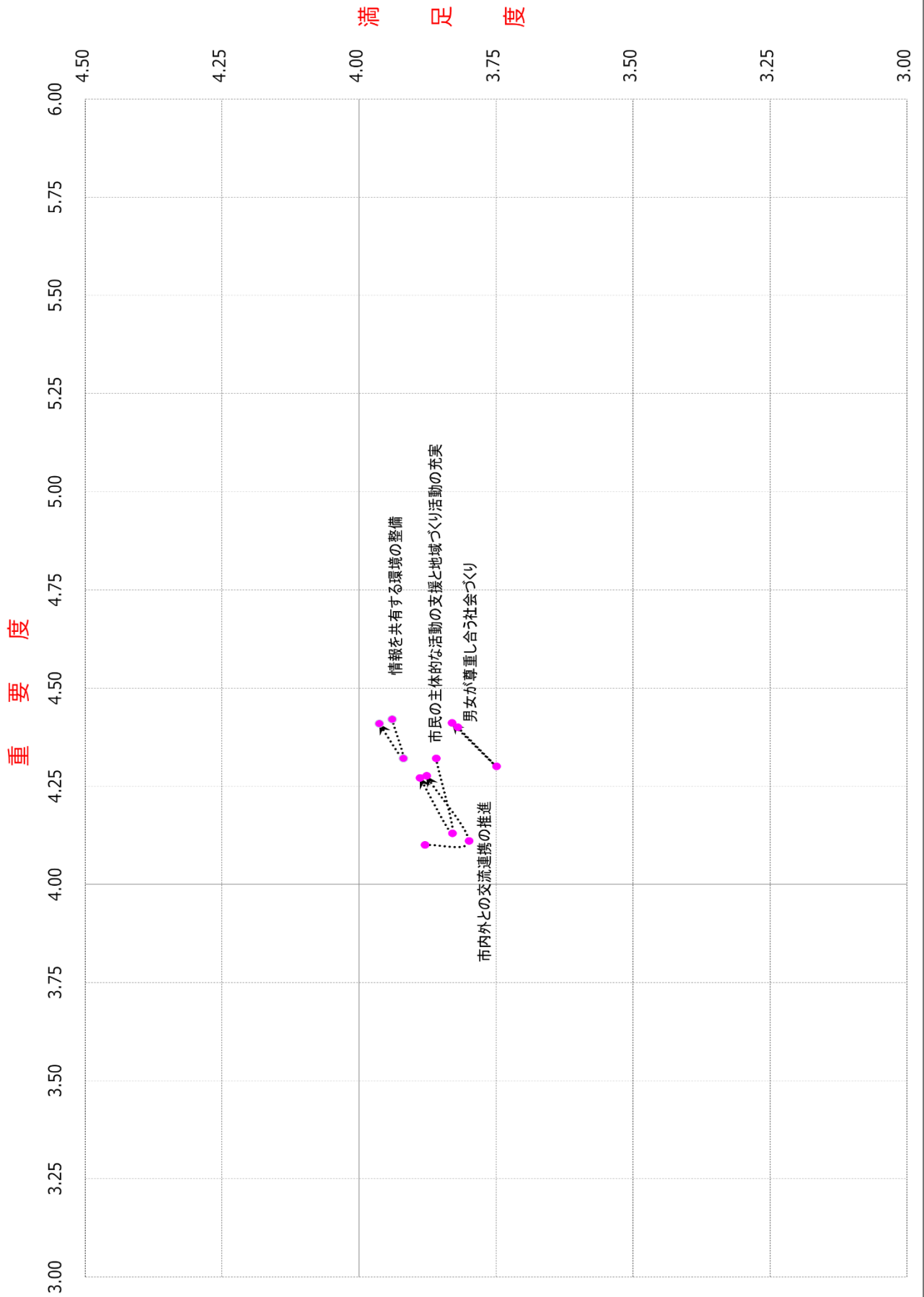
◆まちづくりアンケート結果の推移 (R2⇒R3⇒R4)

政策5：『暮らしを支える都市基盤を強化し、便利で快適なまちづくりを進めます。』



◆まちづくりアンケート結果の推移 (R2⇒R3⇒R4)

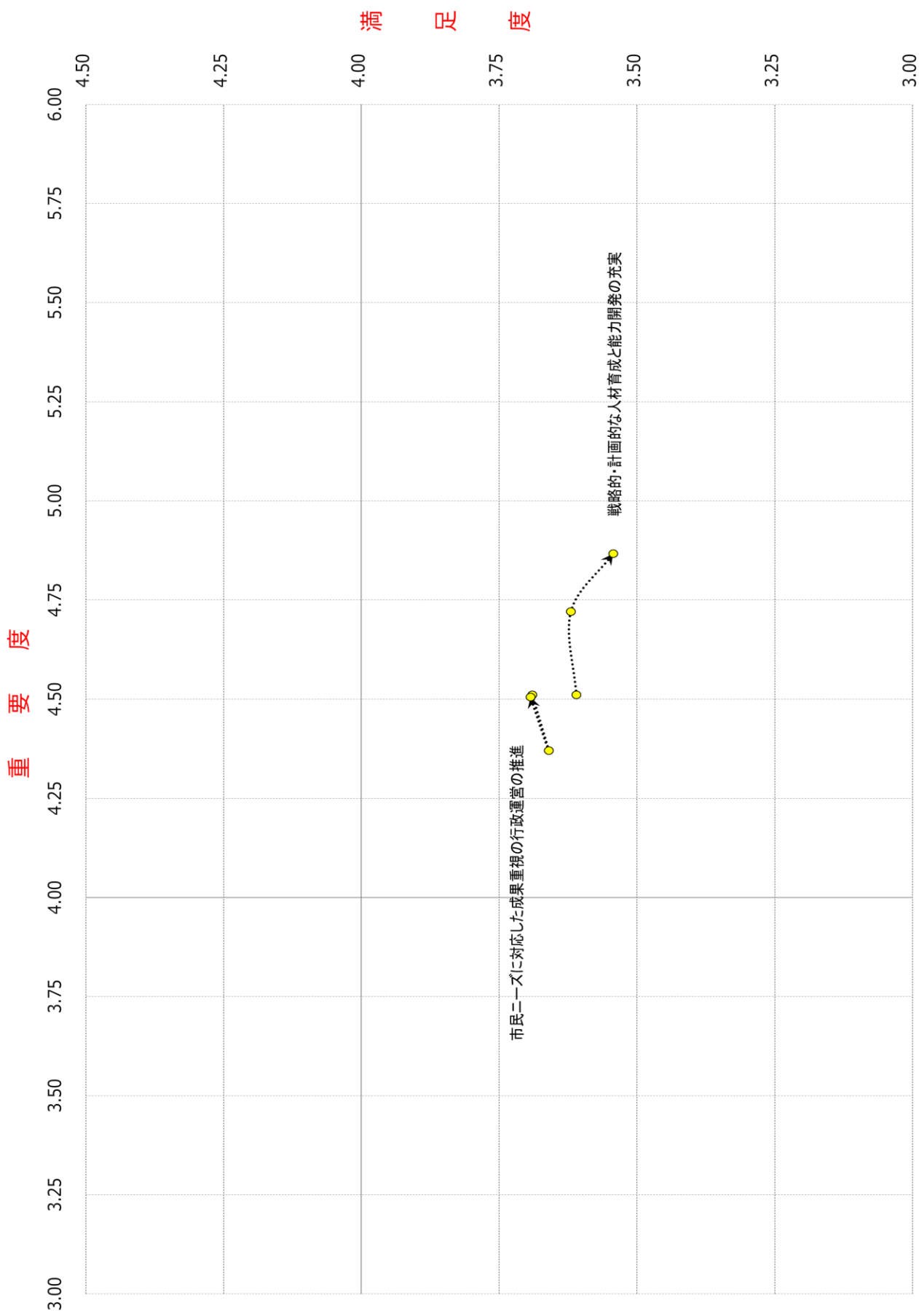
政策6：『やさしさと笑顔があふれる市民が主役の地域づくりを進めます。』





◆まちづくりアンケート結果の推移 (R2⇒R3⇒R4)

政策7：『横手を思い、市民の想いを実現させる創造的な行政経営を進めます。』





## 市の施策に関連した意識や行動などについて

### 【住みよさ・定住意向について】

問1 あなたは、横手市が住みやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

1. 住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい
4. 住みにくい
5. わからない

「3」または「4」と回答された方にお聞きします。

「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」と思う理由をお書きください。(自由記載)

[自由記載欄]

問2 あなたは、これからも横手市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

1. ずっと住み続けたい
2. 当分は住み続けたい
3. どちらかといえば住みたくない
4. 住みたくない
5. わからない



## 【デジタル化について】

問5 行政サービスがデジタル化されることで、どのようなことを期待しますか。(〇はいくつでも)

1. 窓口で氏名や住所が印字された申請書が出力され、何度も同じことを書かなくても済むようになる
2. 転入や転出の手続きが1か所の窓口で済むようになる
3. 窓口での待ち時間が短くなる
4. 届出や申請に必要な添付書類が減る
5. インターネットからの申請により、届出や申請のために市役所に行かなくても済むようになる
6. 行政情報や緊急情報がスマートフォンに自動配信されるようになる
7. インターネット上で困りごとの相談を24時間受け付けてもらえるようになる
8. 災害発生時の緊急情報、被害・安否情報をリアルタイムで確認できるようになる
9. その他( )
10. 特に期待していない

問6 IoT(※)の普及、AI(※)の活用など、社会全体でのデジタル化が進むことによって、どのような影響が生じると考えますか。(〇はいくつでも)

1. 日常生活が便利になる
2. 必要な情報が入手しやすくなる
3. 仕事が効率的にできるようになる
4. 個人情報流出の危険性がある
5. 情報通信機器を利用できる人とできない人との間に格差が生じる
6. 機器購入や通信費等の経済的負担が増加する
7. インターネット依存により、健康面や日常生活に影響が出る
8. わからない
9. その他( )
10. 特に影響は生じない

※IoT … Internet of Things (モノのインターネット)。テレビやデジカメ、冷蔵庫などの製品を通信でつなぐこと。

※AI … Artificial Intelligence (人工知能)。計算や学習を行う、人間の知能を人工的に再現したシステム。

問7 横手北スマートICについてお答えください。(〇は1つ)

1. 横手北スマートICを利用したことがある
2. 横手北スマートICを知っているが利用したことが無い → 次ページへ
3. 横手北スマートICを知らない

「1」と回答された方にお聞きします。

●主な利用目的、主な行先IC名を教えてください。

主な利用目的 (〇は1つ)	1 通勤・通学 2 買い物・食事 3 知人訪問・帰省 4 仕事 5 通院・見舞い 6 観光・レジャー 7 その他 ( )		
主な行先IC名 (〇は1つ)	1 横手IC 4 大曲IC 7 秋田南IC 10 昭和男鹿半島IC 12 その他 ( ) IC	2 十文字IC 5 協和IC 8 秋田中央IC 11 琴丘森岳IC	3 湯沢IC 6 秋田空港IC 9 秋田北IC

●利用頻度を教えてください。(〇は1つ)

1. ほぼ毎日
2. 週に2, 3日程度
3. 週に1日程度
4. 月に1, 2日程度
5. 数か月に1日程度

●横手北スマートICが開通したことで、どのような効果があったか教えてください。(〇はいくつでも)

1. 移動時間が短くなった
2. 高速道路が利用しやすくなった
3. 移動費用が安くなった
4. 高速道路の利用機会が増えた
5. 外出回数が増えた
6. ドライバーの負担が軽減した
7. その他 ( )

●横手北スマートICが開通したことで、高速道路の利用頻度に変化があったか教えてください。(〇は1つ)

1. 以前より大いに増えた(2倍以上)
2. 以前より増えた
3. ほとんど変わらない
4. 以前より減った

問7の続き

「2」と回答された方にお聞きします。

横手北スマートICを利用しない理由について教えてください。(〇はいくつでも)

1. スマートICへの行き方が分からないため
2. スマートICの利用方法が分からないため
3. スマートICまでのアクセス道路が走りにくいいため
4. スマートICが遠いため
5. ETCを利用していないため
6. 高速道路を利用しないため
7. その他( )

【男女共同参画について】

問8 横手市は性別に関係なくみんなが活躍できる「男女共同参画社会」になってきていると思いますか。(〇は1つ)

1. 思う
2. やや思う
3. あまり思わない
4. 思わない

「3」または「4」と回答された方にお聞きします。

どのような場面でそう感じますか。(〇はいくつでも)

1. 家庭生活
2. 職場
3. 地域活動
4. その他( )



## 【コロナ禍における日常生活について】

問9 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、昨年度に比べて生活に変化がありましたか。(〇は1つ)

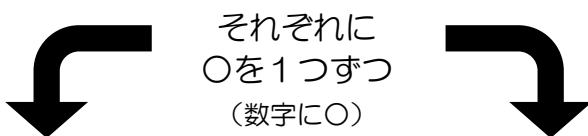
1. 変化がなかった
2. 変化があった
3. 大きく変化があった

「2」または「3」と回答された方にお聞きします。

どのような場面でそう感じますか。(〇はいくつでも)

1. 生活が楽になった
2. 生活が苦しくなった
3. 収入が増えた
4. 収入が減った
5. 失職した
6. 転職した
7. 家族の仲が良くなった
8. 家族の仲が悪くなった
9. 家族との団らん時間が増えた
10. 余暇の過ごし方が変わった
11. 外出制限などにより交流機会が減少した
12. スポーツや文化活動の機会が減少した
13. 3密の回避を常に意識するようになった
14. 外出時にマスクを着用することが習慣化した
15. 検温や健康チェックを実施するようになった
16. テイクアウトやデリバリーを利用する機会が増えた
17. テレワークの機会が増えた
18. キャッシュレス決済を利用する機会が増えた
19. その他 ( )

問10 まちづくりの各分野への「重要度」と「満足度」をお聞きます。  
 (「重要度」と「満足度」それぞれに○を1つずつ)



項目	重要度						現在の満足度					
	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満
1 児童福祉（子育て支援）の充実 保育所等の運営や支援、学童保育、相談窓口、ひとり親家庭への支援、医療費助成制度（マル福）、母子保健事業、児童虐待への対応	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
2 保健活動・健康づくりの推進 健康診断、「健康の駅」事業、生活習慣病の予防活動（栄養指導等）、心の健康保持と自殺予防、公立病院の運営	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
3 高齢者福祉の充実 雪下ろしや雪寄せなどの生活支援、老人クラブ活動への支援、介護サービスや介護予防活動	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
4 障がい者（児）福祉の充実 義足などの補装具の支給、就労支援、医療費助成制度（マル福）、障がい者関係施設の運営	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
5 低所得者福祉の充実 生活保護制度の運用と自立のための相談援助、生活困窮者の相談・支援、市営住宅の運営と管理（維持修繕）	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
6 地域福祉の向上 社会福祉協議会・民生児童委員・ボランティア団体等の活動支援、災害時を含めた地域の支えあい体制の構築	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
7 学校教育の充実 特色ある学校教育・食育・情報モラル教育の推進、不登校等のスクールカウンセラー配置、教育扶助や奨学金貸付	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
8 教育環境の整備 適正な規模による学校教育環境の整備（学校統合）、学校施設の長寿命化対策、スクールバスの更新と安全な運行確保 小中学校におけるICT環境整備	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
9 スポーツ・レクリエーションの振興 生涯スポーツの推進（チャレンジデーなど）、体育施設の運営管理、各種スポーツ大会やイベントの開催、横手体育館の建て替え整備	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
10 生涯学習の推進 生涯学習施設を中心とした講座等による学習機会の提供、社会教育団体の活動支援、公立図書館の運営、横手駅前新公益施設の整備、市民会館の建て替え整備	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
11 地域文化の振興 横手を学ぶ郷土学事業、文化的資産の発見、増田の町並みや後三年合戦関連遺跡の保存活用	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1

それぞれに  
○を1つずつ  
(数字に○)

項目	重要度						現在の満足度					
	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満
<b>12 交通安全・防犯対策の推進</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
交通指導隊や防犯指導隊の活動、交通安全施設等の整備、「よこて安全・安心メール」の運用、無料法律相談等												
<b>13 自然環境と快適な生活環境の保全</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
森林環境整備、動植物の生態系に配慮した水辺空間の保全と水質調査、ごみの不法投棄監視、公害防止等の取り組み												
<b>14 消防・防災体制の充実</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
消防車両の更新、防火水槽・消火栓設置、消防団活動と機材の配備、防災訓練、救急救命士養成、各種防災計画の策定												
<b>15 環境保全政策の充実</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
クリーンプラザよこての運営（ごみ収集事業）、堆肥センター運営、分別によるごみの減量化と資源化の徹底												
<b>16 省エネ・地球温暖化防止活動の推進</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
公共施設へ再生可能エネルギーの導入、街路灯のLED化、クールビズ・ウォームビズ等の啓発活動												
<b>17 農林業の振興</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
新規就農者や担い手の育成支援、基盤整備、農産物の6次産業化支援、地産地消や食育への取り組み、間伐の実施												
<b>18 商業の振興</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
地域商店街への支援（賑わいや販売促進イベント、空き店舗活用）、起業や創業のための事務スペース提供等の支援												
<b>19 工業の振興</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
地元企業が行う技術力向上や販路拡大への取り組みに対する支援												
<b>20 観光の振興</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
観光協会等観光推進団体との連携・支援、誘客増加に向けた観光施策の企画と実施（広告宣伝、イベント開催、観光資源の活用）、地元産品の物産振興												
<b>21 企業誘致の推進と雇用対策</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
県等と連携した企業訪問、進出企業へのきめ細かな支援、市内企業への人材育成支援を通じた若者定着												
<b>22 雪対策の充実</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
歩車道の除排雪、地域の除排雪設備等への支援、大雪時等の情報提供の充実												
<b>23 道路網の整備</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
市道の新設や拡幅、市道や橋の維持管理、スマートインターチェンジ設置、国道や県道に関する要望活動												

それぞれに  
○を1つずつ  
(数字に○)

項 目	重要度						現在の満足度					
	非常に重要	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	全く重要でない	非常に満足	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満
<b>24 公共交通機関の利便性の向上</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
移動手段の確保（バス路線への支援、デマンド交通・循環バス・自家用有償旅客運送の取り組み等）												
<b>25 市街地等各拠点地区の整備</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
増田地区の伝統的町並みの保存、横手駅周辺地区の整備、適正な土地利用のための規制と誘導、景観保全												
<b>26 上水道の整備</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
老朽化した管路の更新や耐震化、安全で安定した水供給のための水源・水質管理												
<b>27 下水道等の整備</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
下水道施設や農業集落排水施設の整備、合併浄化槽設置に対する助成、下水道への加入促進												
<b>28 公園・緑地の整備</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
公園や緑地等（トイレ・遊具等含む）の維持管理、墓地公園の整備、市民との協働による施設管理の推進、遊具整備（大森）												
<b>29 市民との協働・活動支援</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
地区交流センターや地区会議の運営支援、地域活動への支援、町内会館や集会施設の整備に対する補助												
<b>30 男女共同参画社会づくりの推進</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
啓発活動（優良事業所・事例紹介）、DV（ドメスティックバイオレンス）防止キャンペーンの実施												
<b>31 広報・広聴の推進</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
多様な媒体を活用した市政情報や市の魅力の発信、市民からの意見募集、公文書等情報公開												
<b>32 他自治体等との連携・交流の推進</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
移住・定住の促進、ふるさと会や応援人口との交流、自治体間の広域連携の推進、厚木市や那珂市（友好都市）との交流促進、奨学金返還支援												
<b>33 成果重視の行政運営の推進</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
行政改革の推進、行政評価制度の運用、組織機構の見直し、行政サービスの向上とコスト削減												
<b>34 市職員の資質向上</b>	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1
「市民の立場で考え、変革しつづける職員」の育成、職員の研修の充実												
<b>35 横手市の取り組み全般の満足度</b>	△	△	△	△	△	△	6	5	4	3	2	1
横手市の取り組みの総合的な満足度について、あなたのお考えに近いものを選んでください												